

2018年度

# 九州大学概要

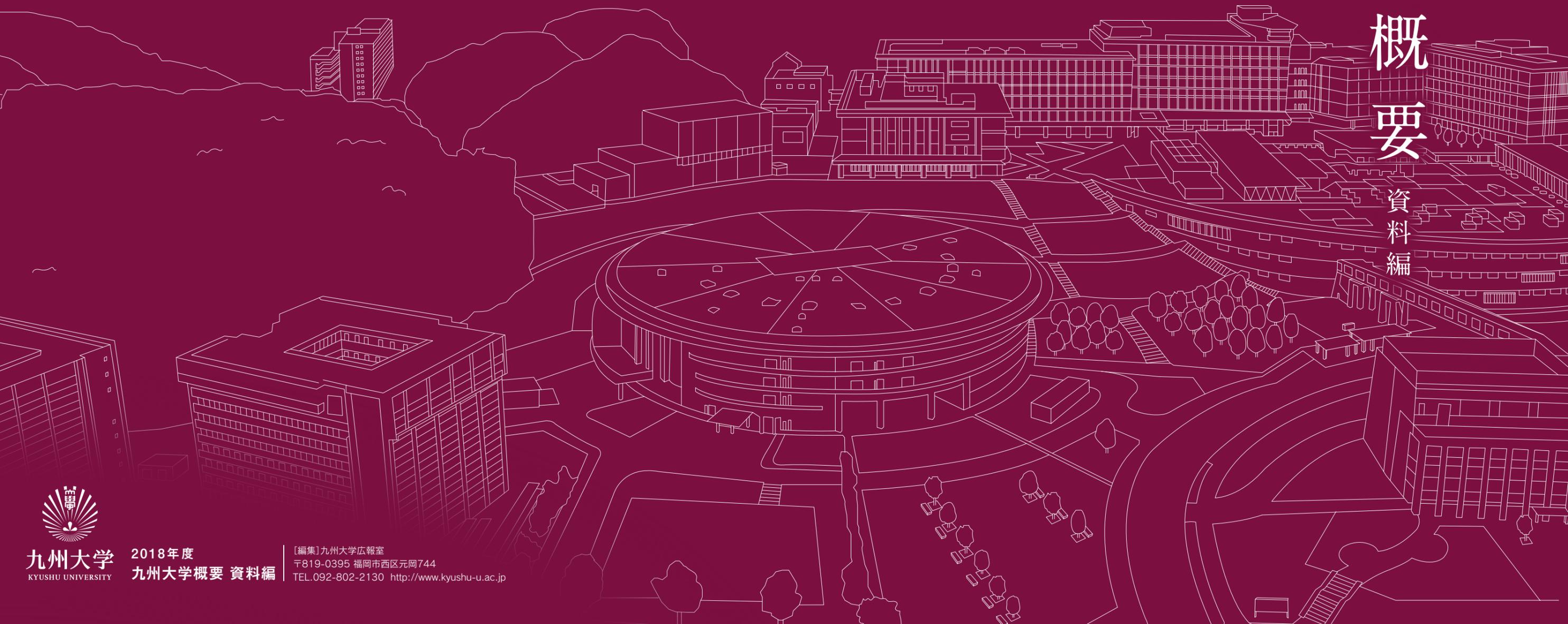
資料編

九州大学概要

資料編

2018年度

2018年7月  
発行



2018年度  
九州大学概要 資料編

[編集]九州大学広報室  
〒819-0395 福岡市西区元岡744  
TEL.092-802-2130 <http://www.kyushu-u.ac.jp>

# 九州大学教育憲章

## 第1条 (趣旨)

九州大学は、日本国民のみならず、世界中の人々からも支持される高等教育を一層推進するために、この教育憲章を定めることとする。

## 第2条 (教育の目的)

九州大学の教育は、日本の様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く全世界で活躍する人材を輩出し、日本及び世界の発展に貢献することを目的とする。

## 第3条 (人間性の原則)

九州大学の教育は、秀でた人間性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間の尊厳を守り、生命を尊重すること。
- (b) 人格、才能並びに精神的及び肉体的な能力を発達させること。
- (c) 真理と正義を愛し、個性豊かな文化の創造をめざすこと。
- (d) 自然環境を守り、次世代に譲り渡すこと。

## 第4条 (社会性の原則)

九州大学の教育は、秀でた社会性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 自由な社会に積極的に参加し、勤労を尊び、責任ある生活を送ること。
- (b) 基本的人権を尊重すること。
- (c) 両性の平等を尊重すること。
- (d) 必要な政治的教養を含む市民的公共性を育成すること。

## 第5条 (国際性の原則)

九州大学の教育は、秀でた国際性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) アジアをはじめ全世界の人々の文化的、社会的、経済的発展に寄与すること。
- (b) 種族的、国民的及び宗教的集団の間の理解、寛容及び友好を促進すること。
- (c) 世界の平和に貢献し、将来の世代を戦争の惨害から守ること。
- (d) 国際連合憲章の謳う原則を尊重すること。

## 第6条 (専門性の原則)

九州大学の教育は、秀でた専門性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間性の原則、社会性の原則及び国際性の原則並びに実際の生活に即して、専門性を深化、発展させること。
- (b) 科学技術の発達と学術文化の振興を融合させること。
- (c) 独創性、創造性を重視すること。
- (d) 専門家としての職業倫理を育成すること。
- (e) 学問の自由及び専門家の自律性を尊重すること。

## 第7条 (一体性の原則及び職責の遂行等)

- 1 九州大学は、全学一体となって、上記の教育目的及び原則の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員及び学生は自己の使命を自覚し、その職責等の遂行に努めなければならない。
- 2 前項の職責を遂行するために、教育研究組織の自治及び構成員の身分は尊重されなければならない。

# 九州大学学術憲章

## 第1条 (趣旨)

九州大学は、より善き知の探求と創造・展開の拠点として、人類と社会に真に貢献し得る研究活動を促進してゆくために、この学術憲章を定めることとする。

## 第2条 (研究の使命)

- (1) 九州大学は最高学府として、人類が長きにわたって遂行してきた真理探求の道とそこに結実した古典的・人間的叡知とを尊び、これを将来に伝えてゆくことを使命とする。
- (2) 九州大学はまた、諸々の学問における伝統を基盤として新しい展望を開き、世界に誇り得る先進的な知的成果を産み出してゆくことを使命とする。

## 第3条 (研究の理念と倫理性)

- (1) 九州大学は、伝統に学びそこに見られる知的探求を尊びつつ、現代に生きる我々に相応しい知の深化と発展とを指向する。
- (2) 九州大学は、創造的かつ独創的な学術研究を重視し、学問の自由および研究者の自律性を尊重する。
- (3) 九州大学はさらに、人間的叡知と科学的知識との調和に努めつつ、諸々の知の実践的価値を追求してゆく。
- (4) 九州大学は、科学が自然環境と人類の生存とに重大な影響を与えることをつねに顧慮し、自らの良心と良識とに従って、社会の信頼に応え得る研究活動の遂行に努める。

## 第4条 (研究の社会的・国際的貢献)

- (1) 九州大学は、大学の理念としての真理探求の精神を堅持すると共に、その研究活動を通じて、長期的な視野のもと、人類の福祉と文化の発展、ならびに世界の平和に貢献してゆくべく努める。
- (2) 九州大学の研究はまた、普遍性と汎用性を目指して広く社会の要請に応え、かつその立地する地域社会に貢献するものとなるよう努める。
- (3) 九州大学は、開かれた大学としてその研究成果を学外に開示し、さらには活発な情報発信や人的交流、諸研究機関や産業界との連携に努めながら、学術研究の国際的拠点となることを目指す。

## 第5条 (研究と教育の融合)

九州大学は、世界的に活躍し得る人材を育成し輩出する使命を有しており、研究と教育との機能を調和・融合させながら、人類の未来を託するに足る人材の養成を目指す。

## 第6条 (一体性と職責の遂行)

九州大学は、教職員と学生とが一体となって、上記の事柄の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員と学生は自己の使命をよく自覚し、それぞれの責任の遂行に努めなければならない。

# 学年暦

▶ 4月1日(日)  
前期開始

▶ 4月1日(日)~4月8日(日)<sup>※1</sup>  
春季休業

▶ 4月4日(水)  
春季入学式

▶ 4月9日(月)  
春学期開始<sup>\*2</sup>

▶ 5月11日(金)  
本学記念日

▶ 6月6日(水)  
春学期終了

▶ 6月7日(木)  
夏学期開始<sup>\*2</sup>

▶ 8月9日(木)  
夏学期終了

▶ 8月10日(金)~9月30日(日)<sup>※1</sup>  
夏季休業

▶ 9月25日(火)  
秋季学位記授与式

▶ 9月30日(日)  
前期終了

▶ 10月1日(月)  
後期開始

▶ 10月1日(月)  
秋季入学式

▶ 10月2日(火)  
秋学期開始<sup>\*2</sup>

▶ 11月29日(木)  
秋学期終了

▶ 11月30日(金)  
冬学期開始<sup>\*2</sup>

▶ 12月26日(水)~1月6日(日)<sup>※1</sup>  
冬季休業

▶ 2月18日(月)  
冬学期終了

▶ 3月20日(水)  
春季学位記授与式

▶ 3月31日(日)  
後期終了

<sup>※1</sup> 標準日(期間)を示したもので、学府・学部等で異なることがある。

<sup>※2</sup> 履修上の授業期間を、春学期、夏学期、秋学期、冬学期に区分する。

# 目次

1	歴代総長／運営組織	2
2	役員等／経営協議会委員	3
3	教育研究評議会評議員	4
4	沿革	5
5	伊都キャンパスへの移転	9
6	学府・研究院制度について	10
7	大学の組織	11
8	部局長等	13
9	教育研究組織	15
	基幹教育院	15
	[学部]学科・科目目・(講座)／[学部]21世紀プログラム	15
	[学府]専攻・講座	15
	[研究院]部門・講座	17
	高等研究院	19
	[附置研究所等]研究部門／[附属図書館]利用状況・蔵書数	19
	[九州大学病院]診療科等・病床数・患者数	20
	学内共同教育研究センター	21
	先導的研究センター	23
	情報基盤研究開発センター／機構その他の組織／推進室等	24
10	学生定員及び在籍学生数	25
	学部／大学院	25
	学生総数	26
11	入学状況	27
12	学位取得者数等	29
13	学部卒業・大学院修了後の進路状況	32
14	教職員数等	33
	役員数／教職員数	33
	教員数(特定有期)／特命教授数／学術研究員等数	35
	招へい外国人教師等数／非常勤講師数／主幹教授数／特任教授等数	35
	特定有期事務・技術系職員数／事務・技術補佐員等数／高度専門職員	35
	教職員総数／外国籍を有する教員等数／教員組織の年齢構成	36
	教員組織の男女構成／栄誉教授／特別主幹教授	36
15	社会との連携	37
	共同研究／受託研究／公開講座	37
	寄附講座・寄附研究部門	38
	共同研究部門	39
	その他の社会連携事業	40
16	国際交流	41
	交流協定締結大学等	41
	本学学生の海外留学状況	49
	出身国別外国人留学生数	50
	外国人留学生数の推移等	52
17	収入・支出	53
	平成30年度収入・支出予算	53
	科学研究費助成事業	53
	寄附金収入／産学連携等研究収入／収入・支出の推移	54
18	研究プログラム及び教育プログラムの採択状況	55
19	キャンパスマップ	57
20	その他の地区	65
21	土地・建物・諸施設	66
22	案内図	68

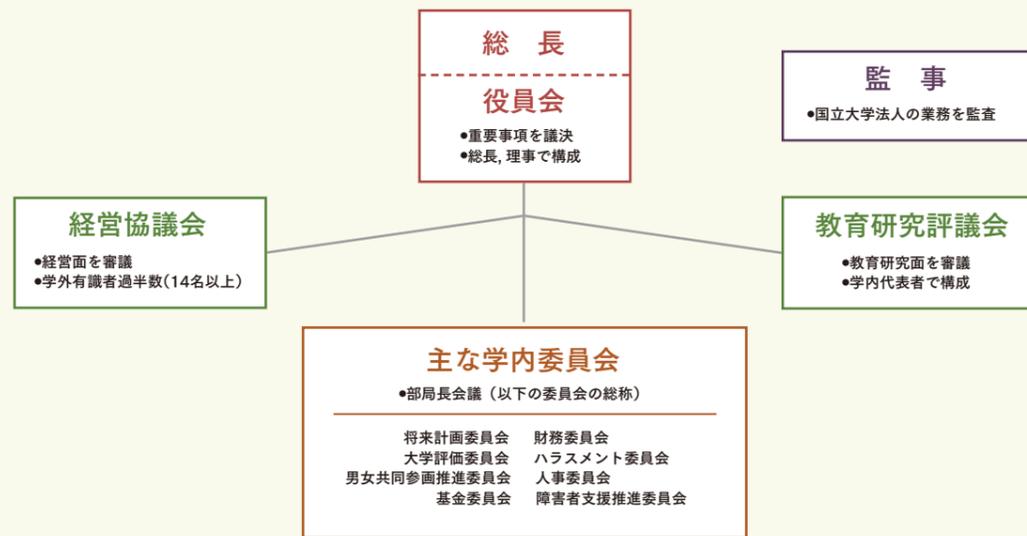
■ 歴代総長

(平成30年4月1日現在)

	在任期間	氏名	ふりがな
初代	明治44年4月1日～大正2年5月9日	理学博士 山川 健次郎	やまかわ けんじろう
第2代	大正2年5月9日～大正15年3月19日	工学博士 真野 文二	まの ぶんじ
第3代	大正15年3月19日～昭和4年9月12日	農学博士 大工原 銀太郎	だいくはら ぎんたろう
(事務取扱)	昭和4年9月12日～昭和4年10月9日	医学博士 後藤 七郎	ごとう しちろう
第4代	昭和4年10月9日～昭和11年7月4日	松浦 鎮次郎	まつうら しげじろう
第5代	昭和11年7月4日～昭和11年11月18日	医学博士 高山 正雄	たかやま まさお
第6代	昭和11年11月18日～昭和20年3月1日	工学博士 荒川 文六	あらかわ ぶんろく
第7代	昭和20年3月1日～昭和20年10月16日	百武 源吾	ひゃくたけ げんご
(事務取扱)	昭和20年10月16日～昭和20年11月30日	理学博士 西 久光	にし ひさみつ
第8代	昭和20年11月30日～昭和24年11月29日	農学博士 奥田 譲	おくだ ゆずる
第9代	昭和24年11月30日～昭和28年11月29日	法学博士 菊池 勇夫	きくち いさお
第10代	昭和28年11月30日～昭和36年11月29日	工学博士 山田 稜	やまだ みのる
第11代	昭和36年11月30日～昭和42年11月29日	医学博士 遠城寺 宗徳	えんじょうじ むねのり
第12代	昭和42年11月30日～昭和44年1月31日	工学博士 水野 高明	みずの たかあき
(事務取扱)	昭和44年1月31日～昭和44年5月24日	原 俊之	はら としゆき
(事務取扱)	昭和44年5月24日～昭和44年8月14日	医学博士 間田 直幹	といだ なおき
(事務取扱)	昭和44年8月14日～昭和44年11月7日	谷口 鉄雄	たにくち てつお
第13代	昭和44年11月7日～昭和45年11月6日	医学博士 入江 英雄	いりえ ひでお
第14代	昭和45年11月7日～昭和50年11月6日	医学博士 池田 敷好	いけだ かずよし
第15代	昭和50年11月7日～昭和53年11月6日	医学博士 武谷 健二	たけや けんじ
第16代	昭和53年11月7日～昭和56年11月6日	理学博士 神田 慶也	かんだ よしや
第17代	昭和56年11月7日～昭和61年9月30日	医学博士 田中 健藏	たなか けんぞう
(事務取扱)	昭和61年10月1日～昭和61年11月6日	医学博士 山元 寅男	やまもと とらお
第18代	昭和61年11月7日～平成3年11月6日	理学博士 高橋 良平	たかはし りょうへい
第19代	平成3年11月7日～平成7年11月6日	農学博士 和田 光史	わだ こうじ
第20代	平成7年11月7日～平成13年11月6日	医学博士 杉岡 洋一	すぎおか よういち
第21代	平成13年11月7日～平成20年9月30日	工学博士 梶山 千里	かじやま ちさと
第22代	平成20年10月1日～平成26年9月30日	理学博士 有川 節夫	ありかわ せつお
第23代	平成26年10月1日～現在	医学博士 久保 千春	くぼ ちはる

■ 国立大学法人九州大学の運営組織

(平成30年4月1日現在)



■ 役員等

(平成30年5月1日現在)

役職	氏名	主な任務	所属等
総長	久保 千春		
理事・副学長	丸野 俊一	教育, 基幹教育, 障害者支援推進	
理事・副学長	井上 和秀	財務, 研究	
理事・副学長	荒殿 誠	企画・評価, 安全衛生, 危機管理	
理事・副学長	安浦 寛人	キャンパス移転・整備, 情報, 情報公開, ハラスメント防止	
理事・副学長	若山 正人	グローバル対応, 産学官連携, 知的財産	
理事・副学長	石橋 達朗	人事, 病院地区総括	
理事・事務局長	玉上 晃	総務, 労務管理, 男女共同参画, 社会連携	
理事	山縣 由美子	広報, 同窓会, 九大基金, 高大連携	
監事	細田 勝則	業務監査	
監事	白水 一信	業務監査	
副学長	佐々木 裕之	附置研究所, 研究	生体防御医学研究所教授
	高松 洋	学事, 入試, カリキュラム, 理工系学府教育	工学研究院教授
	宮本 一夫	図書館, 人文科学系学府教育	人文科学研究院教授
	緒方 一夫	スーパーグローバル大学創成	熱帯農学研究センター教授
	佐々木 一成	産学官連携	工学研究院教授
副理事	永島 英夫	筑紫地区先端科学キャンパス	先端物質化学研究所教授
	副島 雄児	高大連携	基幹教育院教授
	渡邊 公一郎	国際, 留学生センター	工学研究院教授
	古川 勝彦	産学官連携	学術研究・産学官連携本部教授
	松山 倫也	計画・評価	農学研究院教授
	脇山 真治	アート・デザイン, 広報	芸術工学研究院教授
	玉田 薫	学生支援, 男女共同参画	先端物質化学研究所教授
	小山内 康人	共創学部	比較社会文化研究院教授
大戸 茂弘	研究	薬学研究院教授	

■ 経営協議会委員 (29名)

(平成30年7月1日現在)

区分	氏名	所属等	備考
総長	久保 千春		
理事 (総長が指名した5名)	丸野 俊一		
	井上 和秀		
	安浦 寛人		
	若山 正人		
	玉上 晃		
病院長	赤司 浩一		
部局長 (総長が指名した6名)	中野 等	大学院比較社会文化研究院	(人文社会系)
	磯谷 明德	大学院経済学研究院	(人文社会系)
	久枝 良雄	大学院工学研究院	(理工系)
	福田 晋	大学院農学研究院	(理工系)
	住本 英樹	大学院医学研究院	(医系)
	林 潤一朗	先端物質化学研究所	(研究所等)
	安西祐一郎	独立行政法人日本学術振興会顧問 同学術情報分析センター所長	
石原 進	九州旅客鉄道株式会社相談役		
糸山 泰人	国際医療福祉大学名誉教授		
小川 洋	福岡県知事		
加藤 公敬	公益財団法人日本デザイン振興会 常務理事		
工藤 智規	東京電機大学理事／常葉学園学事顧問		
久保田勇夫	株式会社西日本シティ銀行 代表取締役会長		
貞刈 厚仁	福岡市副市长		
田中 優次	西部ガス株式会社代表取締役会長		
谷 正明	株式会社福岡銀行代表取締役会長		
知野 恵子	株式会社読売新聞東京本社編集局 編集委員		
長尾 亜夫	西日本鉄道株式会社相談役		
貫 正義	九州電力株式会社代表取締役会長		
板東久美子	日本司法支援センター理事長		
古川貞二郎	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会会長		
ROBERT CAMPBELL	国文学研究資料館館長		

※順不同・敬称略。

教育研究評議会評議員

(平成30年5月1日現在)

Table with 2 columns: Position (e.g., 総長, 理事) and Name (e.g., 久保千春, 丸野俊一).

Table with 2 columns: Position (e.g., 高等研究院長, 生体防御医学研究所長) and Name (e.g., 佐々木裕之, 中別府雄作).

<オブザーバー>

Table with 2 columns: Position (e.g., 監事, 副理事) and Name (e.g., 細田勝則, 白水一信).

※( )は再掲。

Table with 2 columns: 構成員職数, 47 (現員44名)

廃止された組織及び存続期間

Table with 2 columns: Organization Name (e.g., 第8臨時教員養成所) and Duration (e.g., 大12.3(1923)~昭8.3(1933)).

Table with 2 columns: Organization Name (e.g., 生体防御医学研究所附属感染防御研究センター) and Duration (e.g., 平13.4(2001)~平22.3(2010)).

※現存の学内共同教育研究センター、先導的研究センター、情報基盤研究開発センター、機構その他の組織、推進室等はP.21~に記載。

歴代総長 / 運営組織

役員等 / 経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・諸施設

案内図

歴代総長 / 運営組織

役員等 / 経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンバスマップ

その他の地区

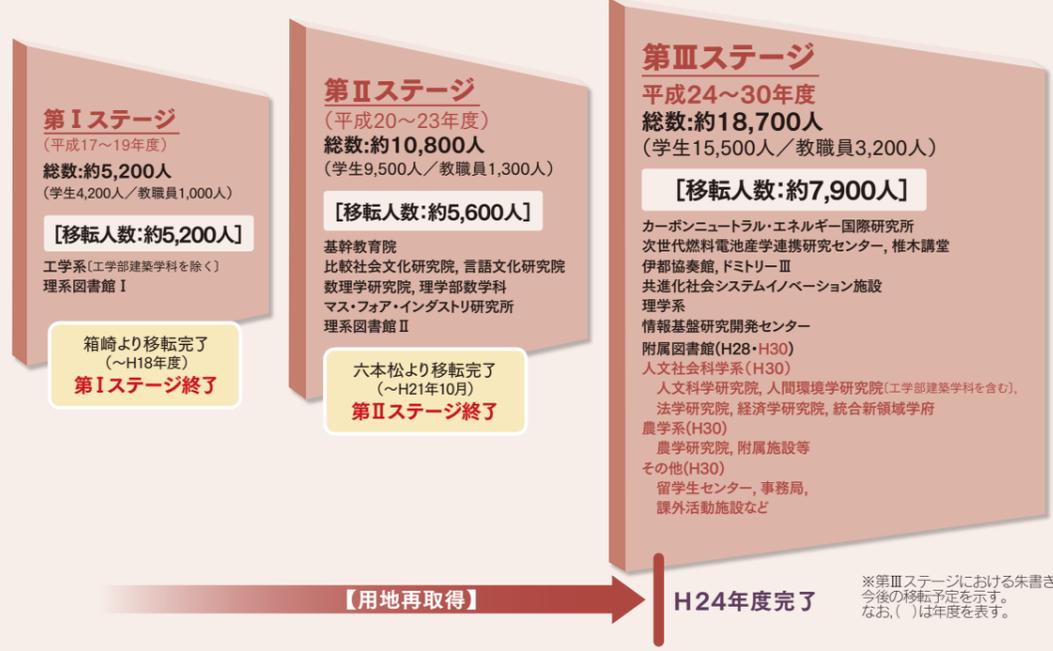
土地・建物・諸施設

案内図



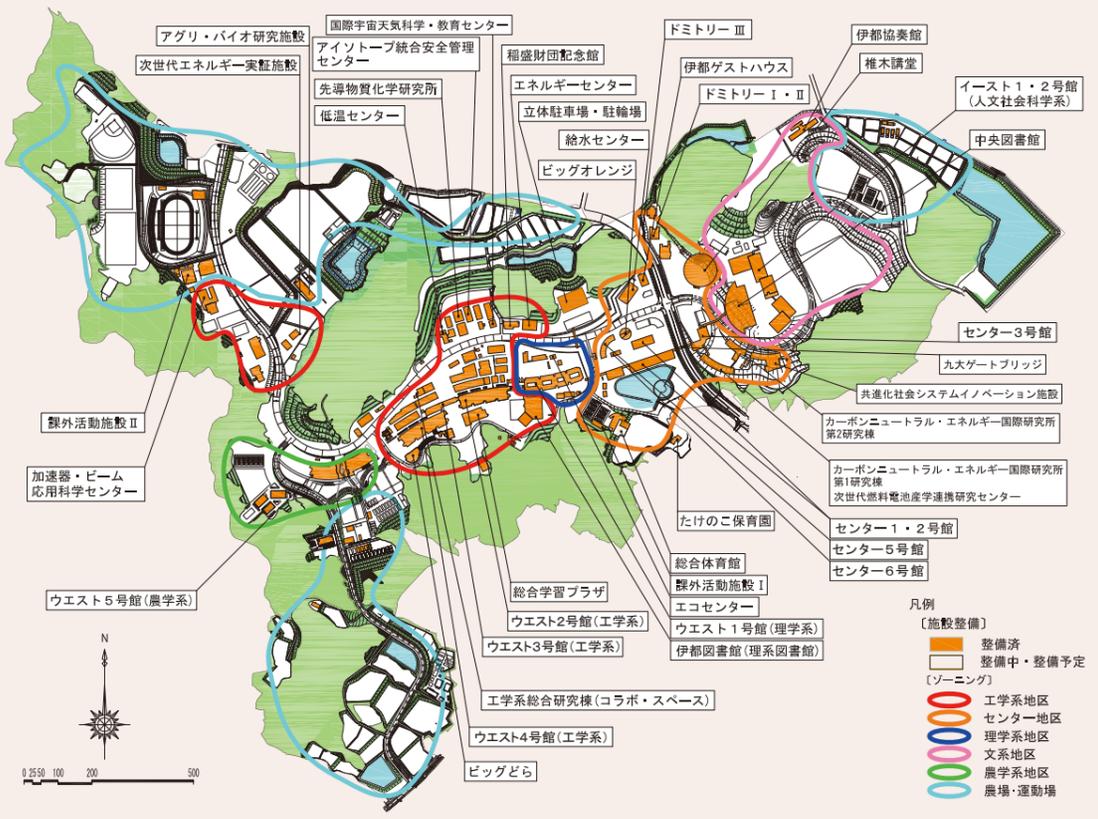
移転スケジュールと進捗状況

(平成30年5月1日現在)



九州大学新キャンパス計画配置図

(平成30年5月1日現在)

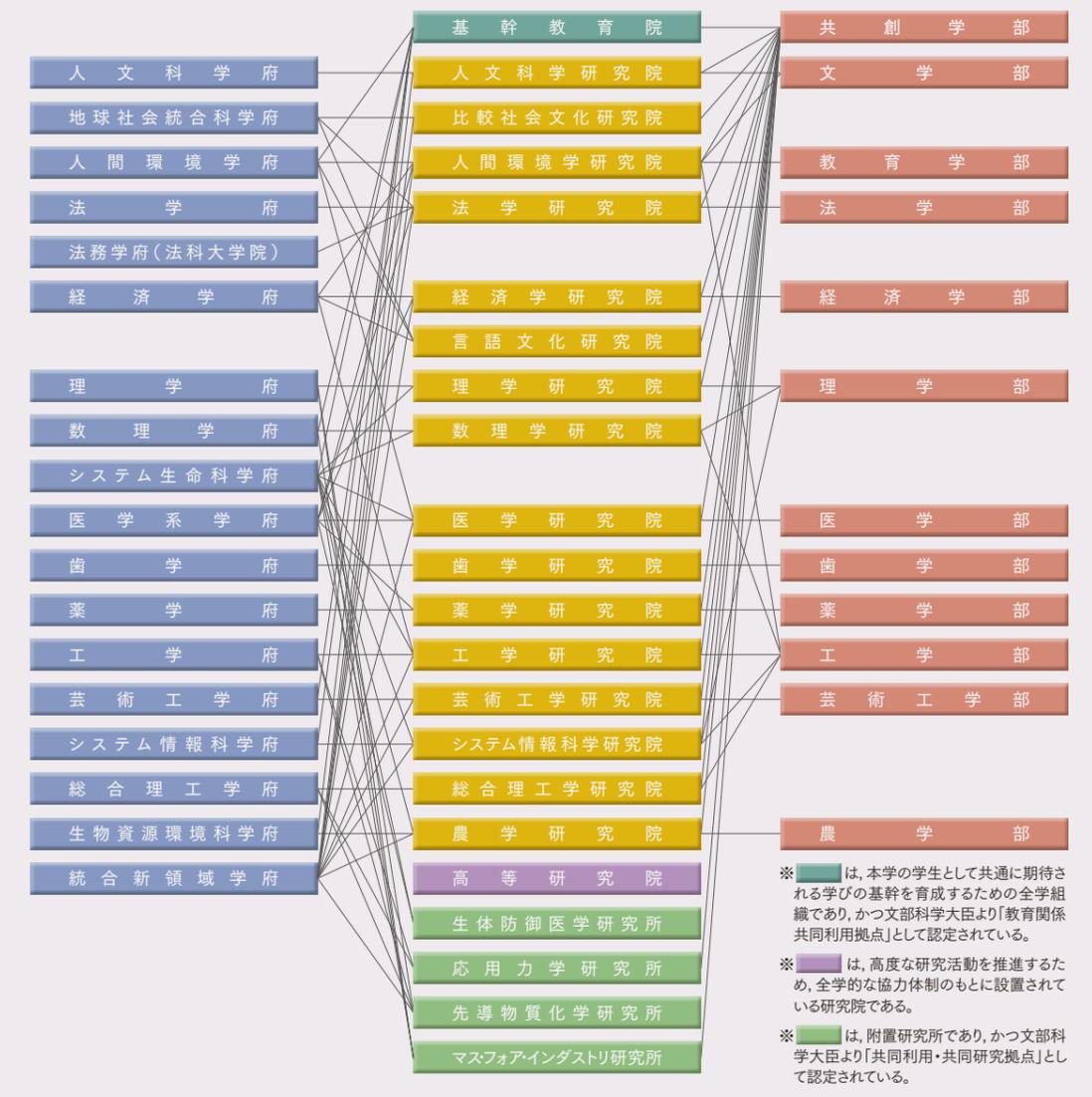


九州大学では、平成12年4月の「全学大学院重点化」(大学院に、より重点をおいて、教育研究組織を構成すること)の完了とともに、全国でも初めての「学府・研究院」制度を設けました。これは、大学院の教育研究組織である「研究科」を、大学院の教育組織としての「学府」(Graduate School)と教員の所属する研究組織である「研究院」(Faculty)とに分離して、相互の柔軟な連携を図るものです。(図1)

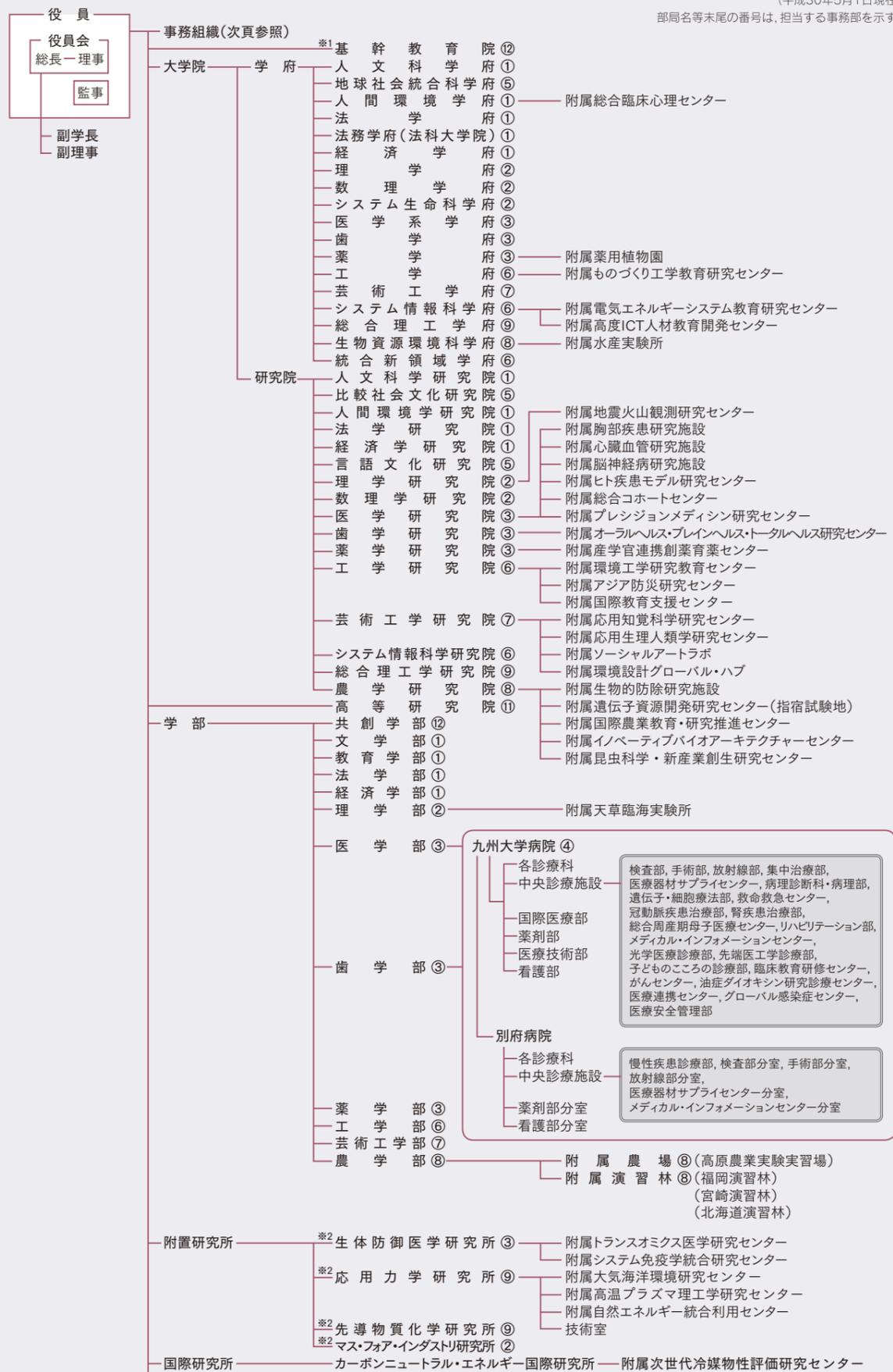
大学院重点化に伴って、教員の所属は従来の学部から大学院に移り、さらに大学院を教育組織と研究組織に分離することにより、学府・学部教育への研究院の枠を超えた教員の多様な参加が可能となりました。(図2) また、教育・研究双方の組織をそれぞれの必要性から独自に再編することが可能となりました。



学府・研究院・学部の編成



(平成30年5月1日現在)
部局名等末尾の番号は、担当する事務部を示す。



※1 文部科学大臣より認定を受けた教育関係共同利用拠点。
※2 文部科学大臣より認定を受けた共同利用・共同研究拠点。

- 歴代総長/運営組織
役員等/経営協議会委員
教育研究評議会評議員
沿革
伊都キャンパスへの移転
学府・研究院制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・大学院修了後の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・諸施設
案内図

- 歴代総長/運営組織
役員等/経営協議会委員
教育研究評議会評議員
沿革
伊都キャンパスへの移転
学府・研究院制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・大学院修了後の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・諸施設
案内図

Table listing department heads and various university roles such as 基幹教育院長, 学務部長, 工学部長, etc.

Table listing department heads and various university roles such as 工学部長, 芸術工学部長, 農学部長, etc.

Table listing department heads and various university roles such as 持続可能な社会のための決断科学センター長, キャンパスライフ・健康支援センター長, etc.

Table listing department heads and various university roles such as 学務部長, 学務企画課長, 基幹教育課長, etc.

- 歴代総長 / 運営組織
役員等 / 経営協議会委員
教育研究 評議会評議員
沿革
伊都キャンパス への移転
学府・研究院 制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び 在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・ 諸施設
案内図

- 歴代総長 / 運営組織
役員等 / 経営協議会委員
教育研究 評議会評議員
沿革
伊都キャンパス への移転
学府・研究院 制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び 在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・ 諸施設
案内図

歴代総長 / 運営組織

役員等 / 経営協議会委員

教育研究 評議会評議員

沿革

伊都キャンパス への移転

学府・研究院 制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び 在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム 及び教育プログラムの 採択状況

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・ 諸施設

案内図

歴代総長 / 運営組織

役員等 / 経営協議会委員

教育研究 評議会評議員

沿革

伊都キャンパス への移転

学府・研究院 制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び 在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム 及び教育プログラムの 採択状況

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・ 諸施設

案内図

■ 基幹教育院

基幹教育では「ものの見方, 学び方, 考え方を学ぶ」姿勢の涵養こそが学問追究の基本であるという観点に立ち, 自ら問いを立て主体的な学びのできるアクティブ・ラーナーの育成に取り組んでいる。そのマネジメントを主導する教育院として, 平成23年度に設置され, カリキュラム案やシラバス案の作成, 全学出動体制の調整, 教材・教科書の開発等を行っている。

■ [学部] 学科・学科目・(講座)

(平成30年4月1日現在)

Table with columns: 学部, 学科, 学科目(医学部保健学科においては講座). Rows include 共創学部, 文学部, 教育学部, 法学部, 経済学部, 理学部, 医学部, 歯学部, 薬学部, 工学部, 芸術工学部, 農学部.

備考 / \*を冠するものは特定教育研究学科目。

■ [学部] 21世紀プログラム

21世紀を担う人材として「専門性の高いゼネラリスト」を育成することを目標とし, 平成13年度にスタートした教育プログラム。学生は, 文系, 理系にまたがる学部横断型のカリキュラムを個人指導のもと自ら設計していく。少人数を基本とする徹底した教養教育, 国際的人材養成のための外国語教育, 大学外の専門家による講義など幅広い学修を行う。所定の単位を修得した学生は, 卒業認定に基づき, 「学士(学術)」の学位を授与される。

■ [学府] 専攻・講座

(平成30年4月1日現在)

Table with columns: 学府, 専攻数, 専攻, 講座. Rows include 人文科学府, 地球社会統合科学府.

(次頁へ続く)

Table with columns: 学府, 専攻数, 専攻, 講座(数理学専攻においては研究領域, 保健学専攻においては分野, 芸術工学専攻においてはコース・講座). Rows include 人間環境学府, 法学府, 法務学府(法科大学院), 経済学府, 理学府, 数理学府, システム生命科学府, 医学系学府, 歯学府, 薬学府, 工学府, 芸術工学府.

(次頁へ続く)

- 歴代総長 / 運営組織
- 役員等 / 経営協議会委員
- 教育研究 評議会評議員
- 沿革
- 伊都キャンパス への移転
- 学府・研究院 制度について
- 大学の組織
- 部長等
- 教育研究組織
- 学生定員及び 在籍学生数
- 入学状況
- 学位取得者数等
- 学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
- 教職員数等
- 社会との連携
- 国際交流
- 収入・支出
- 研究プログラム 及び教育プログラムの 採択状況
- キャンパスマップ
- その他の地区
- 土地・建物・ 諸施設
- 案内図

学 府	専攻数	専 攻	講 座(ユーザー感性学専攻及びライブラリーサイエンス専攻においてはコース, オートモーティブサイエンス専攻においては分野)
システム情報 科学府	3	情報学専攻	数理情報, 知能科学, 計算科学
		情報知能工学専攻	先端情報・通信機構学, 高度ソフトウェア工学, 実世界ロボティクス, 先端分散処理機構, *情報通信工学, データサイエンス実践特別
		電気電子工学専攻	電子デバイス工学, 集積電子システム, 計測制御工学, エネルギー応用システム工学, 超伝導システム工学, *電子通信工学
総合理工学府	5	量子プロセス理工学専攻	電気プロセス工学, 光機能材料工学, 量子物性学, 分子プロセス工学, 分子材料科学, ◯機能物性評価学
		物質理工学専攻	固体表面科学, 固体材料設計学, 分子物性計測学, 材料物性学, 物質構造化学, 有機合成化学, 融合材料科学, ◯新素材開発工学
		先端エネルギー理工学専攻	高密度エネルギー理工学, 先端エネルギーシステム開発学, 炉心理工学, 高エネルギー物質理工学, ◯先端エネルギーシステム学
		環境エネルギー工学専攻	流動熱工学, 熱環境工学, 輸送現象学, エネルギー有効利用工学
		大気海洋環境システム学専攻 (専攻に属さない)	流体環境学, 環境基礎解析学, 環境計測学, 環境予測学, ◯海洋機器開発 *グリーンアジア国際リーダー教育推進室
		資源生物科学専攻	農業生物科学, 動物・海洋生物科学
生物資源環境 科学府	4	環境農学専攻	生産環境科学, 森林環境科学, サステナブル資源科学
		農業資源経済学専攻	農業資源経済学
		生命機能科学専攻 (専攻に属さない)	生物機能分子化学, システム生物学, 食料化学工学 国際
統合新領域学府	3	ユーザー感性学専攻	感性科学, 感性コミュニケーション, 感性価値クリエーション
		オートモーティブサイエンス専攻	先端材料科学, ダイナミクス, 情報制御学, 人間科学, 社会科学, *オートモーティブ・カーボンニュートラル・エネルギー学
		ライブラリーサイエンス専攻	ライブラリーサイエンス

備考 / 1. ◯印を冠するものは連携講座。  
 2. ☆印を冠するものは客員講座。  
 3. \*印を冠するものは特定教育研究講座。  
 4. 各学府は、博士課程とする。ただし、医学系学府医科学専攻及び工学府共同資源工学専攻は修士課程、芸術学府芸術工学専攻デザイン人間科学国際コースは博士後期課程のみ、人間環境学府実践臨床心理学専攻、法務学府実務法学専攻、経済学府産業マネジメント専攻及び医学系学府医療経営・管理学専攻は専門職学位課程。  
 5. 工学府共同資源工学専攻は、九州大学大学院工学府と北海道大学大学院工学院が共同して構成する大学院共同教育課程。

■ [研究院] 部門・講座

(平成30年4月1日現在)

研 究 院	部門数	部 門	講 座
人文科学研究院	3	哲学部門	哲学, 倫理学, インド哲学史, 中国哲学史, 芸術学, 広人文学
		歴史学部門	日本史学, 東洋史学, 朝鮮史学, 考古学, 西洋史学, イスラム文明史学, 地理学
		文学部門	国語学・国文学, 中国文学, 英語学・英文学, 独文学, 仏文学, 言語学
比較社会文化 研究院	3	環境変動部門	地球変動, 生物多様性, 基層構造, ◯生物インベントリ, ◯極域地図環境
		社会情報部門	歴史資料情報, 社会変動, 国際社会情報
		文化空間部門	文化動態, 文化表象
人間環境学 研究院	3	人間科学部門	共生社会学, 心理学, 臨床心理学, 健康・スポーツ科学
		教育学部門	教育社会計画学, 国際教育環境学
		都市・建築学部門 (部門に属さない)	構造防災系, 計画環境系 *アジア都市・建築環境E & R推進室
法学研究院	6	基礎法学部門	法文化学, 法史学, 法動態学
		公法・社会法学部門	公法学, 社会法学
		民刑事法学部門	民事法学, 刑事法学, ◯民刑事法学
		国際関係法学部門	国際関係法理論, 国際経済ビジネス法, ◯国際関係法学
		政治学部門	政治学基礎, 政治動態分析
		実務法学部門	実務法学
経済学研究院	4	経済工学部門	経済システム解析, 政策分析, 数理情報
		産業・企業システム部門	産業システム, 経営システム, 会計システム
		国際経済経営部門	国際経済分析, 国際企業分析, ◯アジア経済調査
		産業マネジメント部門	産業マネジメント
言語文化研究院	2	言語環境学部門	言語教育学, 言語情報学
		国際文化共生学部門	国際共生学, 国際文化学

(次頁へ続く)

研 究 院	部門数	部 門	講 座(数理学研究院においては研究領域, 保健学部門においては分野)
理学研究院	4	物理学部門	基礎粒子系物理学, 物性物理学
		化学部門	無機・分析化学, 物理化学, 有機・生物化学, 複合領域化学
		地球惑星科学部門	流体圏・宇宙圏科学, 固体地球惑星科学, 太陽惑星系物質科学, 地震学・火山学
数理学研究院	2	数学部門	数理学
		数理科学部門	数理科学
医学研究院	7	基礎医学部門	生体制御学, 生体情報科学, 病態制御学, 社会環境医学, 医療経営・管理学
		先端医療医学部門	先端医療医学
		臨床医学部門	内科学, 外科学, 生殖発達医学
		分子生命科学系部門	細胞工学, 性差生物学
		医学教育学部門	医学教育学
		応用幹細胞医科学部門	応用幹細胞医科学
		保健学部門 (部門に属さない)	看護学, 医用量子線科学, 検査技術科学 *九州連携臨床腫瘍学, *次世代医療研究開発
歯学研究院	1	歯学部門	口腔常態制御学, 口腔保健推進学, 口腔機能修復学, 口腔顎顔面病態学, ◯口腔保健開発学, *口腔生体応答学
薬学研究院	2	創薬科学部門	生体分子情報学, 医薬化学, ◯化学療法分子制御学, ◯創薬産学官連携
		臨床薬学部門	臨床薬学, 生命薬学, ◯薬物送達システム学, *漢方医薬学
工学研究院	10	化学工学部門	分子・生物システム工学, 生産システム工学
		応用化学部門	応用精密化学, 生体機能化学, 機能組織化学, 分子情報システム, ◯先端ナノ材料工学
		材料工学部門	材料反応工学, 材料加工工学, 材料機能工学, ◯先端ナノ材料工学
		社会基盤部門	構造および地震工学, 建設設計材料工学, 地盤学
		環境社会部門	都市システム学, 水圏持続学, 水・資源循環システム学
		海洋システム工学部門	船舶海洋性能工学, 船舶海洋構造工学, 海洋システム設計学
		地球資源システム工学部門	地球工学, 資源システム工学, エネルギー資源工学, *世界展開力強化, *国際連携資源フロンティア教育
		エネルギー量子工学部門	原子核・量子線工学, 核エネルギーシステム学, エネルギー物質科学, 応用物理学
		機械工学部門	材料力学, 流体工学, 熱工学, 燃焼科学, 力学システム, 制御システム, 加工プロセス, 設計工学, 生体工学, 水素利用工学
		航空宇宙工学部門 (部門に属さない)	航空宇宙熱・流体力学, 航空宇宙機構造強度, 航行ダイナミクス, 宇宙システム工学, ◯航空技術連携 ◯理研連携
芸術工学研究院	5	デザイン人間科学部門	生理人類学, 知覚心理学, モデリング・最適化
		コミュニケーションデザイン 科学部門	音文化・アートマネジメント, 音響デザイン学, 情報音響システム学, 画像情報工学
		環境デザイン部門	ランドスケープ・社会環境デザイン, 構築環境デザイン, 建築史学・文化財学
		コンテンツ・クリエイティブ デザイン部門	芸術, クリエイティブデザイン, コンテンツデザイン, インタラクティブデザイン
システム情報 科学研究院	5	デザインストラテジー部門	ソーシャル・システムデザイン, ソーシャル・イノベーションデザイン, ソーシャル・コミュニケーションデザイン
		情報学部門	数理情報, 知能科学
総合理工学 研究院	4	情報知能工学部門	先端情報・通信機構学, 高度ソフトウェア工学, 実世界ロボティクス, データサイエンス実践特別
		情報エレクトロニクス部門	電子デバイス工学, 集積電子システム
		電気システム工学部門	計測制御工学, エネルギー応用システム工学, 超伝導システム工学
		I&Eビジョナリー特別部門	(講座をおかない)
農学研究院	4	物質科学部門	固体材料物性工学, 物性科学, 機能材料設計学, ◯機能物性評価学, ◯新素材開発工学
		エネルギー科学部門	電気理工学, エネルギーシステム学, ◯先端エネルギーシステム学
		環境理工学部門	流動熱工学, 熱環境工学, 流体環境科学
		IFC部門	Materials Engineering Sciences, Energy Engineering Sciences, Environmental Engineering Sciences
農学研究院	4	資源生物科学部門	農業生物科学, 動物・海洋生物科学
		環境農学部門	生産環境科学, 森林環境科学, サステナブル資源科学
		農業資源経済学部門	農業資源経済学
		生命機能科学部門	生物機能分子化学, システム生物学, 食料化学工学

備考 / 1. ◯印を冠するものは連携講座。  
 2. ☆印を冠するものは客員講座。  
 3. \*印を冠するものは特定教育研究講座。

- 歴代総長 / 運営組織
- 役員等 / 経営協議会委員
- 教育研究 評議会評議員
- 沿革
- 伊都キャンパス への移転
- 学府・研究院 制度について
- 大学の組織
- 部長等
- 教育研究組織
- 学生定員及び 在籍学生数
- 入学状況
- 学位取得者数等
- 学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
- 教職員数等
- 社会との連携
- 国際交流
- 収入・支出
- 研究プログラム 及び教育プログラムの 採択状況
- キャンパスマップ
- その他の地区
- 土地・建物・ 諸施設
- 案内図

歴代総長 / 運営組織

役員等 / 経営協議会委員

教育研究 評議会評議員

沿革

伊都キャンパス への移転

学府・研究院 制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び 在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・ 諸施設

案内図

歴代総長 / 運営組織

役員等 / 経営協議会委員

教育研究 評議会評議員

沿革

伊都キャンパス への移転

学府・研究院 制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び 在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・ 諸施設

案内図

■ 高等研究院

本学が世界的研究教育拠点として、学界をリードする卓越した研究成果を上げるために、分野を問わず、本学の誇る優れた研究者のうち、その専門分野において極めて高い研究業績を有する者、ポスト・プロフェッサー及び本学の次世代を担う若手研究者が実質的かつ高度な研究活動を展開する場として、全学的な協力体制のもとに設置するとともに、これらの活動を通じて人材を育成し、その研究成果を広く社会に還元することを目的とし、平成21年度に設置した研究組織。

■ [附置研究所] 研究部門 (平成30年6月1日現在)

Table with 2 columns: 研究所等, 研究部門等. Lists departments like 生体防御医学研究所, 応用力学研究所, etc.

■ [国際研究所] 研究部門 (平成30年6月1日現在)

Table with 2 columns: 研究所等, 研究部門等. Lists departments like 光エネルギー変換分子デバイス研究部門, etc.

■ [附属図書館] 利用状況 (平成29年度)

Table with 7 columns: 座席数(席), 入館者数(人), 貸出者数(人), 貸出冊数(冊), 文献複写\*, 受付件数, 依頼件数. Lists library usage for various departments.

※文献複写件数は、学外機関からの受付件数及び学外機関への依頼件数である。数値が計上されていない館・室は、窓口の中央図書館で一括計上。

■ [附属図書館] 蔵書数 (平成30年3月31日現在)

Table with 7 columns: 和漢書, 洋書, 計, 和雑誌, 洋雑誌, 計. Lists collection numbers for various libraries.

※図書の蔵書数は、資産として登録された備品のみの数値。

■ [附属図書館] 電子ジャーナル (平成30年5月1日現在)

Table with 3 columns: アクセス可能な電子ジャーナル(無料誌含む), 純タイトル数, 108,078. 契約タイトル数\*, 63,248.

※契約タイトル数は、出版者間の重複を含む延べタイトル数。

■ [医学部・歯学部附属病院(呼称:九州大学病院)] 診療科等・病床数・患者数 (平成29年度)

Large table with 6 columns: 部門, 診療科等, 病床数, 患者数 (入院, 外来). Lists medical departments and their statistics.

※病床数は、平成30年3月31日現在のものを記載。 ※患者数は延べ人数。

学内共同教育研究センター

52組織 (平成30年5月1日現在)

Table with 3 columns: 施設 (Facility), 設置年月 (Establishment Year), 設置目的 (Establishment Purpose). Lists various research centers such as 熱帯農学, アイソトープ統合安全管理, 中央分析, etc.

※1 アイソトープ総合センターが平成27年4月に改称。
※2 特殊廃液処理施設が平成22年4月に改称。
※3 感性融合デザインセンターが平成29年1月に改称。
※4 産学連携センターが平成28年10月に改称。
※5 水素利用技術研究センターが平成21年8月に改称。
※6 フロンティア研究センターが平成20年4月に改称。
※7 炭素資源国際教育研究センターが平成30年4月に改称。
※8 伊藤極限プラズマ研究連携センターが平成26年4月に改称。

(次頁へ続く)

Table with 3 columns: 施設 (Facility), 設置年月 (Establishment Year), 設置目的 (Establishment Purpose). Lists various research centers such as プラズマナノ界面工学, 先端医療イノベーション, ロバート・ファン/アントレプレナーシップ, etc.

歴代総長 / 運営組織

役員等 / 経営協議会委員

教育研究 評議会評議員

沿革

伊都キャンパス への移転

学府・研究院 制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び 在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム 及び教育プログラムの 採択状況

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・ 諸施設

案内図

## ■ 先導的研究センター

20組織 (平成30年5月1日現在)

施設	設置年月	設置目的
免疫機構研究センター	平22.12 (2010)	免疫細胞の動態や分化・増殖, 免疫学的記憶といった免疫応答の根幹をなす様々な細胞高次機能を制御するメカニズムを解明し, その理解に立脚して, 免疫難病の新しい治療法, 予防法を開発することを目的とする。
アジア保全生態学センター	平23. 5 (2011)	アジアを主たる対象に地球規模での生物多様性変動について, 最先端の観測及び評価技術並びに生物多様性の保全及び持続的利用を一体化した国際的かつ学際的な教育研究を行うアジア保全生態学を確立することを目的とする。
ヒトプロテオーム研究センター	平23. 6 (2011)	プロテオームを網羅的に解析する最先端技術を駆使し, 発生, 疾患等の過程におけるプロテオーム変化を詳細に記述し, 様々なプロテオーム修飾やその調節因子が構成する制御ネットワークを解明することを目的とする。
最先端有機光エレクトロニクス研究センター	平24. 4 (2012)	有機光エレクトロニクスに関する学理を究明し, その科学・技術基盤を確立するとともに, 次世代の有機半導体デバイスの研究開発を推進することを目的とする。
次世代蓄電デバイス研究センター	平25. 2 (2013)	革新的次世代型二次電池の実現に向け, 新たな機能性材料及び充電原理の開発を進めるとともに, その実現に適した材料の機能制御に関する研究を総合的に推進し, 次世代蓄電デバイスの国際的研究拠点を形成することを目的とする。
次世代経皮吸収研究センター	平25. 4 (2013)	新たな経皮吸収投与法の開発を進めるとともに, 薬物送達用材料の機能設計に関する研究を総合的に推進し, 次世代経皮薬物送達システム開発の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
量子ナノスピノ物性研究センター	平26. 4 (2014)	新奇な量子スピノ物性を示す磁性体の探索, 各種磁性体と常伝導体, 超伝導体, 絶縁体等の複合ナノ構造の開発及び極限環境下で発現する新奇な量子物性現象の探索を行うとともに, それらの新物質, 新構造及び新現象を用いた革新的スピノ応用技術を開発し, ナノスピノ物性における世界的研究拠点を形成することを目的とする。
小分子エネルギーセンター	平26. 8 (2014)	新たな小分子活性化触媒の開発を進めるとともに, 生体系を範とする小分子活性化技術に基づく新たなエネルギー変換サイクルを創成し, 酵素の持つ高効率・高選択性と人工触媒が持つ強靱性を兼ね備えた触媒開発の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
第三段階教育研究センター	平26. 8 (2014)	第三段階教育の機能的分化と質保証に関する理論と方法論の開発を通じて, 第三段階教育システムについての政策的議論をリードする国際的研究拠点を形成することを目的とする。
モデル生物研究センター	平26.12 (2014)	人工環境下での維持や遺伝学的解析が容易な生物材料(以下「モデル生物」という。)の新たなフェノーム技法の開発と有用形質の探索を行うとともに, 種の垣根を越えた新たな研究基盤を構築し, モデル生物研究における世界水準の研究・教育拠点を形成することを目的とする。
動的構造生命科学研究センター	平27. 4 (2015)	タンパク質をはじめとする生体高分子の新しい動的構造測定法を開発するとともに, 情報生物学やシステム生物学と連携して, 新しい生物学の分野として「動的構造生命科学」を確立することを目的とする。
巨大ひずみマテリアル国際研究センター	平27. 4 (2015)	巨大ひずみ加工法(巨大ひずみを材料に付与することによる新たな組織制御法をいう。以下同じ。)を開発するとともに巨大ひずみ加工による構造・機能性材料の新規開発およびその解析, 評価により研究を総合的に推進し, 巨大ひずみを用いた材料開発の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
都市研究センター	平27.12 (2015)	人口減少及び高齢化に直面する新時代に対応できる都市の持続可能な発展理論を構築し, 国内外の都市の発展に向けた国際的研究拠点を形成することを目的とする。
スマートモビリティ研究開発センター	平28. 2 (2016)	産学連携の下で, 持続可能なスマートモビリティ向けの情報基盤プラットフォームのアーキテクチャを開発し, 安全・安心なスマートモビリティ社会の実現に寄与する国際的研究拠点を確立することを目的とする。
惑星微量有機化合物研究センター	平28. 3 (2016)	惑星物質中の有機化合物を高感度・高分離・高分解能で分析する技術を開発し, 惑星環境における微量有機化合物の化学進化を明らかにするとともに, 宇宙及び地球環境における微量有機化合物研究に関する世界水準の研究・教育拠点を形成することを目的とする。
磁気ナノバイオセンシング研究開発センター	平28. 3 (2016)	国内外の研究機関との共同研究及び産学連携の下で, 磁気ナノ粒子を用いた先端バイオセンシングの基礎と応用に関する包括的な研究を推進し, 磁気ナノバイオセンシングの分野における国際的研究拠点を形成することを目的とする。
浅海底フロンティア研究センター	平28.12 (2016)	最先端の測器を用いて浅海域及び沿岸域の精密海底地形図を作成し, 新たな学問領域となる浅海底地形学を開拓するとともに, 自然科学から人文・社会学に至る諸分野の研究を学際的に展開し, 総合的環境理解へとつなげる国際的研究拠点を確立することを目的とする。
確率解析研究センター	平29. 2 (2017)	今世紀と共に始まった確率論の世界的かつ爆発的な発展に鑑み, 日本が生み出した世界の理論である確率解析を, 無限粒子系を題材として更に発展させ, 日本の確率解析の伝統を取り込んだ大きな理論を構築する世界的研究拠点を形成することを目的とする。
多重ゼータ研究センター	平29. 2 (2017)	多重ゼータ値代数の構造予想や有限多重ゼータ値の主予想の解明に向けた代数的研究と, 各種の多重ゼータ関数の解析的, p-進解析的研究を進めながら, 結び目理論や数理論理との関連の理解も深めつつ, 多重ゼータ研究を推進し, 世界水準の研究中核拠点を形成することを目的とする。
がん幹細胞研究センター	平29. 3 (2017)	がん幹細胞及びがん幹細胞微小環境を標的とした新しい腫瘍制御技術を確立し, 腫瘍学・幹細胞学における国際的研究拠点を形成することを目的とする。

## ■ 情報基盤研究開発センター

(平成30年5月1日現在)

設置年月	設置目的
平19. 4 (2007)	研究, 教育等に係る情報化, ならびに情報基盤の実用化を先進的に推進するための先端的な研究を行うことを目的とする。

## ■ 機構その他の組織

8組織 (平成30年5月1日現在)

機構	設置年月	設置目的
国際交流推進機構	平14. 4 (2002)	(1)学術の国際交流の推進 (2)学生の海外留学及び外国人留学生受入れ等の推進 (3)アジアの総合研究等の推進
情報統括本部	平19. 4 (2007)	全学的な情報基盤の整備, 情報技術を用いた教育研究及び大学運営に関わる業務の総合的な支援を行う。
統合移転推進本部	平22. 4 (2010)	統合移転事業及び伊都キャンパスの整備計画を推進する。
基金本部	平23.10 (2011)	九州大学基金による支援助成事業及び基金強化事業を推進する。
広報本部	平26. 1 (2014)	広報戦略の策定及び広報活動を推進する。
グローバル化推進本部	平27. 1 (2015)	全学的なグローバル化を推進する。
学術研究・産学官連携本部	平28.10 (2016)	全学の学術研究及び産学官連携を推進する。
エネルギー研究教育機構	平28.10 (2016)	エネルギー分野における高度な研究及び教育活動を推進する。

## ■ 推進室等

15組織 (平成30年5月1日現在)

機構	設置年月	設置目的
国際交流推進室	平14. 4 (2002)	国際交流の推進を支援する。
社会連携推進室	平15. 4 (2003)	本学の社会連携の窓口として, 社会連携推進戦略の原案作成, 自治体等との連絡調整, 社会連携に係る情報の収集及び提供等に関する業務を行う。
キャンパス計画室 <sup>※9</sup>	平16. 4 (2004)	キャンパス計画の推進を支援する。
環境安全衛生推進室 <sup>※10</sup>	平16. 4 (2004)	安全衛生の推進を支援する。
男女共同参画推進室	平16. 4 (2004)	男女共同参画の推進を支援する。
教育改革企画支援室	平18. 6 (2006)	本学の教育改革の構想を機動的・積極的に推進し, 教育の高度化, 個性化, 活性化に資するとともに, 教育企画委員会等の任務を支援する。
情報環境整備推進室	平19. 4 (2007)	情報環境整備の推進を支援する。
統合移転事業推進室	平22. 4 (2010)	統合移転事業及び伊都キャンパスの整備計画に係る企画・立案を行う。
国際法務室	平23. 4 (2011)	外国の諸機関等との交渉, 契約締結, 外国人教員等の雇用契約締結及び外国人留学生の受入れに伴う法務の支援並びに大学における国際法務の調査研究を行う。
基金事業推進室	平23.10 (2011)	九州大学基金事業の実施に係る企画・立案を行う。
同窓生連携推進室	平25. 8 (2013)	同窓生との連携推進に関する業務を行う。
広報戦略推進室	平26. 1 (2014)	広報戦略に基づく広報活動の推進を支援する。
SHAREオフィス	平27. 2 (2015)	全学的なグローバル化の推進を支援する。
インスティテューショナル・リサーチ室 <sup>※11</sup>	平28. 4 (2016)	大学運営の基礎となる情報の調査・収集・分析及び提供により, 大学の意思決定を支援する。
跡地処分統括室	平30. 4 (2018)	移転跡地処分のリスクマネジメントに係る企画・立案等を行う。

※9 新キャンパス計画推進室が平成28年4月に改称。

※10 安全衛生推進室が平成21年6月に改称。

※11 大学評価情報室が平成28年4月に改組。

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学術・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・諸施設

案内図

■ [学部] 定員及び在籍学生数

(平成30年5月1日現在)

学部	入学定員	在籍学生数						計
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
共創学部	105	104 (62)	-	-	-	-	-	104 (62) (60%)
文学部	151	157 (82)	172 (97)	168 (98)	207 (116)			704 (393) (56%)
教育学部	46	49 (28)	53 (26)	53 (33)	66 (44)			221 (131) (59%)
法学部	189	205 (70)	208 (80)	201 (78)	253 (75)			867 (303) (35%)
経済学部	226	237 (55)	246 (57)	256 (63)	321 (61)			1,060 (236) (22%)
理学部	258	275 (57)	290 (57)	293 (62)	380 (70)			1,238 (246) (20%)
医学部	257	280(137)	282(144)	281(131)	265(124)	114 (21)	124 (13)	1,346 (570) (42%)
歯学部	53	61 (28)	49 (20)	56 (23)	51 (18)	60 (23)	55 (21)	332 (133) (40%)
薬学部	79	84 (35)	80 (29)	79 (29)	84 (28)	26 (15)	32 (19)	385 (155) (40%)
工学部	778	792 (84)	817 (76)	887 (89)	1,051 (94)			3,547 (343) (10%)
芸術工学部	187	190 (76)	209 (70)	218 (83)	262 (95)			879 (324) (37%)
農学部	226	242(110)	246(111)	238(115)	270(106)			996 (442) (44%)
計	2,555	2,676(824)	2,652(767)	2,730(804)	3,210(831)	200 (59)	211 (53)	11,679(3,338) (29%)

※( )は女子学生数(内数)及びその比率。

■ 各学部在籍している学生のうち、21世紀プログラムの課程を履修している学生数

21世紀プログラム	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	計
	-	0 (0)	27 (13)	23 (14)	32 (21)		82 (48) (59%)

※( )は女子学生数(内数)及びその比率。

■ [大学院] 定員及び在籍学生数

(平成30年5月1日現在)

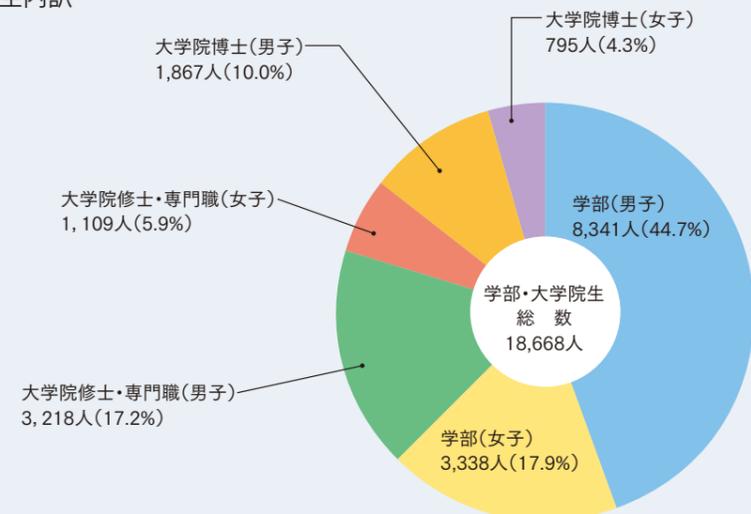
学府	入学定員	修士課程			専門職学位課程				博士(後期)課程						合計		
		在籍学生数			在籍学生数				在籍学生数								
		1年次	2年次	計	1年次	2年次	3年次	計	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	計			
人文科学府	56	39 (22)	55 (32)	94 (54) (57%)					25	18 (6)	17 (10)	50 (28)			85 (44) (52%)	179 (98) (55%)	
地球社会統合科学府	60	48 (34)	61 (36)	109 (70) (64%)					35	32 (16)	19 (16)	66 (41)			117 (73) (62%)	226 (143) (63%)	
比較社会文化学府									-	-	-	14 (7)			14 (7) (50%)	14 (7) (50%)	
人間環境学府	95	109 (38)	136 (58)	245 (96) (39%)	30	29(20)	31(28)	60 (48)(80%)	40	29 (16)	31 (15)	53 (29)			113 (60) (53%)	418 (204) (49%)	
法学府	72	66 (34)	38 (16)	104 (50) (48%)					17	7 (3)	4 (1)	14 (6)			25 (10) (40%)	129 (60) (47%)	
法務学府					45	51(14)	36 (6)	11 (2)	98 (22)(22%)							98 (22) (22%)	
経済学府	47	52 (32)	49 (25)	101 (57) (56%)	45	44 (8)	47(10)	91 (18)(20%)	24	15 (8)	13 (4)	27 (4)			55 (16) (29%)	247 (91) (37%)	
理学府	144	157 (21)	157 (27)	314 (48) (15%)					47	27 (5)	25 (5)	26 (6)			78 (16) (21%)	392 (64) (16%)	
数理学府	54	50 (4)	67 (7)	117 (11) (9%)					20	14 (2)	11 (2)	17 (1)			42 (5) (12%)	159 (16) (10%)	
システム生命科学府									54	60 (14)	74 (32)	24 (10)	24 (6)	40 (18)	222 (80) (36%)	222 (80) (36%)	
医学系学府	47	47 (26)	67 (37)	114 (63) (55%)	20	20 (9)	17 (6)	37 (15)(41%)	117	138 (30)	143 (35)	156 (44)	184 (48)		621 (157) (25%)	772 (235) (30%)	
歯学府									43	38 (18)	30 (12)	34 (19)	44 (19)		146 (68) (47%)	146 (68) (47%)	
薬学府	55	55 (12)	54 (18)	109 (30) (28%)					17	30 (13)	26 (6)	21 (6)	10 (5)		87 (30) (34%)	196 (60) (31%)	
工学府	389	518 (60)	490 (38)	1,008 (98) (10%)					115	142 (15)	146 (27)	170 (31)			458 (73) (16%)	1,466 (171) (12%)	
芸術工学府	120	145 (49)	165 (54)	310 (103) (33%)					30	21 (9)	22 (6)	63 (24)			106 (39) (37%)	416 (142) (34%)	
システム情報科学府	140	198 (15)	191 (13)	389 (28) (7%)					45	28 (5)	29 (3)	36 (5)			93 (13) (14%)	482 (41) (9%)	
総合理工学府	164	227 (23)	244 (30)	471 (53) (11%)					60	60 (14)	46 (4)	57 (14)			163 (32) (20%)	634 (85) (13%)	
生物資源環境科学府	244	240 (109)	206 (85)	446 (194) (43%)					77	61 (18)	52 (15)	71 (25)			184 (58) (32%)	630 (252) (40%)	
統合新領域学府	61	50 (21)	60 (30)	110 (51) (46%)					14	9 (3)	11 (4)	33 (7)			53 (14) (26%)	163 (65) (40%)	
計	1,748	2,001 (500)	2,040 (506)	4,041(1,006) (25%)	140	144(51)	131(50)	11 (2)	286 (103)(36%)	780	729 (195)	699 (197)	932 (307)	262 (78)	40 (18)	2,662 (795) (30%)	6,989 (1,904) (27%)

※( )は女子学生数(内数)及びその比率。

■ 学生総数 (学部・大学院生)

学生総数 18,668人

■ 在籍学生内訳



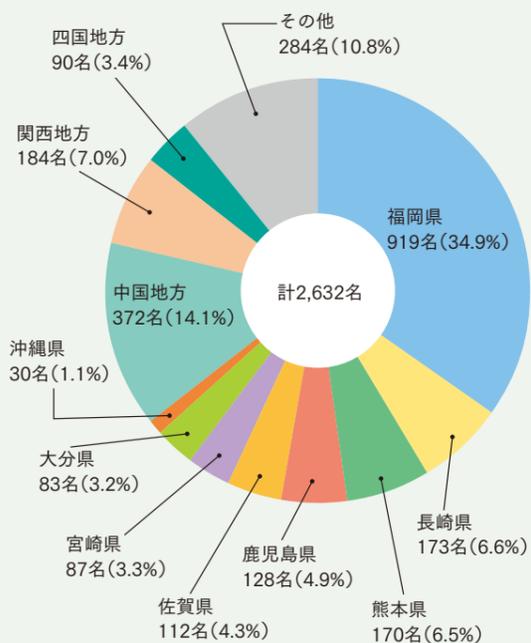
■ [学部] 入学状況

(平成30年4月1日現在)

Table with columns: 学部, 募集人員, 志願者数, 受験者数, 合格者数, 入学者数. Rows include 共創学部, 文学部, 教育学部, 法学部, 経済学部, 理学部, 医学部, 歯学部, 薬学部, 工学部, 芸術工学部, 農学部, and 計.

※下段は、女子学生数(内数)。
※( )は国費・政府派遣・日韓共同留学生数(内数)。

■ 出身校所在県別入学状況



■ [大学院] 入学状況

(平成30年4月1日現在)

Table with columns: 学府, 入学定員, 志願者数 (分 by 本学, 他大学, その他, 計), 入学者数 (分 by 本学, 他大学, その他, 計). Rows include 人文科学府, 地球社会統合科学府, 人間環境学府, 法学府, 法務学府, 経済学府, 理学府, 数理学府, システム生命科学府, 医学系学府, 歯学府, 薬学府, 工学府, 芸術工学府, システム情報科学府, 総合理工学府, 生物資源環境科学府, 統合新領域学府, and 合計.

※中段は、女子学生数(内数)。
※下段は、外国人留学生数(内数)。

■ [学部] 入学状況

(平成30年4月1日現在)

Table with columns: 学府, 入学定員, 志願者数 (分 by 本学, 他大学, その他, 計), 入学者数 (分 by 本学, 他大学, その他, 計). Rows include 人文科学府, 地球社会統合科学府, 人間環境学府, 法学府, 法務学府, 経済学府, 理学府, 数理学府, システム生命科学府, 医学系学府, 歯学府, 薬学府, 工学府, 芸術工学府, システム情報科学府, 総合理工学府, 生物資源環境科学府, 統合新領域学府, and 合計.

※中段は、女子学生数(内数)。
※下段は、外国人留学生数(内数)。

■ [学部] 学部卒業生数

(平成30年4月1日現在)

学部の名称	学士の種類	旧制累計	新制A累計	学士の専攻 分野の名称	新制B	
					平成29年度	累計
文学部	文学士	1,069	4,599	学士(文学)	167	4,311
教育学部	教育学士	-	1,161	学士(教育学)	52	1,455
法学部	法学士	3,196	8,582	学士(法学)	187	6,543
経済学部	経済学士	2,188	8,273	学士(経済学)	266	7,137
理学部	理学士	607	6,268	学士(理学)	264	7,812
医学部	-	-	-	学士(医学)	100	2,789
				学士(看護学)	65	848
				学士(保健学)	65	838
歯学部	歯学士	-	-	学士(歯学)	42	1,560
				学士(歯学)	42	1,560
薬学部	薬学士	41	2,405	学士(薬学)	33	1,697
				学士(創薬科学)	52	453
工学部	工学士	5,363	20,668	学士(工学)	869	22,360
芸術工学部	-	-	-	学士(芸術工学)	205	2,234
農学部	農学士	2,252	6,524	学士(農学)	253	6,659
21世紀プログラム	-	-	-	学士(学術)	28	344
計		19,482	63,371		2,659	67,143
芸術工学部 (九州芸術工科大学)	芸術工学士	-	2,212	学士(芸術工学)	0	3,057 (665)
学部累計						150,661

備考/新制Aは、昭和24年以後に新制九州大学に入学し、平成3年6月30日までに卒業した卒業生数。  
 新制Bは、平成3年7月1日以後の卒業生数。  
 芸術工学部(九州芸術工科大学)の新制Aは、昭和43年以後に九州芸術工科大学に入学し、平成3年6月30日までに卒業した卒業生数。  
 芸術工学部(九州芸術工科大学)の新制Bは、平成3年7月1日以後の卒業生数、平成16年度以降は九州大学からの学位授与で累計の( )は内数。  
 学部累計は、旧制及び新制A、新制B、九州芸術工科大学入学者のうち九州大学からの学位授与者の累計。

■ [大学院] 修士課程修了者数及び修士の学位取得者数

(平成30年4月1日現在)

研究科・学府の名称	修士の種類	新制Aの累計	博士の専攻 分野の名称	新制B	
				平成29年度	累計
文学研究科	文学修士	1,128	修士(文学)	-	372
教育学研究科	教育学修士	369	修士(教育学)	-	94
			修士(教育心理学)	-	94
法学研究科	法学修士	324	修士(法学)	-	439
経済学研究科	経済学修士	306	修士(経済学)	-	256
理学研究科	理学修士	2,105	修士(理学)	-	1,349
薬学研究科	薬学修士	833	修士(薬学)	-	576
工学研究科	工学修士	6,567	修士(工学)	-	4,109
農学研究科	農学修士	1,940	修士(農学)	-	1,161
人間環境学研究科	-	-	修士(人間環境学)	-	143
			修士(教育学)	-	33
			修士(工学)	-	109
システム情報科学研究科	-	-	修士(理学)	-	26
			修士(工学)	-	772
生物資源環境科学研究科	-	-	修士(情報科学)	-	50
			修士(農学)	-	368
比較社会文化研究科	-	-	修士(比較社会文化)	-	281
			修士(理学)	-	14
数理学研究科	-	-	修士(数学)	-	296
			理学修士	127	修士(理学)
総合理工学研究科	工学修士	1,224	修士(工学)	-	1,706
			学術修士	-	修士(学術)
研究科の計		14,923			12,483
人文科学府	-	-	修士(文学)	33	579
比較社会文化学府	-	-	修士(比較社会文化)	-	626
			修士(理学)	-	89

研究科・学府の名称	修士の種類	新制Aの累計	博士の専攻 分野の名称	新制B	
				平成29年度	累計
地球社会統合科学府	-	-	修士(学術)	53	149
			修士(理学)	14	28
人間環境学府	-	-	修士(人間環境学)	14	544
			修士(文学)	1	17
			修士(教育学)	19	330
			修士(心理学)	14	230
			修士(工学)	54	694
法学府	-	-	修士(法学)	66	992
経済学府	-	-	修士(経済学)	55	732
理学府	-	-	修士(理学)	137	2,369
数理学府	-	-	修士(数学)	48	822
			修士(技術数学)	5	39
システム生命科学府	-	-	修士(システム生命科学)	40	440
			修士(理学)	24	278
			修士(工学)	16	162
			修士(情報科学)	6	21
			修士(医科学)	13	259
医学系学府	-	-	修士(看護学)	13	69
			修士(保健学)	26	203
薬学府	-	-	修士(薬学)	0	699
			修士(創薬科学)	42	339
工学府	-	-	修士(工学)	486	7,171
芸術工学府	-	-	修士(芸術工学)	83	1,367
			修士(デザインストラテジー)	35	380
システム情報科学府	-	-	修士(情報科学)	11	223
			修士(理学)	4	55
			修士(工学)	133	2,375
			修士(学術)	0	4
			修士(理学)	18	399
			修士(工学)	207	3,170
総合理工学府	-	-	修士(学術)	2	7
			修士(工学)	207	3,170
生物資源環境科学府	-	-	修士(農学)	214	3,663
			修士(感性学)	21	190
統合新領域学府	-	-	修士(芸術工学)	7	71
			修士(工学)	17	145
			修士(オートモーティブサイエンス)	2	14
			修士(ライブラリーサイエンス)	5	41
修士(学術)	0	11			
学府の計		-		1,938	29,996
修士の合計		14,923		1,938	42,479
芸術工学研究科 (九州芸術工科大学)	芸術工学修士	331	修士(芸術工学)	0	1,038 (118)
修士累計					57,520

備考/新制Aは、昭和28年から平成3年6月30日までの修了者数。  
 新制Bは、平成3年7月1日以後の修了者数。  
 芸術工学研究科(九州芸術工科大学)の新制Aは、昭和54年から平成3年6月30日までの修了者数。  
 芸術工学研究科(九州芸術工科大学)の新制Bは、平成3年7月1日以後の修了者数、平成16年度以降は九州大学からの学位授与で累計の( )は内数。  
 修士累計は、新制A及び新制B、九州芸術工科大学入学者のうち九州大学からの学位授与者の累計。

■ [大学院] 専門職学位課程修了者数

(平成30年4月1日現在)

学府の名称	専門職の種類	平成29年度	累計
人間環境学府	臨床心理修士(専門職)	30	335
経済学府	経営修士(専門職)	52	598
医学系学府	医療経営・管理学修士(専門職)	18	268
法学府	法務博士(専門職)	31	868
計		131	2,069

■ [大学院] 博士課程修了者数及び論文提出による博士学位取得者数 (平成30年4月1日現在)

Table with columns: 研究科・学府, 博士の種類, 旧制, 新制A累計 (課程博士, 論文博士), 博士の専攻分野, 新制B累計 (課程博士, 論文博士). Rows include various faculties like 文学研究科, 地球社会統合科学府, etc.

備考 ※1新制Aの課程博士は、昭和24年以後に新制九州大学大学院に入学し、平成3年6月30日までに学位を授与された者。 ※2新制Aの論文博士は、昭和28年から平成3年6月30日までに学位を授与された者。

■ 平成29年度 学部卒業者の進路状況 (平成30年5月1日現在)

Table with columns: 学部, ①卒業者数, ②大学院進学者数, ③就職希望者数, ④就職決定者数, ⑤進学・就職以外の者, ④就職決定者内訳 (企業等, 教員, 公務員, その他), 研修医.

※( )は、女子学生数で内数。 ※「⑤進学・就職以外の者」は司法試験等国家試験準備、専門学校生、研究生等を含む内数。「研修医」は④就職決定者数の内訳で企業等を含む内数。

■ 平成29年度 修士課程修了者の進路状況 (平成30年5月1日現在)

Table with columns: 学府, ①修了者数, ②大学院進学者数, ③就職希望者数, ④就職決定者数, ⑤進学・就職以外の者, ④就職決定者内訳 (企業等, 教員, 公務員, その他).

※( )は、女子学生数で内数。 ※専門職学位課程を含む。 ※「⑤進学・就職以外の者」は研究生、無給の訪問研究員等。法務学府の「⑤進学・就職以外の者」は司法試験等国家試験準備を含む。

■ 平成29年度 博士(後期)課程修了者及び単位修得退学者の進路状況 (平成30年5月1日現在)

Table with columns: 学府, ①修了者・単位修得退学者数, ②就職決定者数, ③就職以外の者, ④就職決定者内訳 (企業等, 教員, 公務員, その他).

※( )は、女子学生数で内数。 ※「③就職以外の者」は日本学術振興会の特別研究員、無給の訪問研究員、研究生等。

■ 役員数

(平成30年5月1日現在)

役員	総長	監事	理事	合計
	1	2	8	11 (1)

※( )は、女性数で内数。

■ 教職員数

(平成30年5月1日現在)

研究所等	教員					事務職員・技術職員等				合計
	教授	准教授	講師	助教	准助教	事務職員	医療職員	技術職員 その他	計	
基幹教育院	21	20		5				5	5 (2)	51 (9)
文学部								1	1	1
理学部								12	12 (1)	12 (1)
附属臨海実験所	1			1				1	1	3
医学部						2	2	13	17 (14)	17 (14)
歯学部								1	1	1
薬学部								2	2 (2)	2 (2)
農学部								17	17 (5)	17 (5)
附属演習林	2	7		1				12	12 (1)	22 (2)
附属農場	1	1		3				13	13 (4)	18 (6)
共創学部		2								2 (1)
人間環境学府										
附属総合臨床心理センター	1								1	1
法務学府	3								3	3
工学府								4	4 (3)	4 (3)
芸術工学府								10	10 (2)	10 (2)
システム情報科学府								1	1 (1)	1 (1)
総合理工学府								3	3 (1)	3 (1)
人文科学研究院	26	18	6	2					52 (6)	52 (6)
比較社会文化研究院	21	18	6	3					48 (8)	48 (8)
人間環境学研究院	27	28	3	7					65 (11)	65 (11)
法学研究院	33	22	3	6	3				67 (11)	67 (11)
経済学研究院	27	20	5	3					55 (7)	55 (7)
言語文化研究院	15	18		3					36 (8)	36 (8)
理学研究院	40	48	5	41	1				135 (11)	135 (11)
附属地震火山観測研究センター	1	3							4	4
数理学研究院	18	14		3					35 (1)	35 (1)
医学研究院	41	36	26	72	1				176 (49)	176 (49)
附属胸部疾患研究施設	1	1		1					3	3
附属心血管研究施設	2			2					4 (1)	4 (1)
附属脳神経病研究施設	4	2	1	3					10	10
附属ヒト疾患モデル研究センター	9	1		7					17 (3)	17 (3)
附属総合コホートセンター	3	2	1	1					7 (2)	7 (2)
歯学研究院	17	15	2	45	2				81 (20)	81 (20)
薬学研究院	17	14	2	21					54 (8)	54 (8)
工学研究院	96	88		75	2				261 (17)	261 (17)
附属アジア防災研究センター	3	1		1					5	5
芸術工学研究院	32	38	1	18					89 (15)	89 (15)
システム情報科学研究院	33	31		27					91 (4)	91 (4)
総合理工学研究院	25	21		15					61 (5)	61 (5)
農学研究院	51	50		43	1				145 (11)	145 (11)
附属国際農業教育・研究推進センター		3	2	1					6 (5)	6 (5)
生体防御医学研究所	8	5		8				4	4 (2)	25 (3)
附属トランスオミクス医学研究センター	3	5		4					12 (1)	12 (1)
附属システム免疫学統合研究センター	1			2					3	3

(次頁へ続く)

研究所等	教員					事務職員・技術職員等				合計	
	教授	准教授	講師	助教	准助教	事務職員	医療職員	技術職員 その他	計		
応用力学研究所	8	13		8				14	14 (1)	43 (3)	
附属大気海洋環境研究センター	3	1		3					7 (1)	7 (1)	
附属高温プラズマ理工学研究センター	2	2		1					5	5	
附属自然エネルギー統合利用センター	3	1		1					5	5	
先導物質化学研究所	16	13		15				7	7 (2)	51 (4)	
マス・フォア・インダストリ研究所	9	10		2					21 (1)	21 (1)	
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	4	4				7			7 (5)	15 (7)	
病院	6	12	55	166	1		1,086	6	1,092 (916)	1,332 (939)	
別府病院	2	3	4	11			82	2	84 (62)	104 (63)	
附属図書館		1							1 (1)	1 (1)	
付設記録資料館	1	1		2		1			1 (1)	5 (1)	
付設教材開発センター	1								1	1	
情報基盤研究開発センター	5	5		3					13	13	
生物環境利用推進センター	1	1						2	2	4	
熱帯農学研究センター	1	3		2					6	6	
アイソトープ統合安全管理センター		2						2	2	4	
中央分析センター		1		2				1	1 (1)	4 (3)	
留学生センター	3	6	1						10 (3)	10 (3)	
総合研究博物館	2	3		3					8 (3)	8 (3)	
韓国研究センター	1								1	1	
グローバルイノベーションセンター	4							1	1	5	
アドミッションセンター	1	1							2	2	
先端素粒子物理研究センター		1		1					2	2	
キャンパスライフ・健康支援センター	5	5	1				3		3 (3)	14 (5)	
学術研究・産学官連携本部	2	1		1					4	4	
国際交流推進室					1				1 (1)	1 (1)	
キャンパス計画室	1								1	1	
男女共同参画推進室	1								1 (1)	1 (1)	
教育改革推進本部	1								1 (1)	1 (1)	
エネルギー研究教育機構	3								3 (1)	3 (1)	
事務局						308		63	371 (105)	371 (105)	
監査室						4			4 (3)	4 (3)	
貝塚地区事務部						51			51 (29)	51 (29)	
理学部等事務部						35			35 (24)	35 (24)	
医系学部等事務部						78			78 (38)	78 (38)	
病院事務部						152		15	167 (81)	167 (81)	
地球社会統合科学府等事務部						13			13 (4)	13 (4)	
工学部等事務部						65		82	147 (49)	147 (49)	
芸術工学部事務部						29			29 (13)	29 (13)	
農学部事務部						42			42 (19)	42 (19)	
筑紫地区事務部						32			32 (10)	32 (10)	
附属図書館事務部						42			42 (25)	42 (25)	
エネルギー研究教育機構支援事務部門						3			3	3	
合計	669 (39)	622 (74)	124 (29)	645 (114)	12 (7)	2,072 (263)	864 (395)	1,173 (979)	294 (55)	2,331 (1,429)	4,403 (1,692)

※休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。  
 ※再雇用職員を含む。  
 ※( )は、女性数で内数。

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

伊都キャンパスへの移転

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・諸施設

案内図

■ 教職員数(特定有期)

(平成30年5月1日現在)

	教授	准教授	講師	助教	合計	
全学管理教員	8	24	2	14	48	(11)
特定プロジェクト教員	18	50	14	72	154	(29)
寄附講座教員・寄附研究部門教員	5	20	2	12	39	(8)
共同研究部門教員	7	3		3	13	
テニュアトラック制教員				5	5	(2)
卓越研究員制教員				2	2	
教員(年俸制)			2	65	67	(13)
合計	38	97	20	173	328	(63)

※休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。 ※再雇用職員を含む。 ※( )は、女性数で内数。

■ 特命教授数

(平成30年5月1日現在)

特命教授	1
------	---

■ 学術研究員等数

(平成30年5月1日現在)

学術研究員	534	(161)
テクニカルスタッフ	549	(449)
特別教員	26	(6)
医師不足分野等教育指導者	4	(2)
合計	1,113	(618)

※( )は、女性数で内数。

■ 招へい外国人教師等数

(平成30年5月1日現在)

招へい外国人教師	1
----------	---

■ 非常勤講師数

(平成30年5月1日現在)

非常勤講師	1,232
-------	-------

■ 主幹教授数

(平成30年5月1日現在)

主幹教授	45
------	----

※教職員数の内数。

■ 特任教授等数

(平成30年5月1日現在)

特任教授	36
特任准教授	28
特任講師	28
特任助教	145
合計	237

※学術研究員等の内数。

■ 特定有期事務・技術系職員数

(平成30年5月1日現在)

特定有期事務・技術系職員	580
--------------	-----

■ 事務・技術補佐員等数

(平成30年5月1日現在)

事務・技術補佐員等	1,469
-----------	-------

■ 高度専門職員

(平成30年5月1日現在)

	研究推進主幹	研究推進准主幹	研究推進専門員	合計	
高度専門職員	4	3	9	16	(10)

※( )は、女性数で内数。

■ 職域限定職員

(平成30年5月1日現在)

職域限定職員	11
--------	----

■ 教職員総数

教職員総数 7,911人

※上記教職員数の合計。  
※非常勤講師数は除く。

■ 外国籍を有する教員等数

(平成30年5月1日現在)

教員					教員(特定有期)					学術研究員等	招へい外国人教師等	合計
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計			
(21)	(30)	(6)	(31)	(88)	(3)	(24)	(5)	(23)	(55)	(155)	(1)	(299)

※教員数、教員数(特定有期)、学術研究員等数、招へい外国人教師等数の内数。

■ 教員組織の年齢構成

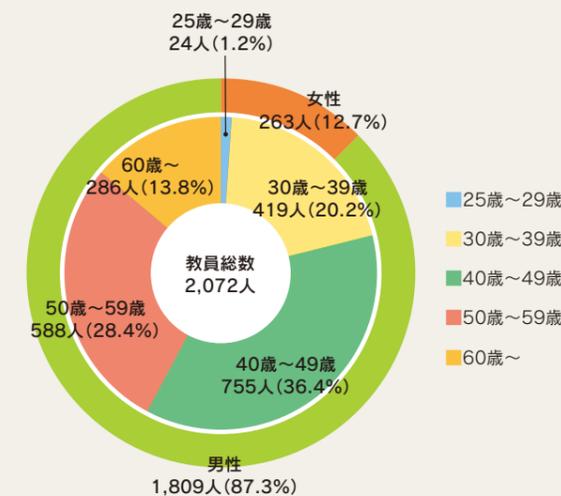
(平成30年5月1日現在)

職名	年齢層					合計
	25歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～	
教授		2	108	335	224	669
准教授		104	321	157	40	622
講師		22	68	26	8	124
助教	24	290	255	65	11	645
准助教			3	5	3	11
教務助手		1				1
年齢層別合計	24	419	755	588	286	2,072

■ 教員組織の男女構成

(平成30年5月1日現在)

男性	女性	合計
1,809	263	2,072



■ 栄誉教授

(平成30年5月1日現在)

氏名	所属	ノーベル賞受賞歴
バリー シャープレス(K. Barry Sharpless)	米国スク립ス研究所教授	ノーベル化学賞(2001)
ムハマド ユヌス(Muhammad Yunus)	グラミン銀行創設者	ノーベル平和賞(2006)
ジャン マリー レーン(Jean-Marie Lehn)	ストラスブール大学教授	ノーベル化学賞(1987)
アーロン チカノーバー(Aaron Ciechanover)	テクニオンーイスラエル工科大学教授	ノーベル化学賞(2004)
ティム ハント(Tim Hunt)	沖縄科学技術大学(OIST)客員研究員	ノーベル生理学・医学賞(2001)

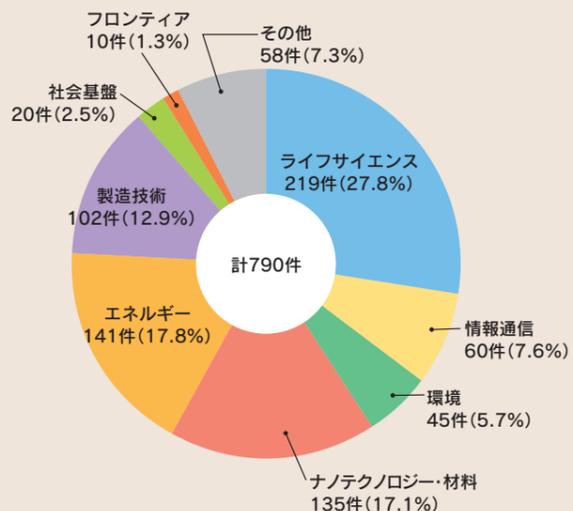
■ 特別主幹教授

(平成30年5月1日現在)

氏名	分野
新海 征治	超分子化学・分子認識・機能性高分子
笹月 健彦	免疫遺伝学
中村 哲	国際医療・平和活動
國武 豊喜	分子組織化学・高分子化学
都甲 潔	味覚センサ・匂いセンサ

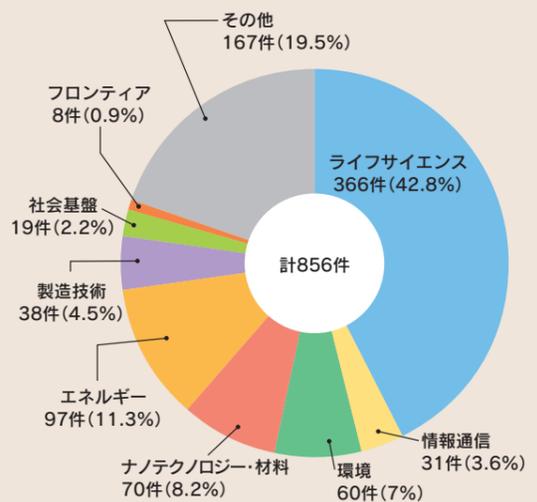
民間等との共同研究実施件数

(平成29年度)



受託研究実施件数

(平成29年度)



公開講座

36講座 (平成30年5月1日現在)

講座名	回数	実施部局名
学校管理職マネジメント短期研修プログラム	5	教育学部, 人間環境学研究院
「異文化理解」へのアプローチ～メディア・文学を通して	5	言語文化研究院
現代数学入門	2	数理学研究院, マス・フォア・インダストリ研究所
分子・細胞・個体の視点からの創薬と医療	5	薬学研究院
建築探偵シリーズその16 アジアの都市と建築(その2)神戸, 旧満州(中国東北部), 台湾, 韓国の都市遺産を歩く	6	
建築探偵シリーズその17 汎美計画から芸術工学へ～芸術工学の創造者小池新二(九州芸術工科大学初代学長)の戦前期デザイン思想と戦後の実践を巡る物語(その4)～	6	芸術工学研究院
聴能形成実務担当者講座	2	
一般市民のための「フィルム写真撮影と現像」講座	2	芸術工学部
アクティブライフのための運動教室(春・夏期)	10	
アクティブライフのための運動教室(秋・冬期)	10	芸術工学研究院
高校生のための環境設計公開講座	1	
高校生のための「フィルム写真撮影と現像」講座	2	芸術工学部
高校生のための音と画像の実験	2	
高校生のための最先端メディアスタジオワークショップ	2	芸術工学研究院
里山森林体験講座ー里山林の多面的機能と持続的利用ー	2	農学部附属演習林福岡演習林
九州山地の森と樹木	2	農学部附属演習林宮崎演習林
十勝の森を知らうーカラマツ人工林ー	2	農学部附属演習林北海道演習林
現代物理学講座	1	理学研究院
公開講演会「最新化学談話シリーズ」	10	
高校生のための化学の談話室	1	理学部
フクオカサイエンスマンス参加企画「理学部化学科特別談話会」	1	
第16回九州大学 理学部生物学科 公開講座	1	理学研究院
自分を守る, 家族を守る, 医療と保険の知識	1	医学部保健学科
撮る	1	工学研究院
先端サマーセミナー2017	1	
中学生の科学実験教室2017	1	システム情報科学研究院
SPレコード・蓄音機で聴く大正・昭和芸能文化～旅と旅情～	1	
名優で楽しむシェイクスピア	1	
高校生のための工業設計学科のデザイン講座(基礎編)	1	芸術工学研究院
高校生のための工業設計学科のデザイン講座(演習編)	1	
高校生のための工業設計学科のデザイン講座(体験編)	1	
九州大学ソーシャルアトラボ公開講座「社会を読みかえる」	3	
日本の未来産業を切り拓く新技術・新素材	2	総合理工学府
小学生のための森のサイエンス	1	農学部附属演習林福岡演習林

(次頁へ続く)

講座名	回数	実施部局名
災害大国日本の資源循環と環境問題	2	工学研究院
グリーンフューチャーラボ ～みんなが緑を育てたくなるデザインを考えよう～	1	芸術工学研究院

寄附講座・寄附研究部門

23講座2部門 (平成30年5月1日現在)

部局名	講座・研究部門名	設置期間	寄附総額(千円)	寄附者
法学研究院	現代社会論講座	平成29年4月～平成31年3月	19,704	株式会社西日本新聞社
	脳神経治療学講座	平成27年10月～平成30年9月	33,000	田辺三菱製薬株式会社 一般社団法人日本血液製剤機構 バイエル薬品株式会社
	体表感知学講座	平成28年4月～平成31年3月	90,000	マルホ株式会社
	分子イメージング・診断学講座	平成28年4月～平成31年3月	105,000	バイエル薬品株式会社 株式会社フィリップスエレクトロニクス ジャパン
	周産期・小児医療学講座	平成28年4月～平成31年3月	180,000	福岡県
	眼病態イメージング講座	平成28年7月～平成31年6月	60,000	株式会社ニデック
	応用病態修復学講座	平成28年10月～平成30年9月	70,000	一般財団法人地域医学研究基金
	加齢病態修復学講座	平成28年12月～平成32年11月	180,000	株式会社FBR(Fujino brain Research)
医学研究院	重症心肺不全講座	平成29年1月～平成31年12月	145,000	日本メドトロニック株式会社 社会医療法人財団 池友会 セント・ジュード・メディカル株式会社 ニプロ株式会社
	放射線医療情報・ネットワーク講座	平成29年4月～平成32年3月	90,000	富士フイルム株式会社 富士フイルムメディカル株式会社
	連携病態修復内科学講座	平成29年4月～平成32年3月	141,000	長崎県佐世保市
	地域連携小児医療学講座	平成29年4月～平成32年3月	75,000	長崎県佐世保市
	包括的腎不全治療学講座	平成29年4月～平成32年3月	60,000	バクスター株式会社
	地域医療学講座	平成29年4月～平成32年3月	52,500	鹿児島県指宿市
	人工関節生体材料学講座	平成30年2月～平成33年1月	72,000	京セラ株式会社
	循環器病態治療講座	平成30年4月～平成33年3月	100,000	アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社
薬学研究院	革新的バイオ医薬創成学講座	平成29年4月～平成32年3月	60,000	株式会社アイロムグループ
	創薬腫瘍科学講座	平成30年4月～平成33年3月	90,000	社会医療法人雪の聖母会 第一産業株式会社 株式会社日田天領水 株式会社野口総合研究所
農学研究院	機能水・機能性食品・エネルギー講座	平成27年10月～平成32年9月	87,500	株式会社ヴェントウーノ
	機能性多糖分析学講座	平成28年4月～平成33年3月	60,500	特定非営利活動法人NPOフコイダン 研究所 ジャパンマリンユナイテッド株式会社
工学研究院	造船中核人材育成講座	平成28年10月～平成33年9月	105,000	三井造船株式会社 川崎重工株式会社
	船舶海洋人材育成講座	平成29年12月～平成34年11月	105,000	株式会社大島造船所 株式会社味香り戦略研究所
システム情報科学研 究院	味覚センサ講座	平成30年4月～平成33年3月	51,000	株式会社インテリジェントセンサー テクノロジー 総合商研株式会社
循環器病未来医療 研究センター	循環器病先端医療研究開発学部門	平成30年4月～平成31年3月	15,000	株式会社先端医療開発
サイバーセキュリティ センター	富士通スペシャリスト育成研究部門	平成30年4月～平成32年3月	20,000	富士通株式会社

共同研究部門

10部門(平成30年5月1日現在)

Table with 4 columns: 部局名, 部門名, 設置期間, 相手先. Rows include 医学研究院, 薬学研究院, 工学研究院, システム情報科学研究院, 農学研究院, etc.

その他の社会連携事業

38事業(平成29年度)

Table with 3 columns: 事業名, 実施主体部局等, 学外連携自治体等. Rows include 未来のいとしま学チャレンジ教室, 世界に羽ばたく未来創成科学者育成プロジェクト, 九州大学教育学部, etc.

- 歴代総長/運営組織
役員等/経営協議会委員
教育研究評議会評議員
沿革
伊都キャンパスへの移転
学術・研究院制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・大学院修了後の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・諸施設
案内図

- 歴代総長/運営組織
役員等/経営協議会委員
教育研究評議会評議員
沿革
伊都キャンパスへの移転
学術・研究院制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・大学院修了後の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・諸施設
案内図

大学間交流協定

(平30年5月1日現在)

Table with columns: 国・地域名等, 大学等, 学術交流協定 締結年月日, 学生交流協定(覚書) 締結年月日. Rows include India, Indonesia, Korea, Cambodia, Singapore, Thailand, Taiwan, China, etc.

(次頁へ続く)

Table with columns: 国・地域名等, 大学等, 学術交流協定 締結年月日, 学生交流協定(覚書) 締結年月日. Rows include China, Asia, Bangladesh, Philippines, Vietnam, Malaysia, Myanmar, Mongolia, Africa, Oceania, Central America, North America, Canada, Europe.

※1 授業料等不徴収協定を締結していない大学。
※2 入学科・検定料のみ不徴収。

(次頁へ続く)

- 歴代総長 / 運営組織
役員等 / 経営協議会委員
教育研究 評議会評議員
沿革
伊都キャンパス への移転
学府・研究院 制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び 在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・ 諸施設
案内図

- 歴代総長 / 運営組織
役員等 / 経営協議会委員
教育研究 評議会評議員
沿革
伊都キャンパス への移転
学府・研究院 制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び 在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・ 諸施設
案内図

- 歴代総長／運営組織
- 役員等／経営協議会委員
- 教育研究評議会評議員
- 沿革
- 伊都キャンパスへの移転
- 学府・研究院制度について
- 大学の組織
- 部局長等
- 教育研究組織
- 学生定員及び在籍学生数
- 入学状況
- 学位取得者数等
- 学部卒業・大学院修了後の進路状況
- 教職員数等
- 社会との連携
- 国際交流
- 収入・支出
- 研究プログラム及び教育プログラムの採択状況
- キャンパスマップ
- その他の地区
- 土地・建物・諸施設
- 案内図

国・地域名等	大学等	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
英国	ロンドン大学アジア・アフリカ学院	平成18(2006).11.27 平成24(2012). 5.14改定	平成18(2006).11.27 平成24(2012). 5.14改定
	ロンドン大学ロイヤル・ホロウェイ校	平成28(2016).11.25	
オランダ	ライデン大学	平成18(2006).12. 7 平成28(2016).12. 7更新	平成18(2006).12. 7 平成28(2016).12. 7更新
スウェーデン	ウプサラ大学	平成17(2005). 3.24 平成27(2015). 3.24改定	平成17(2005). 3.24 平成27(2015). 3.24改定
	スウェーデン王立工科大学	平成18(2006). 9.18 平成28(2016). 9.18改定	平成18(2006). 9.18 平成28(2016). 9.18改定
ドイツ	ストックホルム大学	平成19(2007). 1. 8 平成29(2017). 1. 8更新	平成19(2007). 1. 8 平成29(2017). 1. 8更新
	ハイデルベルク大学	平成23(2011). 6.22 平成28(2016). 6.22更新	平成23(2011). 6.22 平成28(2016). 6.22更新
フランス	ハノーバー獣医科大学	昭和63(1988). 9. 1 平成元(1989). 2.20	
	ハノーバー大学	平成16(2004). 9.22 平成26(2014). 9.21更新	平成16(2004). 9.22 平成26(2014). 9.21更新
ヨロップ	ホーエンハイム大学	平成16(2004). 6.26 平成26(2014). 2.12更新	平成16(2004). 6.26 平成26(2014). 2.12更新
	ミュンヘン工科大学	昭和59(1984). 1.30 平成26(2014). 1.21更新	平成 7(1995). 4.10 平成26(2014). 1.21更新
韓国	ルーツヴィヒ・マクシミリアン大学	平成17(2005). 4. 8 平成24(2012). 5.14改定	平成17(2005). 4. 8 平成24(2012). 5.14改定
	エクス・マルセイユ大学	平成21(2009). 1.21 平成26(2014). 1. 8改定	平成16(2004). 3.26 平成26(2014). 1. 8改定
イタリア	エコール スーペリウール デレクトリシテ	平成21(2009). 1.29 平成26(2014). 2. 5更新	平成21(2009). 3.17 平成26(2014). 2. 5更新
	エコール ナショナル スーペリウール テクニック アヴァンセ	平成27(2015). 7. 1	平成27(2015). 7. 1
ドイツ	エコール ノーマル スーペリウール ドカジャン	平成21(2009). 3.23	平成21(2009). 3.30更新
	エコール ポリテクニク	平成24(2012). 7.25 平成29(2017). 7.25更新	平成24(2012). 7.25 平成29(2017). 7.25更新
フランス	グルノーブル大学連合	平成20(2008).12.28 平成25(2013).12.28更新	平成20(2008).12.28 平成25(2013).12.28更新
	国立東洋言語文化大学 (INALCO)	平成11(1999).10. 1 平成24(2012).10.24改定	平成24(2012).10.24
イタリア	ストラスブール大学	平成17(2005). 2. 4 平成24(2012). 9.21改定	平成18(2006). 2. 6 平成24(2012). 9.21改定
	ポリテクニク・ド・ボルドー	昭和56(1981). 2. 4 平成24(2012). 9.21改定	平成18(2006). 2. 6 平成24(2012). 9.21改定
フランス	ボルドー大学	平成17(2005). 2. 4 平成29(2017). 9.21改定	平成18(2006). 2. 6 平成29(2017). 9.21改定
	ボルドー建築景観学院	平成24(2012). 9.21 平成29(2017). 9.21改定	平成24(2012). 9.21 平成29(2017). 9.21改定
フランス	ボルドー国立農業技術大学校	平成24(2012). 9.21 平成29(2017). 9.21改定	平成24(2012). 9.21 平成29(2017). 9.21改定
	ボルドー政治学院	昭和56(1981). 2. 4 平成29(2017). 9.21改定	平成18(2006). 2. 6 平成29(2017). 9.21改定
ベルギー	ボルドー・モンテーニュ大学	昭和56(1981). 2. 4 平成29(2017). 9.21改定	平成18(2006). 2. 6 平成29(2017). 9.21改定
	ルーヴァン・カトリック大学	昭和59(1984). 1.25	
ロシア	ルーヴァン・カトリック大学	昭和59(1984). 2.14	平成 8(1996). 9.27 平成18(2006).11.15改定
	レウヴェン・カトリック大学	昭和59(1984). 2.14	
ロシア	サハリ国立総合大学	平成18(2006).11.27 平成23(2012). 6.27更新	平成18(2006).11.27 平成23(2012). 6.27更新
	サクトベテルブルグ国立大学	平成19(2007).10.26 平成30(2018). 3.13更新	平成19(2007).10.26 平成30(2018). 3.13更新
その他	国連機関	平成20(2008). 3.18	平成20(2008). 3.18
		(30ヵ国・地域) 135機関	(26ヵ国・地域) 116機関

部局間交流協定

(平成30年5月1日現在)

国・地域名等	大学等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
インド	インド国立環境工学研究所	工・総・先導	平成25(2013).12.20	
	インドプラズマ研究所	応	平成13(2001). 2.26	
インドネシア	ピヤニ大学	決断	平成29(2017). 9. 1	
	インドネシア森林研究開発機構	農	平成25(2013). 8.26	
インドネシア	インドネシア大学歯学部	歯	平成 2(1990). 4.23	
	セバスマレット大学工学部	工・総	平成29(2017). 4.12	
インドネシア	ディボネゴロ大学工学部・ディボネゴロ大学数理学部	工	平成21(2009). 8. 8 平成26(2014).12.23更新	平成21(2009). 8. 8 平成26(2014).12.23更新
	ヌサンタラ・マルテメディア大学芸術・デザイン学部	芸工	平成29(2017). 3.31	
インドネシア	ハサメディン大学工学部	人環・工・芸工・シ情・総	平成20(2008).12. 2 平成25(2013).12. 2改定	平成20(2008).12. 2 平成25(2013).12. 2改定
	バジャラン大学地質学部	工	平成21(2009). 7.23 平成26(2014). 8.14更新	平成21(2009). 7.23 平成26(2014). 8.14更新
インドネシア	ボゴール農科大学	工・農・生環	平成20(2008). 2.26 平成30(2018). 2.26更新	平成20(2008). 2.26 平成30(2018). 2.26更新
	ムハマディア大学ジョグジャカルタ校工学部	総	平成30(2018). 1. 1	平成30(2018). 1. 1
インドネシア	仁済大学校医科大学	医	平成19(2007). 3. 9 平成29(2017). 3. 9更新	平成20(2008). 6. 5 平成29(2017). 3. 9更新
	蔚山科学技術大学	芸工・統合新領域	平成26(2014). 9. 2	平成26(2014). 9. 2
韓国	韓国エネルギー研究院	総	平成13(2001). 7. 4	
	韓国海洋研究院	応	平成 5(1993). 9.15	
韓国	韓国海洋大学校海洋科学技術大学・韓国海洋大学校工学部	工・シ情・総・応	平成13(2001).12.26 平成23(2011).12. 7更新	平成13(2001).12.26 平成23(2011).12. 7更新
	韓国高等科学院数学部門	数理・IMI	平成19(2007).11.22 平成29(2017).11.22更新	平成19(2007).11.22 平成29(2017).11.22更新
韓国	韓国産業技術大学校デザイン学院	芸工	平成29(2017). 3.30	平成29(2017). 3.30
	江陵原州大学校歯科大学(旧江陵大学校歯科大学)	歯	平成20(2008). 2.15 平成25(2013). 2.15改定	
韓国	光云大学校プラズマバイオサイエンスリサーチセンター・光云大学校PDRリサーチセンター・光云大学校電気生物物理学科・光云大学校自然科学学	シ情	平成22(2010). 6.16 平成28(2016). 6.16改定	平成22(2010). 6.16 平成28(2016). 6.16改定

(次頁へ続く)

国・地域名等	大学等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
韓国	国民大学校建築大学	芸工	平成20(2008). 3.18	平成20(2008). 3.18
	国民大学校造形大学	芸工	平成21(2009). 2.11	平成21(2009). 2.11
韓国	公州大学校一般大学院	人環	平成25(2013). 1.11 平成30(2018). 1.11更新	平成25(2013). 1.11 平成30(2018). 1.11更新
	公州大学校自然科学学	応	平成22(2010). 1.20 平成27(2015). 8.11改定	平成22(2010). 2.22 平成28(2016). 4.15改定
韓国	公州大学校師範大学	育	平成22(2010). 2.22 平成28(2016). 4.15改定	平成22(2010). 2.22 平成28(2016). 4.15改定
	公州大学校特殊教育大学院	人環	平成16(2004). 3. 3	平成16(2004). 3. 3
韓国	サムソン生命公益財団サムソンソウル病院	病	平成16(2004). 3. 8	
	順天大学校農科大学	農	平成 6(1994).12.23	平成 7(1995). 9.30
韓国	世宗大学校工学部	工	平成22(2010). 7.21 平成27(2015). 8.18改定	平成22(2010). 7.21 平成27(2015). 8.18改定
	昌原大学校人文大学	文	平成23(2011).11.17 平成28(2016).11.17更新	平成23(2011).11.17 平成28(2016).11.17更新
韓国	大邱慶北科学技術院 ロボット工学専攻	先端イノベ	平成26(2014). 7.24	
	東義大学校人文大学	文	平成22(2010). 7.21 平成27(2015). 7.22改定	平成22(2010). 7.21 平成27(2015). 7.22改定
韓国	東義大学校人文大学	比文・地球	平成21(2009). 6.17 平成26(2014). 5.23更新	平成21(2009). 6.17 平成26(2014). 5.23更新
	東西大学校	芸術工	平成15(2003). 2.17	平成17(2005). 7.27
韓国	東西大学校日本研究センター	韓セ	平成20(2008). 3.17	
	釜慶大学校工科大学	工・シ情・総・先導	平成22(2010).12.28 平成27(2015).12.28改定	平成22(2010).12.28 平成27(2015).12.28改定
韓国	釜慶大学校人文社会科学学	比文	平成19(2007).10.22 平成29(2017). 7. 6改定	平成19(2007).10.22 平成29(2017). 7. 6改定
	釜山大学校法学専門大学院	法・法科	平成28(2016). 8.22	平成28(2016). 8.22
韓国	嶺南大学校工科大学	工・シ情・総	平成18(2006). 7.18 平成23(2011). 7.18更新	平成18(2006). 7.18 平成23(2011). 7.18更新
	嶺南大学校薬学学	薬	平成14(2002). 2.20	平成14(2002). 2.20
韓国・中国	上海交通大学大学院・釜山大学校工学府	総		
	同済大学建築都市計画学院・釜山大学校建築学	人環・工	平成24(2012). 7.18 平成29(2017). 7.18改定	平成24(2012). 7.18 平成29(2017). 7.18改定
カンボジア	カンボジア工科大学	工	平成24(2012). 7.18 平成29(2017). 7.18改定	平成24(2012). 7.18 平成29(2017). 7.18改定
シンガポール	バタワンバン大学	農	平成28(2016). 6.21	平成28(2016). 6.21
スリランカ	ナヤン工科大学人文芸術社会科学カレッジ アート・デザイン・メディア学部	芸工		平成29(2017). 7.18
アジア	ベラデニヤ大学	比文・地球	平成27(2015). 3.10	平成27(2015). 3.10
	カセサート大学農学部・カセサート大学カンペンセン農学部・カセサート大学農工学部・カセサート大学林学部・カセサート大学水産学部・カセサート大学経済学部・カセサート大学理学部	農	平成21(2009). 4.22 平成27(2015). 3.13改定	平成21(2009). 4.22 平成27(2015). 3.13改定
アジア	キングモンクット工科大学トンプリ工科大学	農・熱セ・生環	平成24(2012).10.16 平成29(2017).10. 5更新	平成24(2012).10.16 平成29(2017).10. 5更新
	キングモンクット工科大学ラートクラバン校工学部	シ生	平成26(2014). 6.19	平成26(2014). 6.19
アジア	コンケン大学薬学部	薬	平成 9(1997).12.26 平成24(2012).12.25更新	平成 9(1997).12.26 平成24(2012).12.25更新
	スラナリー工科大学理学部・スラナリー工科大学工学部	理・工・総・先導	平成22(2010). 2.19 平成24(2012).12.25更新	平成22(2010). 2.19 平成24(2012).12.25更新
タイ	チェンマイ大学農学部	農・熱セ・生環	平成20(2008). 3. 7 平成26(2014). 7.28改定	平成20(2008). 3. 7 平成26(2014). 7.28改定
	チェンマイ大学分析理工学イノベーションセンター・チェンマイ大学工学部・チェンマイ大学理学部	工・シ情	平成27(2015). 9.25	平成27(2015). 9.25
タイ	チェンマイ大学薬学部	薬	平成18(2006). 1.27 平成23(2011). 1.27更新	平成18(2006). 1.27 平成23(2011). 1.27更新
	チュラロンコン大学薬学部	薬	平成18(2006).10.26 平成28(2016).10.26更新	平成18(2006).10.26 平成28(2016).10.26更新
タイ	ナレスアン大学薬学部	薬	平成18(2006).10.26 平成28(2016).10.26更新	平成18(2006).10.26 平成28(2016).10.26更新
	マヒドン大学薬学部	薬	平成29(2017). 9. 1	平成29(2017). 9. 1
台湾	高雄医学大学看護学部	医	平成24(2012).10. 1 平成29(2017).10. 1更新	平成24(2012).10. 1 平成29(2017).10. 1更新
	国立暨南国際大学教育学院	人環・教	平成29(2017).10. 1	平成29(2017).10. 1
台湾	国立成功大学計画デザイン学部	芸工	平成29(2017). 6.22	平成29(2017). 6.22
	国立政治大学商学院	鞋	平成28(2016). 1.12	平成28(2016). 1.12
台湾	国立台北科技大学設計学院	芸工	平成27(2015). 3.19	平成27(2015). 3.19
	国立台湾科技大学設計学院	芸工	平成29(2017).11. 1	平成29(2017).11. 1
台湾	国立台湾大学社会科学院	経		平成28(2016). 1.28
	国立台湾大学法律学院	法		平成29(2017). 4.18
台湾	国立台湾海洋大学	農	平成19(2007). 3. 1 平成24(2012). 3. 1更新	平成19(2007). 3. 1 平成24(2012). 3. 1
	国立台湾師範大学教育学院	人環・教	平成29(2017).10. 1	平成29(2017).10. 1
台湾	国立台湾師範大学理学院	理・薬・工・先導	平成30(2018). 1. 1	平成30(2018). 1. 1
	台北医学大学薬学部	薬	平成27(2015).12. 2	平成27(2015).12. 2
台湾	中央研究院生命科学研究	ARO次世代医療セ	平成27(2015).11. 6	
	中央研究院歴史語言研究所	アジア埋文セ	平成29(2017).10.10	
台湾	銘傳大学設計学院	芸工	平成27(2015). 7.15	平成27(2015). 7.15
	雲南農薬大学	農	平成 5(1993).11. 4	
中国	華中師範大学化学学院	総・先導	平成21(2009).11.26 平成29(2017). 7. 1改定	平成21(2009).11.26 平成29(2017). 7. 1改定
	華東師範大学外国語学院	比文・地球	平成24(2012). 9.26 平成29(2017). 9.26更新	平成24(2012). 9.26 平成29(2017). 9.26更新
中国	華東師範大学教育科学院	人環・教	昭和63(1988).10.10 平成29(2017). 3.17改定	平成29(2017). 3.17
	華東政法学院	法	平成17(2005). 1.11 平成27(2015). 1.11改定	平成17(2005). 1.11 平成27(2015). 1.11改定
中国	華南師範大学化学・環境学院	総	平成22(2010). 3.29 平成29(2017). 7.25改定	平成22(2010). 3.29 平成29(2017). 7.25改定
	暨南大学文学院	文	昭和61(1986). 4. 5	
中国	原子力工業省西南物理研究所	応	平成元(1989). 1.12	
	山東大学外国語学院	比文・地球	平成27(2015).12.18	平成27(2015).12.18
中国	山東大学泰山学舎 生命科学学部・化学・工学部 環境科学・工学部	農	平成28(2016).10.16	平成28(2016).10.16
	山東大学歴史文化学院・山東大学外国語学院・山東大学文學院・山東大学哲学と社会発展学院・山東大学文化遺産研究院・山東大学儒教高等研究院	文	平成19(2007). 5. 1 平成29(2017). 9.30改定	平成19(2007). 5. 1 平成29(2017). 9.30改定

(次頁へ続く)

国・地域名等	大学等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日	
中国	西安建築科技大学(旧西安冶金建築学院)	人環・工・シ情・総	昭和57(1982). 7.16 平成24(2012). 1.18更新	平成24(2012). 1.18	
	四川大学建築・環境学院	総	平成27(2015). 8.25	平成29(2017). 1.19	
	上海外国語大学日本文化経済学院	言文・地球	平成16(2004). 1.27	平成27(2015). 8.25	
	上海大学外国語学院	人環	平成25(2013). 3.17	平成25(2013). 3.17	
	重慶大学建築都市計画学院	人環	平成20(2008).12.26 平成25(2013).12.25更新	平成20(2008).12.26 平成25(2013).12.25更新	
	新疆大学資源環境科学学院	理	平成13(2001). 9. 7 平成 6(1994). 4.20	平成13(2001). 9. 7 平成11(1999). 4. 7	
	瀋陽薬科大学	薬	平成 9(1997).10. 9	平成10(1998). 1.18	
	西南大学(旧西南農薬大学)	農	平成21(2009). 8.21		
	西北農林科技大学(旧西北農薬大学)	農	平成12(2000). 2.23		
	浙江省農薬科学院	農	平成29(2017). 3. 2		
	第四軍区大学	医	昭和62(1987). 7. 1 平成24(2012).12.26改定	平成24(2012).12.26	
	大連医科大学検査医学院	LSIセ	平成19(2007).10.10 平成29(2017).10.10更新	平成19(2007).10.10 平成29(2017).10.10更新	
	大連理工大学	理・工・シ情・総	平成29(2017). 6.12	平成29(2017). 6.12	
	大連理工大学管理學院	経	昭和59(1984). 3. 8		
	大連理工大学建築芸術学部	芸工	昭和59(1984).12.24		
	中国医学科学院・北京協和医学院(旧中国首都医科大学)	医	平成29(2017). 2.22	平成29(2017). 2.22	
	中国医科大学	医	平成15(2003). 8. 9		
	中国海洋大学環境科学与工程学院・中国海洋大学海洋与大气学院	総	平成18(2006). 6.23 平成23(2011). 6.23更新	平成18(2006). 6.23 平成23(2011). 6.23更新	
	中国科学院水利部水土保持研究所	農	平成29(2017). 5. 1		
	中国科学院生態環境研究中心	理・工・総・応・先導・農	平成11(1999). 9. 6		
	中国科学院大気物理研究所	応	平成20(2008). 4.11		
	中国科学院プラスマ物理研究所	応	平成22(2010). 2. 8		
	中国海洋局第1海洋研究所	農	平成16(2004).12.24	平成16(2004).12.24	
	中国農薬科学院農薬経済発展研究所	農	昭和60(1985).10.11 平成29(2017). 5.19改定		
	中国農薬科学院農薬資源・農薬区画研究所	農	平成29(2017). 3.15	平成29(2017). 3.15	
	中国薬科大学	薬	平成 5(1993).11. 5		
	中国薬科大学漢方薬学院	農・生環	平成19(2007). 3.10 平成29(2017). 3.10更新	平成19(2007). 3.10 平成29(2017). 3.10更新	
	中南林業科技大学(旧中南林学院)	農	平成18(2006). 7. 5 平成28(2016). 6.25更新	平成18(2006). 7. 5 平成28(2016). 6.25更新	
	東北財経大学MBA学院	経	平成14(2002).11.22		
	東北大学工商管理学院	経	平成 8(1996). 5.13 昭和59(1984).12.11	平成 8(1996).12.20	
	南京理工大学機械工程学院	芸術工	平成 9(1997).11.27 平成28(2016). 8.25更新	平成23(2011). 8.25 平成28(2016). 8.25更新	
	南京林業大学	農	平成29(2017).12. 1	平成29(2017).12. 1	
	南昌大学医学院(旧江西医学院)	医	平成29(2017).10. 1	平成29(2017).10. 1	
	北京科技大学	工・シ情・総	平成24(2012). 1.18 平成29(2017). 3. 3改定	平成24(2012). 1.18 平成29(2017). 3. 3改定	
	北京大学信息科学技术学院	芸工	平成26(2014). 6.10	平成26(2014). 6.10	
	北京理工大学統計与芸術学院	芸工	平成22(2010). 6.13 平成27(2015). 6.13改定	平成22(2010). 6.13 平成27(2015). 6.13改定	
	香港高等教育科技学院 環境及設計学院	芸工	平成27(2015). 3.27	平成27(2015). 3.27	
	香港城市大学科学工学部	農・生環	平成16(2004).10.30 平成26(2014).10.30更新	平成16(2004).10.30 平成26(2014).10.30更新	
	蘭州大学	総	平成27(2015). 8. 8	平成27(2015). 8. 8	
	遼寧工程技術大学	工	平成28(2016).11.14		
	ネパール	トリバン大学科学技術研究所	農・生環	平成14(2002). 3.13 平成29(2017).10. 3更新	平成14(2002). 3.13 平成29(2017).10. 3更新
	バングラデシュ	バングラデシュ農薬大学	芸工・農・熱セ・基・生環	平成26(2014).11.20	平成26(2014).11.20
バングラデシュ工科大学建築・計画学部		芸工	平成29(2017). 3.15	平成29(2017). 3.15	
プレミア大学工学部		芸工	平成29(2017). 3.15	平成29(2017). 3.15	
ボンガバンドゥ・シーク・ムジブル・ラーマン農薬大学		芸工・農・熱セ・基・生環	平成29(2017).10. 3更新	平成29(2017).10. 3更新	
フィリピン	サンカルロス大学理学部等	理	平成26(2014). 9.14	平成26(2014). 9.14	
ベトナム	カントー大学農業応用生物学部・カントー大学水産養殖学部・カントー大学農村開発学部・カントー大学経済学部	農	平成 5(1993).11. 5 平成28(2016). 4. 1更新	平成 5(1993).11. 5 平成28(2016). 4. 1更新	
	国立植物防疫研究所	農・有セ・生環	平成29(2017). 3.15	平成29(2017). 3.15	
	タイグエン農林大学	農	平成20(2008). 2.28 平成25(2013). 2.28更新	平成20(2008). 2.28 平成25(2013). 2.28更新	
	タイバック大学	農	平成27(2015).11.20		
	ノンラム大学	農	平成15(2003). 3. 3 平成25(2013). 9. 7改定	平成15(2003). 3. 3 平成25(2013). 9. 7	
	ハノイ鉱山・地質大学	工	平成23(2011). 3. 7 平成28(2016).11.28更新	平成23(2011). 3. 7 平成28(2016).11.28更新	
	ベトナム厚生省国立薬物研究所	農・有セ・生環	平成29(2017). 3.15	平成29(2017). 3.15	
	ベトナム高等数学研究所	数理・IMI	平成28(2016). 3.15	平成28(2016). 3.15	
	ベトナム国家農薬大学(旧ハノイ農薬大学)	農・生環	平成 5(1993).11. 5 平成26(2014). 9.19改定	平成 5(1993).11. 5 平成26(2014). 9.19改定	
	ベトナム地質鉱物資源研究所	比文・地球・工	平成28(2016). 5.27	平成28(2016). 5.27	
マレーシア	ホーチミン市医科薬科大学歯学部	歯	平成26(2014). 5. 7	平成26(2014). 5. 7	
	ホーチミン市工科大学応用科学部	シ情	平成29(2017). 6. 1	平成29(2017). 6. 1	
	ホーチミン市工科大学	工・シ情・総	平成23(2011). 3.31 平成20(2008). 9.19 平成25(2013).12. 8改定	平成23(2011). 3.31 平成20(2008). 9.19 平成25(2013).12. 8改定	
	水資源大学	農	平成25(2013). 2.22	平成25(2013). 2.22	
	トゥン・フセイン・オン・マレーシア大学	工・シ情・総	平成28(2016). 8. 5	平成28(2016). 8. 5	
	ペトロナス工科大学	工	平成23(2011).11.11	平成23(2011).11.11	
	マレーシア科学大学 工学系	歯・工・シ情・総	平成22(2010). 5.31 平成27(2015). 5.31更新	平成22(2010). 5.31 平成27(2015). 5.31更新	
	マレーシア工科大学	工・シ情・総	平成26(2014). 8.18	平成26(2014). 8.18	
	マレーシア国民大学太陽エネルギー研究所	工・シ情・総	平成29(2017). 7. 1	平成29(2017). 7. 1	
	マレーシアサバ大学熱帯生物学及び保全研究所	比文・農・熱セ・決断	平成13(2001). 3.21	平成13(2001). 3.21	
ミャンマー	マレーシアサラワク大学資源科学技術学部	農	平成29(2017).10.31	平成29(2017).10.31	
	マラ工科大学	国際宇宙	平成28(2016). 8.25	平成28(2016). 8.25	
モンゴル	イェジン農薬大学	農・熱セ	平成12(2000).10. 4	平成12(2000).10. 4	
	モンゴル医科大学歯学部	歯	平成21(2009). 9.21	平成21(2009). 9.21	
モンゴル	モンゴル科学アカデミーモンゴル実験系生体学研究所	薬・工	平成26(2014).10. 8更新	平成26(2014).10. 8更新	

(次頁へ続く)

国・地域名等	大学等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
アジア	モンゴル	モンゴル科学アカデミー地理学研究所	理	平成21(2009).12. 2 平成27(2015). 8. 8改定 平成29(2017).12. 7
	ラオス	ラオス国立大学文学部	理	平成29(2017). 3.20
アフリカ	アルジェリア	エジプト日本科学技術大学	工	平成22(2010).12.10 平成28(2016). 3.24改定
	エジプト	ヘルワン大学理学部・ヘルワン大学理学大学院	E-JUSTセ・シ情	平成23(2011).11.15 平成28(2016).11.15更新
	ガーナ	マンソラ大学工学部	理・国際宇宙	平成21(2009). 5.25 平成26(2014). 5.24更新
	ザンビア	モノフェイヤ大学理学部	工・シ情・総	平成22(2010).12.30 平成27(2015).12.30改定
	チュニジア	モノフェイヤ大学理学部	理	平成24(2012). 3.18 平成24(2012). 3.18
	南アフリカ共和国	ガナ大学理学部	工	平成27(2015).11. 3 平成18(2006). 8.10 平成23(2011). 9.14更新
	オーストラリア	スファックス大学理学部	数理・IMI	平成19(2007). 6. 4 平成29(2017). 6. 4更新
	オーストラリア	ヨハネスブルグ大学理学部	理	平成25(2013). 2.18
	オーストラリア	オーストラリアIPS電波 宇宙予報サービスセンター	理・国際宇宙	平成 9(1997). 3.24 平成23(2011).10.17改定
	ニュージーランド	ジョージ国際健康研究所	医	平成27(2015). 1. 8
中東	トルコ	モナジュ大学人文学部	比文・地球	平成28(2016). 1.19
	コスタリカ	ラ・トロポ大学	数理・IMI	平成26(2014). 6.27 平成 9(1997). 1.30
中南米	パナマ	アナルド大学建築・デザイン学部・アナルド大学美術学部・アナルド大学美術大学院	芸工	平成26(2014).11. 1 平成26(2014).11. 1
	ブラジル	コスタリカ工科大学	工	平成27(2015). 7.27 平成27(2015). 7.27
	メキシコ	パナマ大学歯学部	歯	平成17(2005).10.28 平成22(2010).10.28更新
	メキシコ	パウルスタ総合大学	農	昭和58(1983). 6.14
	メキシコ	ミネラスジュライシス州立大学 地球科学部	理	平成28(2016). 2.26 平成28(2016). 2.26
	メキシコ	ヌエボレオン州立自治大学	農	平成19(2007). 6.11 平成24(2012). 6.10更新
	メキシコ	オレゴン州立大学理学部・オレゴン州立大学農学部	理	平成29(2017). 2.17
	メキシコ	カリフォルニア州立ポリテック大学ボモナ校	芸術工	平成 2(1990). 6. 7 平成20(2008). 7.29改定
	メキシコ	カリフォルニア大学アーバイン校国立燃料電池研究所	FCNER	平成26(2014). 1.15
	メキシコ	カンザス州立大学	農・有セ・生環	平成26(2014).10. 7
アメリカ合衆国	クアキニヘルシステム	医	平成24(2012). 7.30 平成29(2017). 7.25更新	
	コロムビア大学法学大学院	法	平成10(1998). 6.25 平成10(1998). 6.25	
	サンディエゴ州立大学	文	平成25(2013).10.14 平成25(2013).10.14	
	テキサスA&M大学建築学部	人環・工	平成29(2017). 8. 1 昭和59(1984). 4.30	
	ドレクセル大学医学部(旧ハーネマン大学医学部)	医	平成20(2008).10.23 平成20(2008).10.23	
	ニューハンプシャー大学理学部・ニューハンプシャー大学生命科学及び農学部・ニューハンプシャー大学環境研究グループ	理・工・農	平成22(2010).11.22 平成24(2012).11.11 平成29(2017).12.11更新	
	ニューヨーク州立大学ハンター校ハンターベルビュー看護学部	医	平成22(2010).11.22 平成24(2012).11.11 平成29(2017).12.11更新	
	プリンストン大学プリンストンプラズマ物理研究所	応		
	マサチューセッツ工科大学工学部材料工学科結晶物理及び電子セラミクス研究室・マサチューセッツ工科大学原子力工学科電気化学界面研究室	水素セ・次世代燃料セ	平成29(2017). 5. 4	
	ワシントン州立大学・超ウラン元素動態研究所	RIセンター	平成27(2015).12.10	
カナダ	ウォータールー大学理学部	工・シ情・総	平成25(2013). 8.26	
	カルガリー大学医学部	医	平成13(2001).11.19	
	トロント大学オンタリオ教育研究所	育	昭和59(1984). 6.27	
	ブリティッシュコロンビア大学森林学部	農	平成30(2018). 3. 1	
	ブリティッシュコロンビア大学数学科	数理・IMI	平成20(2008). 8. 1 平成25(2013). 8. 1改定	
	マギル工科大学	工・総	昭和61(1986). 3.24	
	レイキャック大学法学部	法	平成16(2004).12.30 平成27(2015). 3. 3改定	
	インベリアル・カレッジ・ロンドン 工学, 理工学, 薬学研究	エネ機構	平成29(2017). 9.11	
	ケンブリッジ大学ペンブロークカレッジ	言文	平成12(2000).10.16	
	ケンブリッジ大学材料科学部	理・工・シ情	平成26(2014). 2. 4	
ケンブリッジ大学東洋学部	理・工・シ情	平成10(1998). 6.30 平成10(1998). 6.30		
ハードフォード大学自然科学学部	農	平成10(1998).12.22 平成10(1998).12.22		
英国	ラフバラー大学デザイン学部(旧ラフバラー大学理学部)	芸工	平成19(2007).11.28 平成29(2017).11.13更新	
	リンカーン大学理学部	シ情	平成26(2014). 5. 6	
	ロイヤル・カレッジ・オブ・アート建築デザイン学部	芸術工	平成15(2003). 6.30	
	ロイヤル・カレッジ・オブ・アートヘレン・ハムリン・リサーチセンター	芸工	平成21(2009). 3.30	
	ミラノ工科大学	芸術工	平成14(2002). 2.28 平成28(2016). 5.31改定	
	ウズベキスタン	タシケント灌漑・土地改良研究機関 灌漑・水問題研究所	工・農・生環	平成25(2013). 1.31 平成30(2018). 1.31改定
	オランダ	アムステルダム応用科学大学デジタルメディア・クリエイティブ・インダストリー学部	芸工	平成24(2012). 4.23 平成29(2017). 4.23改定
	オランダ	HKUエレクトロニクス芸術大学ゲーム&インタラクティブコース	芸工	平成27(2015). 8.26 平成27(2015). 8.26
	オランダ	NHL応用科学大学	芸工	平成24(2012). 2.14 平成29(2017). 2.14改定
	オランダ	フィルブルグ大学法学部	法	平成21(2009). 7.15 平成27(2015). 1.16改定
スイス	ハーグ国際私法会議	法・法科	平成28(2016). 6.28	
スイス	欧州橋渡し医学インフラストラクチャ	ARO次世代医療セ	平成29(2017). 1.20	
スウェーデン	ノースウエスタンズイス応用科学大学	農	平成23(2011). 8. 8 平成23(2011). 8. 8	
スウェーデン	リンシェーピング大学工学部	工・シ情・総	平成22(2010). 8.20 平成28(2016). 3.21改定	
スウェーデン	ルンド大学工学部	芸術工	平成15(2003). 8.18 平成20(2008). 7.17改定	
スウェーデン	ルンド大学工学部	工・シ情・総	平成 5(1993). 5.25 平成26(2014). 6.24改定	

(次頁へ続く)

- 歴代総長 / 運営組織
- 役員等 / 経営協議会委員
- 教育研究 評議会評議員
- 沿革
- 伊都キャンパス への移転
- 学術・研究院 制度について
- 大学の組織
- 部局長等
- 教育研究組織
- 学生定員及び 在籍学生数
- 入学状況
- 学位取得者数等
- 学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
- 教職員数等
- 社会との連携
- 国際交流
- 収入・支出
- 研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況
- キャンパスマップ
- その他の地区
- 土地・建物・ 諸施設
- 案内図

国・地域名等	大 学 等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定(覚書) 締結年月日
スウェーデン	ルンド大学理学部	理・工	平成23(2011). 1.12	平成23(2011). 1.12
スペイン	アリカンテ大学科学部	総	平成12(2000). 9.13 平成15(2003). 9.13更新	
	カタルーニャ工科大学	芸術工	平成15(2003). 6.23 平成20(2008). 8.20改定	
	バスク応用数学研究センター	数理・IMI	平成21(2009). 5.25 平成26(2014). 5.25改定	
スロベニア	バルセロナ自治大学翻訳・通訳学部	言文	平成26(2014).10.13	
チェコ共和国	ノヴァゴリツァ工科大学	工・総	平成12(2000). 1.26	平成12(2000). 1.26
デンマーク	オストラバ工科大学	工・シ情・総	平成20(2008). 5.16 平成25(2013). 3.22改定	平成20(2008). 5.16 平成25(2013). 3.22改定
	デンマーク工科大学FOTONIC(旧デンマーク工科大学COM)	総	平成19(2007). 3.23 平成24(2012). 3.23更新	
	デンマーク工科大学風力エネルギー学科	数理・IMI	平成21(2009). 8.28 平成26(2014). 8.28改定	
ドイツ	カールスルーエ工学部	総	平成19(2007).10.17	平成19(2007).10.17
	カールスルーエ造形大学	芸術工	平成15(2003). 7.24 平成27(2015). 7.24更新	平成16(2004). 7. 7 平成27(2015). 7.24更新
	カイザーズラウテルン工科大学	工・シ情・総		平成27(2015). 3.31
	カイザーズラウテルン工科大学・ドイツ人工知能研究所	工・シ情・総	平成24(2012). 7.31	
	ゲオルグ・アグリコラ工科大学	工・シ情・総	平成23(2011). 8.29	平成23(2011). 8.29
	ケルン応用科学大学文化学部	芸工・統合新領域	平成21(2009). 8.31 平成26(2014). 5.22改定	平成21(2009). 8.31 平成26(2014). 5.22改定
	ダルムシュタット科学技術大学デザイン学部	芸工・統合新領域	平成19(2007).10.10 平成25(2013). 9.30改定	平成19(2007).10.10 平成25(2013). 9.30改定
	ツォーゼ・ベルリン研究所	数理・IMI	平成26(2014). 7.15	
	デュースブルグ・エッセン工学部・デュースブルグ・エッセン大学経済・経営学部・デュースブルグ・エッセン大学生物学部・デュースブルグ・エッセン大学社会科学部	人環・工・芸工・シ情・総・農・応・先導	平成17(2005). 3.10 平成24(2012). 8. 6改定	平成17(2005). 3.10 平成24(2012). 8. 6改定
	ハノーバー大学機械工学部	法	平成 8(1996). 9.27	
	ハノーバー大学法学部	法	平成24(2012). 3.30 平成29(2017). 3.17更新	
	ブツェリウス法科大学院	法	平成25(2013). 5.23 平成28(2016). 5.23更新	平成25(2013). 5.23 平成28(2016). 5.23更新
	ボン大学法経学部	法	平成20(2008). 9.16 平成22(2010). 9.16更新	平成20(2008). 9.16 平成22(2010). 9.16更新
	マックス・プランク研究所プラズマ物理研究所	理・工・シ情・総・応	平成15(2003). 3.26 平成20(2008). 3.26更新	
	ミュンスター大学法学部	法	平成25(2013). 8. 2 平成28(2016). 8. 2更新	平成25(2013). 8. 2 平成28(2016). 8. 2更新
ルール大学ボーム歴史学部、東アジア研究学部	言文	平成24(2012). 3.22 平成29(2017). 3.22改定	平成24(2012). 3.22 平成29(2017). 3.22改定	
ルール大学立言語研究所	言文	平成26(2014). 9.18		
ノルウェー	ノルウェー科学技術大学	PCNER	平成26(2014). 3.17	
フィンランド	アールト大学アート・デザイン・建築学部	QREC・芸工 統合新領域	平成26(2014). 8. 8	平成26(2014). 8. 8
	オウル大学医学部	医	平成30(2018). 4. 1	
	トゥルク大学	法・法科	平成25(2013). 8. 6	平成25(2013). 8. 6
フィンランド地質調査所	工	平成21(2009).12.24 平成27(2015). 2.18改定		
フランス	イーター機構	総・応	平成29(2017).12.14	
	国立応用科学院リヨン校	工・シ情・総	平成19(2007).10.26 平成29(2017).10.26改定	平成19(2007).10.26 平成29(2017).10.26改定
	国立トゥールーズ電気電子情報流体通信工学院	工・シ情・総	平成18(2006). 9.29 平成29(2017). 6.16改定	平成18(2006). 9.29 平成29(2017). 6.16改定
	ジュシュー数学研究所	数理・IMI	平成20(2008). 1.28 平成25(2013). 2.26改定	
	パリ・ラ・ヴィレット建築大学	芸工		平成27(2015). 3. 4
	パリ・ラ・ヴィレット建築大学*	人環		平成27(2015).11.24
	パリ国立高等鉱業学校	工・シ情・総	平成23(2011). 8.26	平成23(2011). 8.26
	パリ南大学遺伝学微生物学研究所	農	平成23(2011). 9. 4	
	フランス先端機械工学院	工・シ情・総	平成21(2009).12. 8 平成27(2015). 3. 4改定	平成21(2009).12. 8 平成27(2015). 3. 4改定
	ベルフォール・モンベリヤール工科大学	芸工	平成21(2009). 9.21 平成26(2014). 9.21改定	平成21(2009). 9.21 平成26(2014). 9.21改定
ベルギー	ボルドー政治学院	法	平成19(2007).12.25 平成24(2012).11.12改定	平成19(2007).12.25 平成24(2012).11.12改定
	ランス・マネジメント・スクール	総	平成12(2000). 9. 5	
	リール科学技術大学	理・工・シ情・総・応・先導	平成17(2005). 4. 1	平成17(2005). 4. 1
ポーランド	スタニスロースタジック鉱山冶金大学 非鉄金属学部	総	平成12(2000).12.21	
	ワルシャワ工科大学数理情報科学部	数理・IMI	平成27(2015).11. 2	
ロシア	ワルシャワ大学化学部	シ情	平成29(2017). 3.24	平成29(2017). 3.24
	イルクーツク国立大学人文・外国語・メディアコミュニケーション学研究所	言文・地球	平成29(2017).10.13	
	クルチャトフ研究所核融合研究所	応	平成12(2000).12.11	
	モスクワ工業物理大学	総・応	平成21(2009). 3.23	平成21(2009). 3.23
	ラブレントイェフ流体力学研究所	応	平成16(2004). 6.29	
	ロシア科学アカデミー極東支部宇宙物理学・電波伝播研究所	理	平成11(1999). 3.27	
	ロシア科学アカデミー極東支部VIイリシエフ太平洋海洋学研究所	国際宇宙・教セ	平成21(2009). 4. 1 平成26(2014). 3.27改定	
	ロシア科学アカデミーシベリア支部Yu.Gシャファール宇宙物理・超高層大気物理学研究所	国際宇宙・教セ	平成16(2004). 4.26 平成26(2014). 4.17改定	
	ロシア連邦医学アカデミー・実験医学研究所	薬	平成21(2009).11. 5 平成27(2015). 6.24改定	
	ロシアレーザー物理研究所	総	平成18(2006). 3.10	
計(50ヵ国・地域278機関)			(49ヵ国・地域) 259機関	(37ヵ国・地域) 161機関

※締結部局名に芸術工とあるのは、九州芸術工科大学が締結した交流協定のうち、部局間交流協定として引き継ぐもの。 ※ 1 エラスムス・プラスのための新規締結。

■ ダブルディグリー協定

国・地域名等	大 学 等	締結部局	ダブルディグリー協定 締結年月日
中国	中国人民大学経済学院	経	平20(2008). 9. 5 平25(2013). 6.28 更新
スウェーデン	ルンド大学工学部	工	平22(2010). 6.30 平27(2015). 6.30 更新
ベルギー	レウヴェン・カトリック大学ヨーロピアン・スタディーズセンター	法	平24(2012). 7.20
中国 / 韓国	上海交通大学大学院(中国) / 釜山大学校工学府(韓国)	総	平25(2013). 2.18 平27(2015).12.16 更新
オランダ	ティルブルグ大学ロースクール	法	平25(2013). 9.30
インドネシア	バンドン工科大学大学院鉱山石油工学研究科	工	平26(2014). 7.24
	ガジャマダ工学部	工 理	平27(2015). 8.20 平29(2017). 3.31
フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学法学部	法	平27(2015). 2.24
台湾	国立台湾大学法律学院	法	平28(2016). 2.22
マレーシア	マラヤ大学法学研究科	法	平28(2016). 4.19
エジプト	エジプト - 日本科学技術大学電気・電子情報学類電子・通信工学専攻	シ情	平27(2015). 6.10

■ 協定締結数

(平成30年5月1日現在)

地域	アジア														アフリカ					オセアニア											
	インド	インドネシア	韓国	シンガポール	カンボジア	スリランカ	タイ	台湾	中国	ネパール	バングラディッシュ	フィリピン	ベトナム	マレーシア	モンゴル	ラオス	中国・韓国	締結国数	締結国数	アルジェリア	エジプト	ガナ	ザンビア	チュニジア	南アフリカ	締結国数	締結国数	オーストラリア	ニュージーランド	締結国数	締結国数
学術	2	3	17	2	2	4	4	26	2	2	2	1	1	1	1	14	69	2	2	1	1	1	1	1	2	3	6	1	6		
部局間	3	9	29	2	1	8	13	49	1	4	1	13	8	1	4	1	16	147	1	4	1	1	1	1	1	6	9	4	1	2	5
学生	1	2	19	2	3	3	21	1	2	1	1	1	1	1	1	12	57	2	2	1	1	1	1	1	1	2	5	1	5		
部局間	5	20	2	1	1	12	13	32	1	1	7	4	1	1	2	13	102	1	4	1	1	1	1	1	4	7	1	1	1	1	

地域	中東			中南米			北米			ヨーロッパ										その他	締結国数(合計)	締結数(合計)																	
	トルコ	締結国数	締結数	ロシア	チリ	パナマ	ブラジル	メキシコ	締結国数	アメリカ合衆国	カナダ	締結国数	アイスランド	英国	イタリア	ウズベキスタン	オランダ	スイス	スウェーデン				スペイン	スロベニア	チェコ共和国	デンマーク	ドイツ	ノルウェー	フィンランド	フランス	ベルギー	ポーランド	ロシア	締結国数	締結数	国連機関			
学術						1	2	2	3	5	15	1	2	16	1	6	1	1	6	1	1	1	1	1	6	1	3				6	14	2	2	8	35	1	30	135
部局間	1	1	1	1	1	1	2	1	4	5	14	6	2	20	1	9	1	1	6	1	1	1	1	1	2	14	1	4	9	1	3	9	18	72		49	259		
学生	1	1	1	1	1	1	2	1	3	4	17	1	17	1	6	1	1	1	3	3				4	4	1	1	1	13	2	10	1	1	1	14	42		37	161

■ 本学学生の海外留学状況

(平成29年度)

Table showing overseas study status of university students by department and country. Columns include department names, student counts, and total counts. Rows are categorized by region like Asia, Middle East, Europe, etc.

※過年度に留学を開始した者を含む。

■ 給費別外国人留学生数

(平成30年5月1日現在)

Table showing the number of international students by funding type: National Government, Foreign Government, and Private. Includes a total row.

※国費留学生…日本政府から奨学金を支給されている留学生。
※外国政府派遣留学生…諸外国政府の経費負担により派遣されている留学生(中国政府「国家建設高水準大学公派研究生項目」を含む。)
※私費留学生…上記以外、自費による留学生(JICA関連事業留学生含む。)

■ 出身国別外国人留学生数

(平成30年5月1日現在)

Table showing the number of international students by country of origin. Columns include country names, student counts, and total counts. Rows are categorized by region like Asia, Middle East, Europe, etc.

(次頁へ続く)

国・地域名等	部局等名	共創	文人文	育	法	経	理	医	歯	薬	工	芸工	農生資	21Cノロ	比文	地球	人環	数理	シス生	シ情	総理工	統合	留セ	合計	国費	
タンザニア											3		3											6	(3)	
チュニジア										1											2				3	(2)
ナイジェリア					1																			1	(1)	
ブルキナファソ											1													1	(1)	
ボツワナ											1													1	(1)	
マダガスカル											1		1											2	(2)	
南アフリカ																							1	1	(1)	
モザンビーク							1																	1	(1)	
モロッコ						1					2													3	(1)	
ルワンダ													1											1	(1)	
レソト																						1		1	(1)	
北米	アメリカ合衆国		6		2		2				5		1				1						9	26	(3)	
	カナダ		2														1							3	(3)	
	アルゼンチン																		1					1	(1)	
	エクアドル										1							1						2	(2)	
	エルサルバドル										1	1									1			3	(1)	
	グアテマラ																							1	(1)	
	コスタリカ																							1	(1)	
	コロンビア											2												2	(1)	
	ジャマイカ																							1	(1)	
	ドミニカ		1																					1	(1)	
	パラグアイ												1											1	(1)	
	ブラジル										4	2	2								1		1	11	(6)	
	ベネズエラ										1													1	(1)	
	ペルー				1	1		1					3											6	(4)	
	ボリビア										1													1	(1)	
	ホンジュラス							1															1	2	(2)	
	メキシコ				2	1					2								1	2		1	2	11	(7)	
オセア	オーストラリア			1							1									1			2	5	(1)	
	サモア												1											1	(1)	
	トンガ																						1	1	(1)	
	ニュージーランド										1													1	(1)	
	バヌアツ												1											1	(1)	
合計(99カ国・地域)		3	77	6	99	116	55	55	44	26	546	200	253	1	5	165	134	24	49	154	173	54	74	2,313	(402)	

※( )は合計の内数。

■ 課程別外国人留学生数

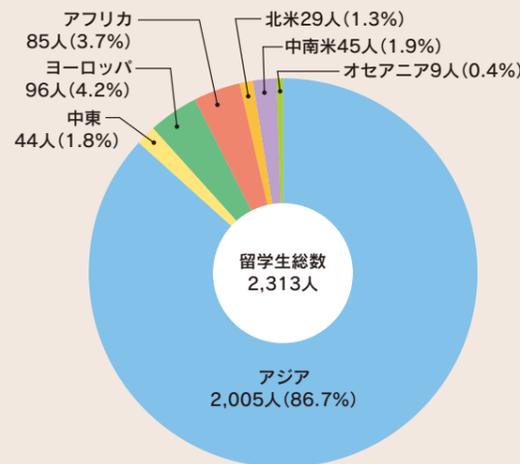
(平成30年5月1日現在)

部局等名	共創	文人文	育	法	経	理	医	歯	薬	工	芸工	農生資	21Cノロ	比文	地球	人環	数理	シス生	シ情	総理工	統合	留セ	合計	国費	
学部学生	3	6	5	3	7	19	5	11	2	98	13	17	1											190	(18)
G30国際コース(学部)										76	23													99	(41)
大学院:修士		17		5	52	6	4		1	76	82	34			60	54	5		82	31	42			551	(10)
G30国際コース(修士)		12		4	19	11	1		9	48					13	7	3				44	2		173	(27)
特別プログラム(修士)				51								55			1									107	(30)
YLP(修士)				14																				14	(14)
大学院:専門職					8		1										1							10	(10)
大学院:博士		21		5	8	4	2	3	3	47	39	30		4	49	29	12	34	12	35	7		344	(35)	
G30国際コース(博士)				7	6	34	28	8	74	14				1	17	5	2	11	36	23	3		269	(67)	
特別プログラム(博士)				5					81		75				2						26			189	(123)
研究生		5		1	11	4	5	1	3	21	31	15		11	32	2	3	17	10				172	(19)	
専修生																								0	(0)
聴講生																								0	(0)
特別研究学生		3			1	1	3	1		9					1	2		1	6	3			31	(31)	
特別聴講学生		13		1	11	3	4			16	21	4		11	4			1	1				90	(90)	
科目等履修生																								0	(0)
日本語研修生																							16	16	(16)
日本語・日本文化研修生																							12	12	(2)
J.T.W.																							46	46	(46)
S.I.J.																								0	(0)
日韓・予備教育コース																								0	(0)
計	3	77	6	99	116	55	55	44	26	546	200	253	1	5	165	134	24	49	154	173	54	74	2,313	(402)	
	1	43	2	48	80	15	26	28	16	156	100	124	0	3	122	88	5	22	35	49	40	38	1,041	(154)	

※下段は、女子学生数(内数)。 ※( )は合計の内数。  
※S.I.J.(平成28年までA.T.W.)は6月から始まる5週間のサマーコース(平成29年15人)。  
※日韓・予備教育コースは10月から始まるコース(平成29年7人)。

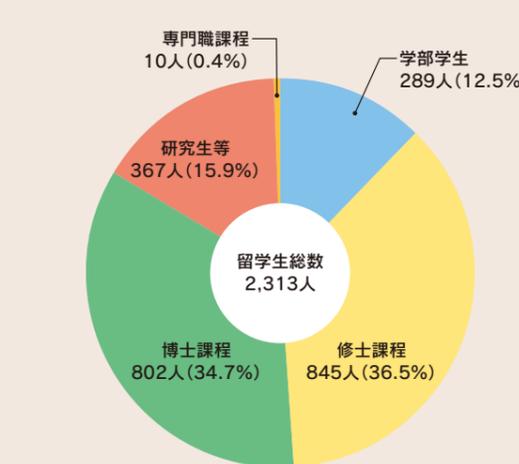
■ 地域別外国人留学生内訳

(平成30年5月1日現在)



■ 課程別外国人留学生内訳

(平成30年5月1日現在)



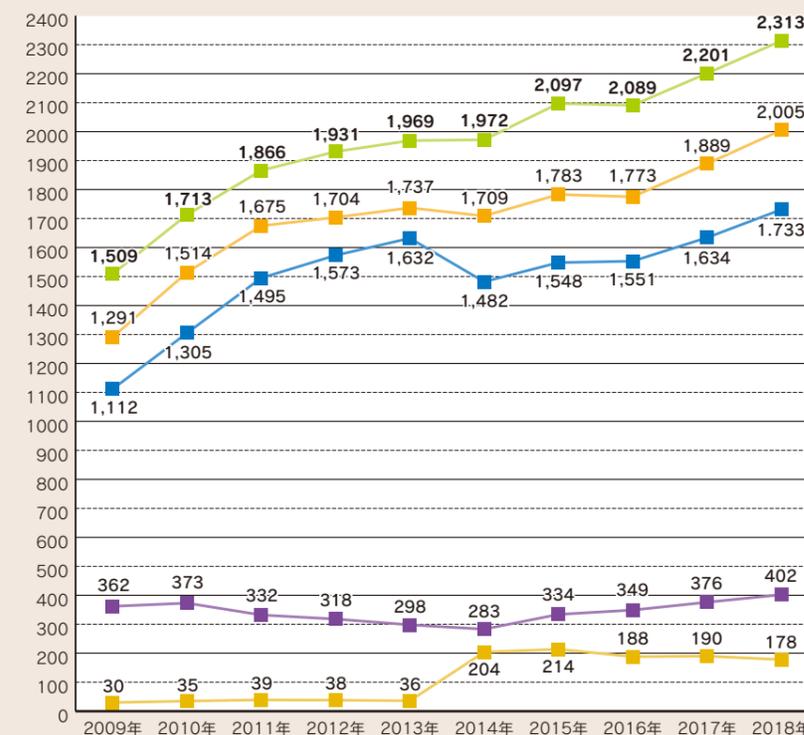
■ 外国人留学生数上位10カ国・地域

国名	留学生数	全体に占める割合
1 中国	1,174	50.7%
2 韓国	232	10.0%
3 インドネシア	135	5.8%
4 ベトナム	95	4.1%
5 タイ	56	2.4%

国名	留学生数	全体に占める割合
6 バングラデシュ	55	2.4%
7 ミャンマー	47	2.0%
8 台湾	46	2.0%
9 エジプト	38	1.6%
10 マレーシア	37	1.6%

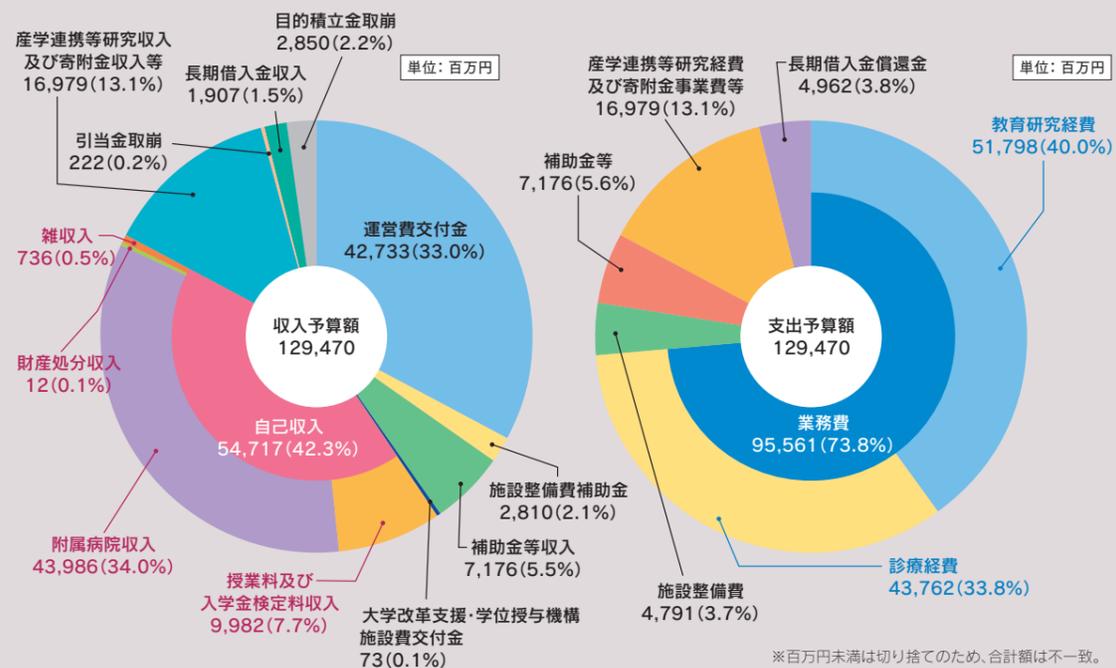
■ 外国人留学生数の推移

(各年5月1日現在)



※国費留学生…日本政府から奨学金を支給されている留学生。  
※外国政府派遣留学生…諸外国政府の経費負担により派遣されている留学生(中国「国家建設高水準大学公派研究生項目」を含む)。  
※私費留学生…上記以外、自費による留学生(JICA関連事業留学生含む)。

■ 平成30年度収入・支出予算



■ 科学研究費助成事業

研究種目	件数	直接経費(千円)	間接経費(千円)
特別推進研究	4	218,929	82,710
新学術領域研究(研究領域提案型)	88	701,491	209,667
基盤研究(S)	21	524,273	161,700
基盤研究(A)	103	872,106	262,315
基盤研究(B)	301	1,135,855	331,477
基盤研究(C)	702	723,801	223,351
挑戦的萌芽研究	159	175,798	38,850
挑戦的研究(開拓)	7	41,500	12,450
挑戦的研究(萌芽)	70	117,429	51,090
若手研究(A)	51	276,051	81,534
若手研究(B)	352	380,986	122,488
研究活動スタート支援	55	58,412	17,543
奨励研究	9	4,051	0
特別研究促進費	1	7,000	0
特別研究員奨励費	202	174,120	9,080
特別研究員奨励費(外国人特別研究員)	30	28,001	0
国際共同研究加速基金(国際活動支援班)	2	23,788	6,900
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)	9	39,779	9,180
計	2,166	5,503,370	1,620,336

※本学から配分機関に対して行った実績報告基準。  
※千円未満は四捨五入のため、合計額は不一致。

■ 寄附金収入

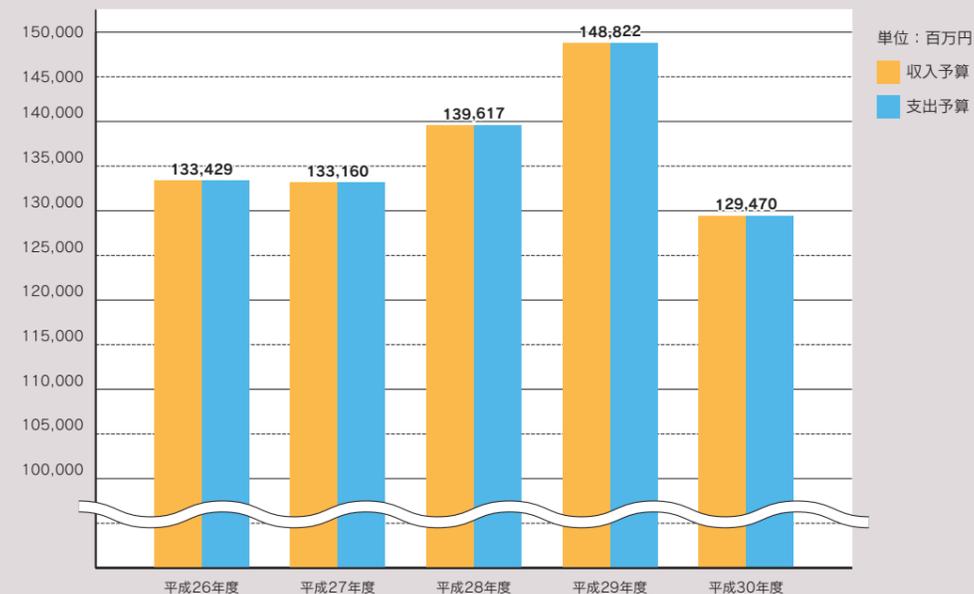
区分	件数	金額(千円)
受入総数	6,961	3,145,586

※32寄附講座分を含む。

■ 産学連携等研究収入

区分	件数	金額(千円)	備考
受託研究	856	9,817,459	
共同研究	790	2,581,828	
その他	4,208	642,381	病理組織検査・病理解剖・動物飼育管理・研究員等・研修登録医等・臨床受託研究料(治験)(間接経費を含む)
計	5,854	13,041,668	

■ 過去5年間の収入・支出予算の推移



■ 過去5年間の科学研究費助成事業・寄附金収入・産学連携等研究収入の推移



■ 世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)

拠点名	拠点長	期間(予定)
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	PETROS SOFRONIS	平成22年度～平成31年度

■ 科学技術人材育成費補助事業

補助金の種類 ▶ 科学技術人材育成費補助金

プログラム名	総括責任者	期間
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ	総長 久保千春	平成27年度～平成32年度
卓越研究員事業	総長 久保千春	平成28年度～平成32年度
次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT) 多様性と創造的協働に基づくアントレプレナー育成プログラム (IDEA: Innovation x Diversity x Entrepreneurship Education Alliance)	学術研究・産学官連携本部 総括企画調整グループ 教授 ロバート・ファン/アントレプレナーシップセンター長 谷口博文	平成29年度～平成33年度

■ 科学技術振興機構(JST)戦略的創造研究推進事業(ERATO型研究)

(平成30年5月1日現在)

プロジェクト名	研究総括	期間
安達分子エキシトン工学プロジェクト	最先端有機光エレクトロニクス研究センター長 安達千波矢	平成25年度～平成31年度

■ 橋渡し研究戦略的推進プログラム

(平成30年5月1日現在)

事業課題名	事業担当者名	期間
地域と拠点を結び世界へ展開する新規医療技術の研究・開発	医学研究院 教授 中西洋一	平成29年度～平成33年度

■ 研究大学強化促進費補助金

(平成30年5月1日現在)

事業名	統括責任者	期間
研究大学強化促進事業	総長 久保千春	平成25年度～平成34年度

■ 革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)

(平成30年5月1日現在)

拠点名	拠点長	期間(予定)
共進化社会システム創出拠点:ヒト/モノ/エネルギー・情報のモビリティによる多様で持続的な社会の構築	理事・副学長 若山正人	平成25年度～平成33年度

■ 教育プログラム採択状況

(平成30年5月1日現在)

プログラム名称	取組名称	責任部局名	取組期間
政策立案人材育成等 拠点形成事業費補助事業	科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」基盤的研究・人材育成拠点整備事業	科学技術イノベーション政策教育研究センター	平成23年度～平成37年度
博士課程教育リーディングプログラム	グリーンアジア国際戦略プログラム	総合理工学府, 工学府	平成24年度～平成30年度
	分子システムデバイス国際研究リーダー養成および国際教育研究拠点形成	工学府, 理学府, システム情報科学府	平成24年度～平成30年度
課題解決型高度医療人材養成プログラム	持続可能な社会を拓く決断科学大学院プログラム	全学	平成25年度～平成31年度
	実践能力強化型チーム医療加速プログラム	医学部	平成26年度～平成30年度
スーパーグローバル大学創成支援	戦略的改革で未来へ進化するトップグローバル研究・教育拠点創成(SHARE-Q)	全学	平成26年度～平成35年度
	エネルギー環境理工学グローバル人材育成のための大学院協働教育プログラム ーダブルディグリープログラムの高度化と定着・恒常化ー	総合理工学府	平成28年度～平成32年度
大学の世界展開力強化事業	アジア都市・建築環境の発展的持続化を牽引する人材育成のための協働教育プログラム	人間環境学府	平成28年度～平成32年度
	先進的医療イノベーション人材養成事業	医学系学府, 薬学府	平成29年度～平成33年度
原子力人材育成等推進事業	多角的思考力の養成と規制を加味した九州大学原子力カリキュラムの充実	工学研究院	平成29年度～平成33年度

### 伊都キャンパス

〒819-0395 福岡市西区元岡744

#### ウエストゾーン

- 1 アーチェリー場
- 2 野球場
- 3 陸上競技場
- 4 弓道場
- 5 松濤錬成場
- 6 課外活動施設Ⅱ
- 7 小体育館
- 8 加速器・ビーム応用科学センター(CE70)
- 9 船舶海洋性能工学実験棟(EN80)
- 10 先進航空宇宙工学実験棟(EN70)
- 11 衛星通信実験棟(IE20)
- 12 アグリ・バイオ研究施設(AG40)
- 13 パブリック3号館(CF3)
- 14 次世代エネルギー実証施設(FE)
- 15 テニスコート
- 16 生物多様性保全ゾーン
- 17 生物環境利用推進センター(AG10)
- 18 水環境実験棟・森林保全実験棟(AG11)
- 19 カイコバイオリソース研究施設(AG22)
- 20 九大あかてみつくらんたん
- 21 工学系実験施設群
- 22 工学系総合研究棟(コラボ・スペース)
- 23 鉄鋼リサーチセンター(EN40)
- 24 水素ステーション
- 25 水素エネルギー国際研究センター(HY30)
- 26 水素材料先端科学研究センター(HY10)
- 27 ウェスト5号館(H30.10月開講予定)
- 28 アグリダイニング(食堂・売店・書店)
- 29 ウェスト4号館
- 30 ウェスト3号館
- 31 ウェスト2号館
- 32 ウェスト1号館
- 33 国際教育支援センター
- 34 外国人留学生・研究者サポートセンター、グローバル学生交流センター
- 35 ビッグドラ(食堂・喫茶・売店・書店)
- 36 西講義棟、E-café(喫茶)
- 37 石のアート QIAO(チャオ)
- 38 総合学習プラザ
- 39 ビッグリーブ(食堂・喫茶・売店)
- 40 伊都図書館
- 41 情報統括本部
- 42 低温センター(伊都地区センター)(CE60.61)
- 43 超伝導システム科学研究センター、磁気ナノバイオセンシング研究開発センター(CE50.51)
- 44 先導物質化学研究所(CE41)
- 45 附属環境工学研究教育センター(CE40)
- 46 アイソトープ総合センター伊都地区実験室
- 47 超高压電子顕微鏡棟(超顕微解析研究センター)(CE20.21)
- 48 パブリック1号館(CF1)
- 49 国際宇宙天気科学・教育センター(CE10)
- 50 稲盛財団記念館(稲盛フロンティア研究センター)

#### センターゾーン

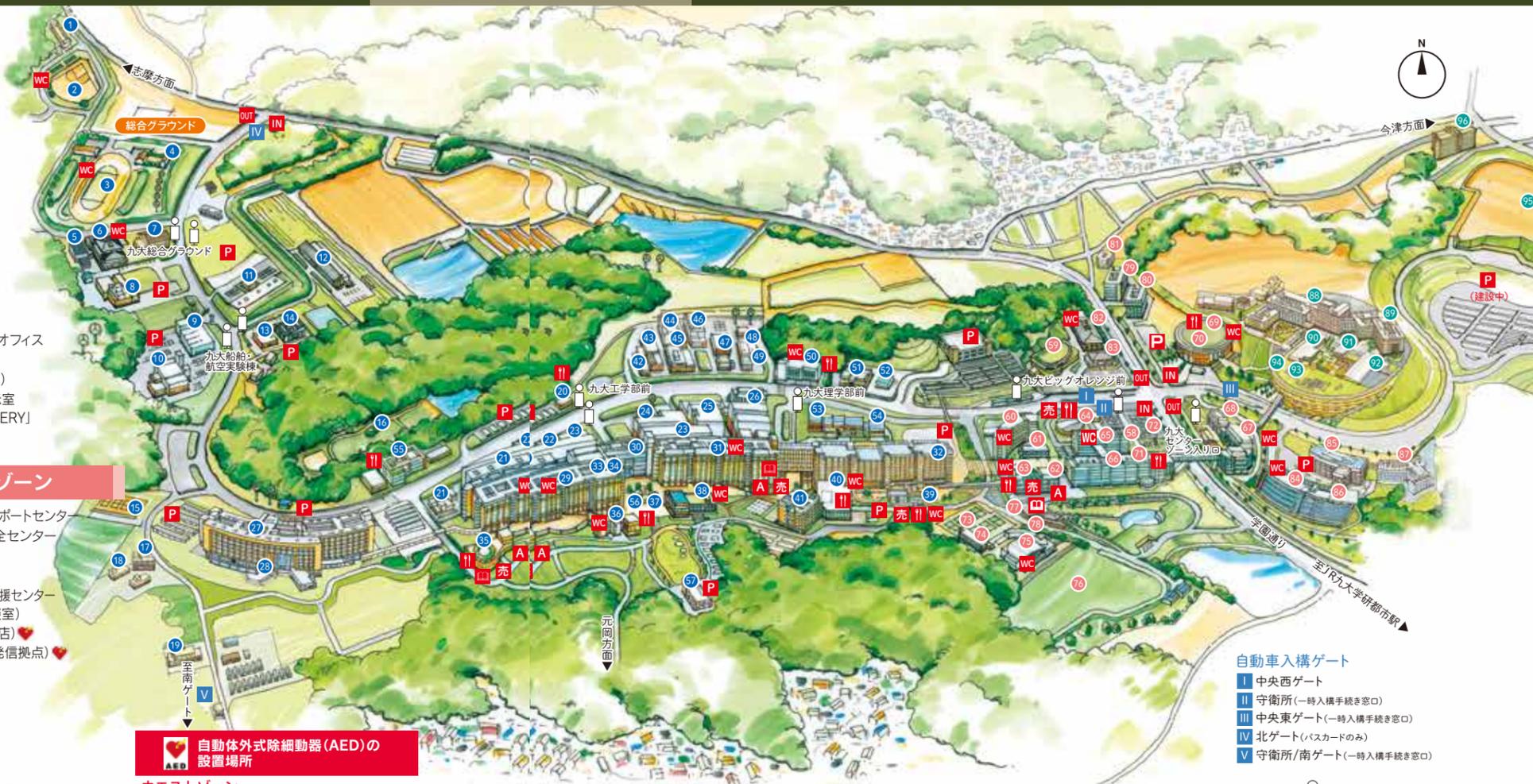
- 51 エネルギーセンター
- 52 検収センター
- 53 パブリック4号館
- 54 エコセンター
- 55 パブリック2号館(CF2)
- 56 工学部百周年記念展示室「CENTENNIAL GALLERY」
- 57 キャンパス・コモン
- 58 外国人留学生・研究者サポートセンター
- 59 給水センター、環境安全センター
- 60 センター5号館
- 61 センター6号館
- 62 キャンパスライフ・健康支援センター(健康相談室、学生相談室)
- 63 ビッグさんど(食堂・売店)
- 64 ビッグオレンジ(情報発信拠点)
- 65 センター1号館
- 66 センター2号館
- 67 センター3号館
- 68 センター4号館
- 69 椎木講堂
- 70 大学本部
- 71 嘸鳴(おうめい)天空広場 Q-Commons
- 72 山川健次郎初代総長胸像
- 73 テニスコート
- 74 課外活動施設Ⅰ
- 75 総合体育館
- 76 多目的グラウンド
- 77 仮設倉庫(書店・売店)
- 78 亭亭舎
- 79 ドミトリーⅠ(学生寄宿舎)
- 80 ドミトリーⅡ(学生寄宿舎)
- 81 ドミトリーⅢ(学生寄宿舎)
- 82 伊都ゲストハウス
- 83 日本ジヨナサン・KS・チョイ文化館
- 84 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(I<sup>2</sup>CNER)第1研究棟
- 85 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(I<sup>2</sup>CNER)第2研究棟
- 86 次世代燃料電池産学連携研究センター(NEXT-FC)
- 87 共進化社会システムイノベーション施設

#### イーストゾーン

- 88 イースト1号館(H30.10月開講予定)
- 89 イースト2号館(H30.10月開講予定)
- 90 大講義室Ⅰ(H30.10月開講予定)
- 91 大講義室Ⅱ(H30.10月開講予定)
- 92 ビッグスカイ(食堂)(H30.10月開講予定)
- 93 中央図書館(部分開館中、H30.10月全面開講予定)
- 94 男女共同参画推進室
- 95 多目的グラウンド
- 96 伊都協奏館(学生寄宿舎)

#### 自動体外式除細動器(AED)の設置場所

- ② 野球場
- ③ 陸上競技場(体育器具庫)/多目的トイレ横
- ⑥ 課外活動施設Ⅱ 玄関
- ⑦ 小体育館/玄関
- ⑫ アグリ・バイオ研究施設
- ⑯ 水素材料先端科学研究センター/1階
- ⑰ ウェスト5号館/1.2.6階
- ⑱ ウェスト4号館/2階ピロティ、6階
- ⑳ ウェスト3号館/3階キャンパスライフ・健康支援センター入口前
- ㉑ ウェスト2号館/2階ピロティ、7階
- ㉒ ウェスト1号館/B棟2.4.6.8.10階搬入用バルコニー前、C棟2階エントランスホール、D棟10階
- ㉔ 伊都図書館/1階ロビー
- ㉕ 情報統括本部/1階廊下
- ㉖ 先導物質化学研究所(CE41)/1.4階EV横
- ㉗ パブリック4号館/2階デッキ
- ㉘ ビッグさんど/1階ローション横出入り口
- ㉙ ビッグオレンジ/1階ロビー
- ㉚ センター1号館/1階北側通用口
- ㉛ センター2号館/1階ピロティ
- ㉜ センター3号館/東棟1階エントランスホール、南棟3階ホール
- ㉝ 椎木講堂/1階ホール入口、2階ホール入口
- ㉞ 大学本部/1階エントランス、3階EV付近
- ㉟ 総合体育館/玄関
- ㊱ ドミトリーⅠ/1階多目的ホール前廊下、4階談話室前、9階談話室前
- ㊲ ドミトリーⅡ/1階ロビー、4階談話室前、8階談話室前
- ㊳ ドミトリーⅢ/1階ロビー
- ㊴ カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(I<sup>2</sup>CNER)第1研究棟(各階EV横)
- ㊵ カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(I<sup>2</sup>CNER)第2研究棟(各階EV横)
- ㊶ イースト1号館/1階入口
- ㊷ 中央図書館/3階エントランスホール
- ㊸ 伊都協奏館/各階EV横



- 自動車入構ゲート**
- I 中央西ゲート
  - II 守衛所(一時入構手続き窓口)
  - III 中央東ゲート(一時入構手続き窓口)
  - IV 北ゲート(バスカードのみ)
  - V 守衛所/南ゲート(一時入構手続き窓口)

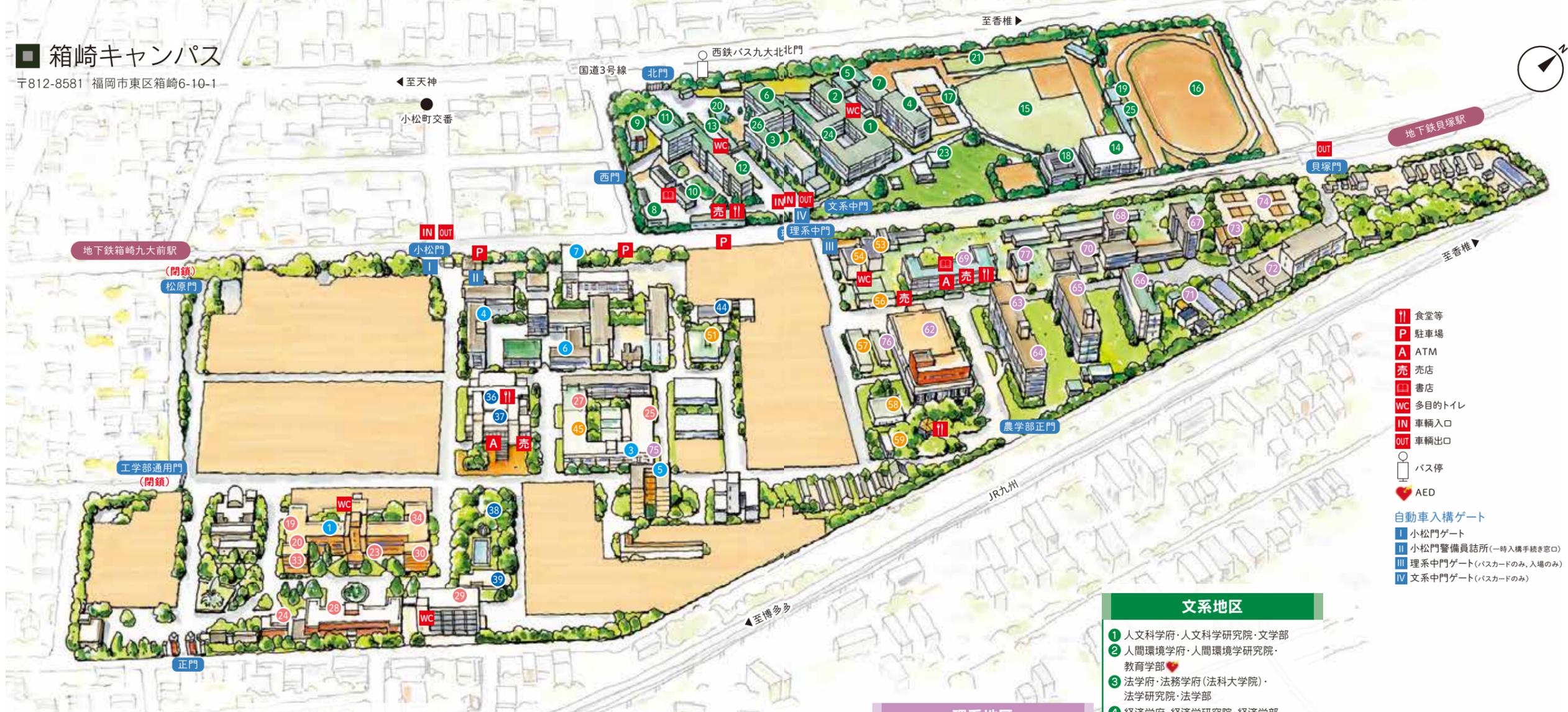
- || 食堂等
- P 駐車場
- A ATM
- 売 売店
- 書店
- WC 多目的トイレ
- IN 車輛入口
- OUT 車輛出口
- バス停
- AED

- ウェスト1号館**  
◆理学府 ◆理学研究院 ◆理学部 ◆数理学府 ◆数理学研究院 ◆システム生命科学府 ◆マス・フォア・インダストリ研究所 ◆先端素粒子物理研究センター ◆理学部等事務部
- ウェスト2号館**  
◆工学府/建設システム工学、都市環境システム工学、海洋システム工学、地球資源システム工学、共同資源工学、エネルギー量子工学、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学 ◆工学研究院/社会基盤、環境社会、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学 ◆工学部/電気情報工学、地球環境工学、エネルギー科学 ◆システム情報科学府/情報学、情報知能工学、電気電子工学 ◆システム情報科学府/情報学、情報知能工学、情報エレクトロニクス、電気システム工学、I&Eビジョナリー特別部門 ◆システムLSI研究センター ◆西部地区自然災害資料センター ◆日本エジプト科学技術連携センター ◆プラズマナノ界面工学センター ◆味覚・嗅覚センサ研究開発センター ◆数理・データサイエンス教育研究センター ◆都市研究センター ◆スマートモビリティ研究開発センター ◆工学研究院附属アジア防災研究センター ◆システム情報科学府附属電気エネルギーシステム教育研究センター ◆システム情報科学府附属高度ICT人材教育開発センター
- ウェスト3,4号館**  
◆工学府/物質創造工学、物質プロセス工学、材料物性工学、化学システム工学、機械工学、水素エネルギーシステム、航空宇宙工学、建設システム工学、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学 ◆工学研究院/化学工学、応用化学、材料工学、機械工学、航空宇宙工学、社会基盤、環境社会海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学 ◆工学部/物質科学工学、機械航空工学、地球環境工学、エネルギー科学 ◆分子システム科学センター ◆バイオメカニクス研究センター ◆未来化学創造センター ◆分子システムデバイス国際リーダー教育センター ◆次世代蓄電デバイス研究センター ◆次世代経皮吸収研究センター ◆小分子エネルギーセンター ◆巨大ひずみマテリアル国際研究センター ◆工学研究院附属国際教育支援センター ◆工学部等事務部
- ウェスト5号館**  
◆生物資源環境科学府 ◆農学研究院 ◆農学部 ◆有体物管理センター ◆農学部事務部
- 総合学習プラザ**  
◆統合新領域学府/オートモチーフサイエンス
- パブリック1号館**  
◆国際交流推進室 ◆ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター ◆持続可能な社会のための決断科学センター
- 稲盛財団記念館**  
◆稲盛フロンティア研究センター
- センター1号館**  
◆キャンパスライフ・健康支援センター(学生相談室) ◆SALC ◆グローバル学生交流センター ◆学務部(学務企画課、基幹教育課、共創学部学務課、学生支援課) ◆情報統括本部Cubeサポートデスク(H30.9月以降移転予定) ◆アドミッションセンター(H30.9月以降移転予定)
- センター3号館**  
◆基幹教育院
- イースト1号館**  
◆地球社会統合科学府 ◆比較社会文化研究院 ◆言語文化研究院 ◆地球社会統合科学府等事務部
- カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(I<sup>2</sup>CNER)第1研究棟**  
◆外国人留学生・研究者サポートセンター ◆グローバル学生交流センター ◆国際部(留学課)
- 共進化社会システムイノベーション施設(ISI棟)**  
◆エネルギー研究教育機構支援事務部門
- 椎木講堂**  
◆大学本部

歴代総長 / 運営組織  
役員等 / 経営協議委員会  
教育研究 評議会評議員  
沿革  
伊都キャンパス への移転  
学術・研究院 制度について  
大学の組織  
部局長等  
教育研究組織  
学生定員及び 在籍学生数  
入学状況  
学位取得者数等  
学術卒業・ 大学院修了後 の進路状況  
教職員数等  
社会との連携  
国際交流  
収入・支出  
研究プログラム 及び教育プログラムの 採択状況  
キャンパスマップ  
その他の地区  
土地・建物・ 諸施設  
案内図

# 箱崎キャンパス

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1



- ### 理系地区
- 1 旧工学部本館
  - 5 旧工学部五号館(統合新領域学府 [ユーザー感性学専攻, ライブラリーサイエンス専攻])
  - 6 工学部建築学科 (人間環境学府・人間環境学研究院(都市・建築学部))
- ### 旧工学系地区
- (伊都キャンパスへ移転しています)
- 1 旧工学部本館
  - 3 旧工学部三号館
  - 4 旧工学部四号館
  - 7 旧工学部六号館(エネルギー量子工学部門)
- ### 理学系地区
- 19 EUセンター
  - 20 総合研究博物館
  - 23 大学文書館
  - 24 本部第三庁舎
  - 25 言語文化研究院箱崎分室
  - 27 附属図書館付設記録資料館
  - 28 本部第一庁舎
  - 29 本部第二庁舎
  - 30 高等研究院
  - 33 同窓生サロン
  - 34 科学技術イノベーション

- ### 理系地区
- 36 創立五十周年記念講堂
  - 37 ファカルティクラブ
  - 38 地蔵森・工学部創立75周年記念庭園
  - 39 箱崎理系地区21世紀交流プラザⅠ
  - 44 アイノトープ総合センター箱崎地区実験室
- ### 理系地区
- 51 低温センター(箱崎地区センター)
  - 53 キャンパスライフ・健康支援センター
  - 54 留学生センター
  - 56 国際部棟
  - 57 システム生命科学府
  - 58 箱崎理系地区21世紀交流プラザⅡ
  - 59 留学生センター分室

- ### 理系地区
- 62 附属図書館(中央図書館)
  - 63 生物資源環境科学府・農学研究院・農学部
  - 64 農学部一号館
  - 65 農学部二号館(環境農学部)
  - 66 農学部三号館(資源生物科学部門)
  - 67 農学部四号館(生命機能科学部門)
  - 68 農学部五号館
  - 69 農学部六号館
  - 70 農学部七号館(資源生物科学部門)
  - 71 農学研究院戦略的研究施設
  - 72 生物環境利用推進センター
  - 73 熱帯農学研究センター
  - 74 農学部テニスコート
  - 75 農学研究院(生命機能科学部門)
  - 76 農学部附属遺伝子資源開発研究センター
  - 77 農学部二号館別館(植物造林学)

- ### 文系地区
- 1 人文科学府・人文科学研究院・文学部
  - 2 人間環境学府・人間環境学研究院・教育学部
  - 3 法学府・法務学府(法科大学院)・法学研究院・法学部
  - 4 経済学府・経済学研究院・経済学部
  - 5 文・教育・人環研究棟
  - 6 法・文・経・教育学部本館
  - 7 教育心理棟
  - 8 箱崎文系地区21世紀交流プラザ
  - 9 人間環境学府附属総合臨床心理センター
  - 10 中講義室
  - 11 大講義室
  - 12 共通講義棟
  - 13 貝塚地区教務課棟
  - 14 中央体育館
  - 15 野球場
  - 16 総合グラウンド
  - 17 貝塚テニスコート
  - 18 課外活動共用施設
  - 19 トレーニング室
  - 20 庭園
  - 21 洋弓場
  - 22 就職情報室・就職相談室
  - 23 文系合同図書室(H30.3月開室)
  - 24 研修センター
  - 25 附属図書館付設記録資料館
  - 26 九州文化史資料部門

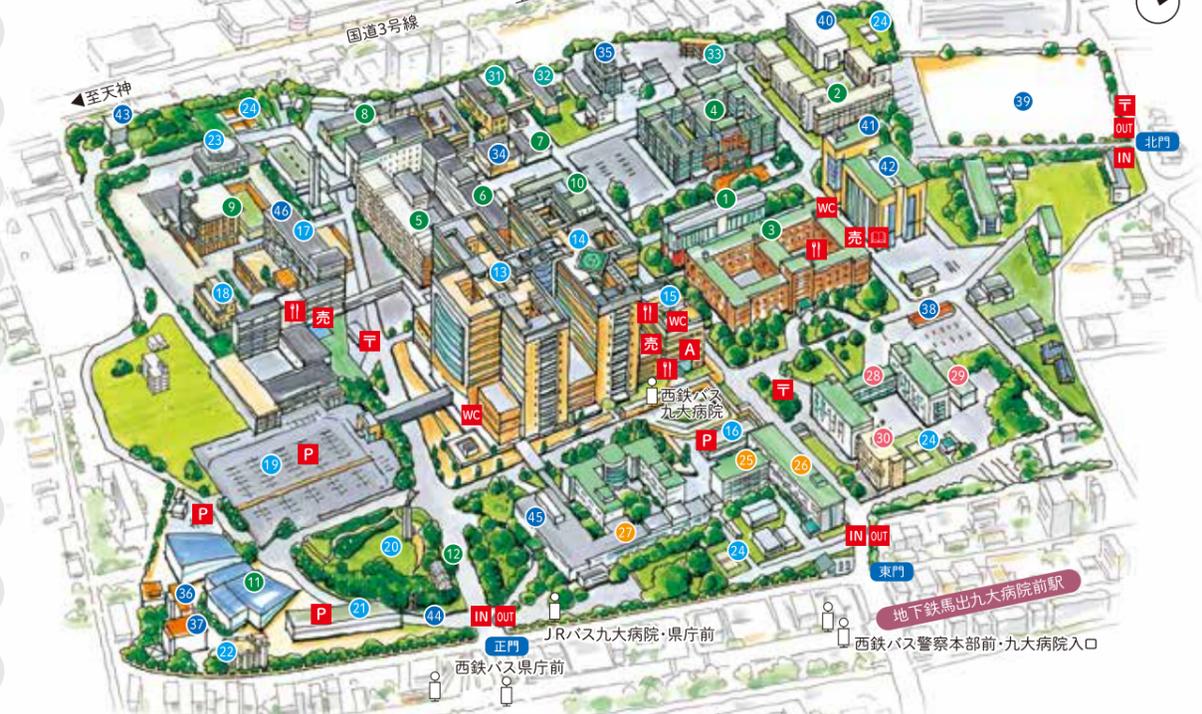
- ### 理系地区
- 19 工学部通用門
  - 20 松原門
  - 21 小松門
  - 22 西門
  - 23 北門
  - 24 文系中門
  - 25 理系中門
  - 26 農学部正門
  - 27 正門

- ### 理系地区
- 1 旧工学部本館1階玄関
  - 3 旧工学部三号館1階玄関
  - 28 本部第一庁舎1階玄関
  - 29 本部第二庁舎1階職員用入口
  - 54 留学生センター入口
  - 62 中央図書館2階玄関ホール
  - 64 農学部一号館1階正面玄関
  - 67 農学部四号館1階入口
  - 68 農学部五号館1階入口
  - 69 農学部六号館1階階段横
- ### 文系地区
- 2 人間環境学府・人間環境学研究院・教育学部玄関ロビー
  - 6 法・文・経・教育学部本館玄関ロビー
  - 9 人間環境学府附属総合臨床心理センター・臨床心理実習棟入口
  - 12 共通講義棟出入口(渡り廊下側)
  - 14 中央体育館入口

- ### 自動体外式除細動器(AED)の設置場所
- 1 旧工学部本館
  - 3 旧工学部三号館
  - 28 本部第一庁舎
  - 29 本部第二庁舎
  - 54 留学生センター
  - 62 中央図書館
  - 64 農学部一号館
  - 67 農学部四号館
  - 68 農学部五号館
  - 69 農学部六号館

### ■ 病院キャンパス

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1



- 1 総合研究棟
  - 生体防御医学研究所 (分子機能制御学部門, 細胞機能制御学部門)
- 2 医学部保健学科本館
- 3 医学部基礎研究A棟
- 4 医学部基礎研究B棟
- 5 医学部臨床研究棟A棟
  - 環境発達医学研究センター
- 6 医学部臨床研究棟B棟
- 7 医学系学府医療経営・管理学専攻棟
  - 生体防御医学研究所4号館
- 8 医学研究附属ヒト疾患モデル研究センター
- 9 先端医療イノベーションセンター
- 10 医学図書館
  - 情報統括本部馬出分室
- 11 医学部百年講堂
- 12 医学歴史館
- 13 九州大学病院南棟
- 14 九州大学病院北棟
- 15 九州大学病院外来診療棟
- 16 患者用第1駐車場(立体)
- 17 九州大学病院ウエストウイング棟
  - 生体防御医学研究所 (システム免疫学統合研究センター)
  - 先端融合医療創成センター
  - 学術研究・産学官連携本部 病院地区分室
- 18 分子イメージングセンター
- 19 患者用第2駐車場
- 20 医学部創立75周年記念庭園
- 21 患者用第3駐車場(立体)
- 22 久保記念館
- 23 コージェネ棟
- 24 テニスコート
- 25 歯学部学生実習棟
- 26 歯学部本館
  - OBT研究センター
- 27 歯学臨床研究棟
- 28 薬学部本館
- 29 サイエンスプラザ
  - 外国人留学生・研究者サポートセンター
  - グローバル学生交流センター
- 30 システム創薬リサーチセンター
  - 「グリーンファルマ研究所」
- 31 生体防御医学研究所本館
- 32 生体防御医学研究所別館
- 33 生体防御医学研究所3号館
- 34 医療系統合教育研究センター
  - 医学研究附属心臓血管研究施設
- 35 アイソトープ総合センター病院地区実験室
- 36 外国人研究員等宿泊施設
- 37 同窓会館
- 38 検収センター
- 39 運動場
- 40 体育館
- 41 コラボ・ステーションⅠ
  - 医学研究附属コホートセンター
- 42 コラボ・ステーションⅡ
  - 循環器病未来医療研究センター
  - 創薬育薬最先端研究基盤センター
  - 生体防御医学研究所 (トランスオミクス医学研究センター)
- 43 納骨塚
- 44 慰霊塔
- 45 医系管理棟
  - キャンパスライフ・健康支援センター (健康相談室, 学生相談室)
- 46 合成システム生物学研究センター

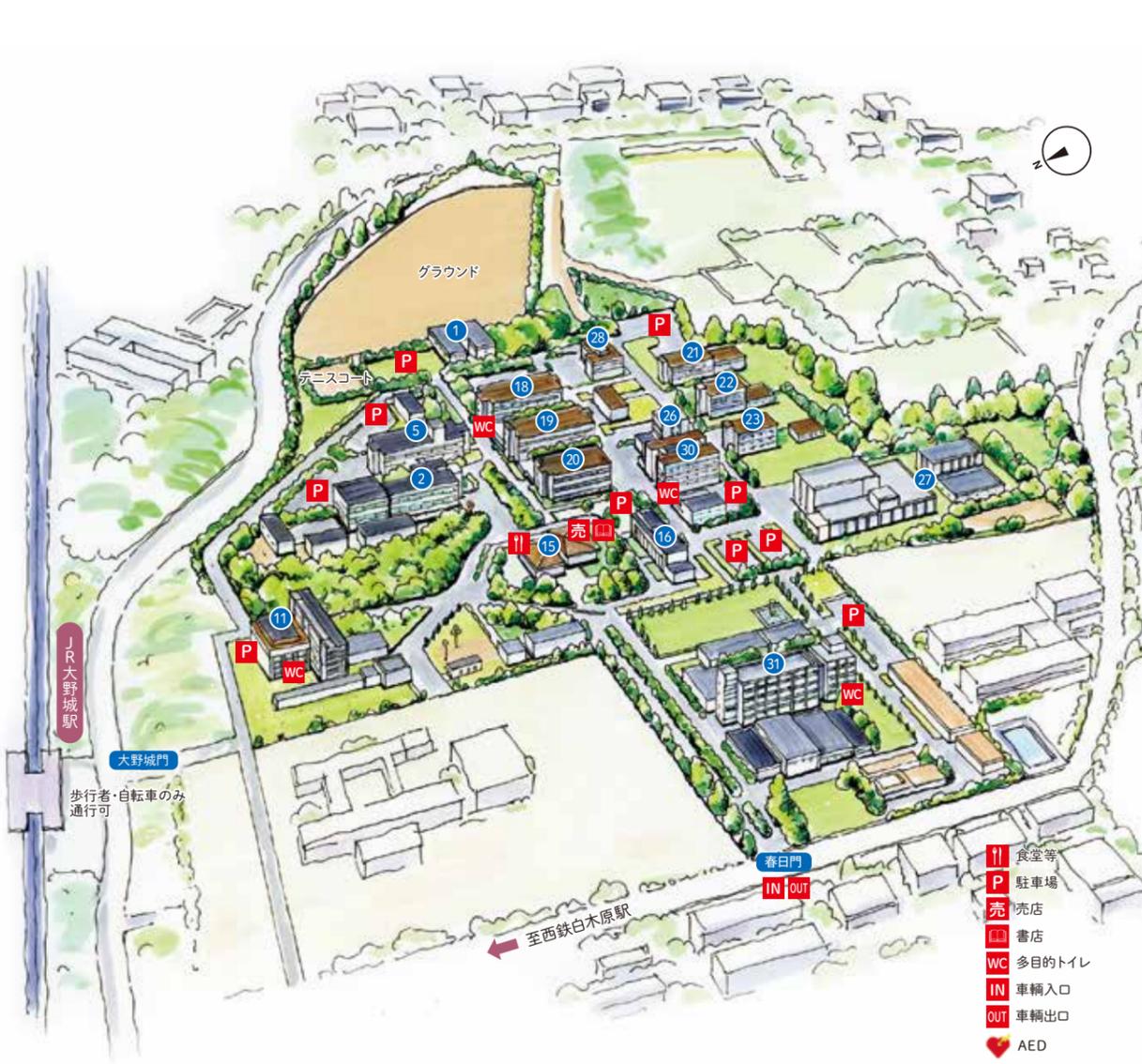
- 食堂等
- 駐車場
- ATM
- 売店
- 書店
- WC 多目的トイレ
- IN 車輛入口
- OUT 車輛出口
- 郵便ポスト
- バス停
- AED

#### 自動体外式除細動器(AED)の設置場所

- 1 総合研究棟1階玄関
- 2 医学部保健学科本館1階玄関
- 3 医学部基礎研究A棟1階玄関
- 4 医学部基礎研究B棟1階玄関
- 5 医学部臨床研究棟A棟1階玄関
- 9 先端医療イノベーションセンター(1階ロビー, 3階スタッフステーション, 4階外来診察室)
- 11 医学部百年講堂出入口
- 13 九州大学病院南棟(地下1階~11階各階エレベーターホール, 救命救急センター)
- 14 九州大学病院北棟(地下1階~11階各階エレベーターホール, 救命救急センター)
- 15 九州大学病院外来診療棟 [地下1階エレベーターホール, 1階(ブロック待合, 受付前), 2階(西ブロック待合, エレベーターホール), 3階(東・西ブロック待合), 4階(東・西ブロック待合), 5階(北側エレベーターホール)]
- 17 九州大学病院ウエストウイング棟 (1階理容室前, 2階入口付近)
- 18 分子イメージングセンター
- 26 歯学部本館1階玄関
- 28 薬学部本館1階玄関
- 31 生体防御医学研究所本館1階玄関
- 40 体育館
- 41 コラボ・ステーションⅠ 1階玄関
- 45 医系管理棟1階玄関

### ■ 筑紫キャンパス

〒816-8580 福岡県春日市春日公園6-1



- 1 キャンパスライフ・健康支援センター (筑紫地区分室)
- 2 先導物質化学研究所
- 5 総合理工学研究院 A棟
- 11 グローバルイノベーションセンター
- 15 福利厚生施設(売店・食堂)
- 16 共通管理棟
  - 筑紫地区事務院
  - 外国人留学生・研究者サポートセンター
  - グローバル学生交流センター
  - 検収センター
  - 情報統括本部筑紫分室
- 18 総合理工学研究院 C棟
- 19 総合理工学研究院 D棟
- 20 総合理工学研究院 E棟
  - グリーンテクノロジー研究教育センター (1F~2F)
  - キャンパスアジア(3F)
  - グリーンアジア国際リーダー教育センター(3F)
  - 放送大学 福岡学習センター(4F~5F)
- 21 総合理工学研究院 F棟
- 22 総合理工学研究院 G棟
- 23 総合理工学研究院 H棟
- 26 総合理工学研究院 I棟
- 27 クエスト実験棟・電源棟
  - 高温プラズマ理工学研究センター
- 28 中央分析センター
  - 工学府附属ものづくり工学教育研究センター
- 30 総合研究棟(C-CUBE)
  - 筑紫図書館
  - 筑紫ホール
- 31 応用力学研究所
  - 自然エネルギー統合利用センター
  - 大気海洋環境研究センター
  - 極限プラズマ研究連携センター

#### 自動体外式除細動器(AED)の設置場所

- 1 キャンパスライフ・健康支援センター (筑紫地区分室) 玄関
- 2 先導物質化学研究所南棟1階
- 11 グローバルイノベーションセンター 玄関ホール
- 15 福利厚生施設玄関ホール
- 16 共通管理棟玄関
- 18 総合理工学研究院 C棟1階
- 19 総合理工学研究院 D棟1階
- 20 総合理工学研究院 E棟1階
- 21 総合理工学研究院 F棟1階
- 22 総合理工学研究院 G棟1階
- 23 総合理工学研究院 H棟1階
- 27 クエスト実験棟2階
- 30 総合研究棟(C-CUBE) 正面玄関
- 31 応用力学研究所玄関ホール

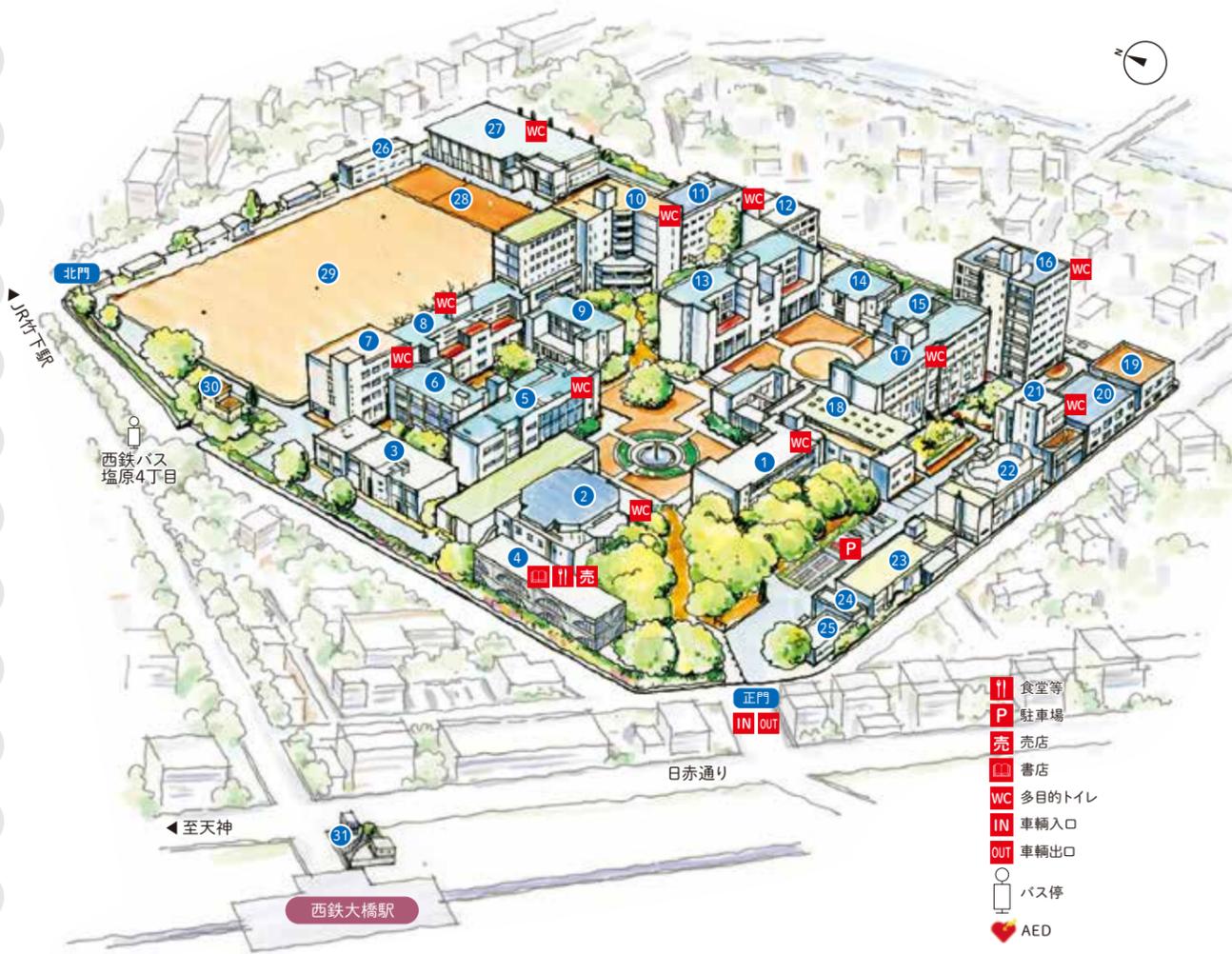
●番号は、筑紫キャンパス内に設置された総合案内板の番号と一致しています。

### ■ 大橋キャンパス

〒815-8540 福岡市南区塩原4-9-1

### ■ 別府キャンパス

〒874-0838 大分県別府市大字鶴見字鶴見原4546



- 歴代総長 / 運営組織
- 役員等 / 経営協議会委員
- 教育研究 評議会評議員
- 沿革
- 伊都キャンパス への移転
- 学府・研究院 制度について
- 大学の組織
- 部長等
- 教育研究組織
- 学生定員及び 在籍学生数
- 入学状況
- 学位取得者数等
- 学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
- 教職員数等
- 社会との連携
- 国際交流
- 収入・支出
- 研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況
- キャンパスマップ
- その他の地区
- 土地・建物・ 諸施設
- 案内図

- 歴代総長 / 運営組織
- 役員等 / 経営協議会委員
- 教育研究 評議会評議員
- 沿革
- 伊都キャンパス への移転
- 学府・研究院 制度について
- 大学の組織
- 部長等
- 教育研究組織
- 学生定員及び 在籍学生数
- 入学状況
- 学位取得者数等
- 学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
- 教職員数等
- 社会との連携
- 国際交流
- 収入・支出
- 研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況
- キャンパスマップ
- その他の地区
- 土地・建物・ 諸施設
- 案内図

- 1 管理棟 (事務部,外国人留学生・研究者サポートセンター, グローバル学生交流センター, 検収センター)
- 2 多次元デザイン実験棟 (多次元ホール, ソーシャルアートラボ)
- 3 情報統括本部大橋分室
- 4 デザインコモン (キャンパスライフ・健康支援センター [健康相談室・学生相談室])
- 5 芸術工学図書館
- 6 8号館
- 7 グローバルイノベーションセンター アドバンスドデザインプロジェクト棟
- 8 7号館
- 9 6号館
- 10 5号館
- 11 厚生施設棟(4階/応用知覚科学研究センター)
- 12 4号館
- 13 2号館(6階/環境設計グローバル・ハブ)
- 14 画像特殊棟
- 15 音響特殊棟
- 16 3号館
- 17 1号館(応用生理人類学研究センター)
- 18 工作工房
- 19 環境実験棟
- 20 印刷実験棟
- 21 総合研究棟(大橋地区) (未来デザイン学センター)
- 22 環境適応研究実験施設
- 23 設備棟
- 24 車庫
- 25 守衛所
- 26 サークル共用施設
- 27 体育館
- 28 テニスコート
- 29 運動場
- 30 居住空間実験住宅
- 31 大橋サテライト

**自動体外式除細動器(AED)の設置場所**

- ① 管理棟1階玄関
- ⑩ 5号館1階玄関
- ㊥ 守衛所

**自動体外式除細動器(AED)の設置場所**

- ② 中央診療棟1階
- ③ 病棟(2階入口, 4階入口)
- ④ 診療棟1階

その他の地区の部局等所在地

(平成30年5月1日現在)

Table with 3 columns: 部局等, 所在地, 電話番号. Lists various departments and their locations across different regions like Fukuoka, Tokyo, Osaka, and Hokkaido.

海外オフィス (9カ所)

Table with 2 columns: 所在地, 所在地. Lists international offices in London, California, Munich, Seoul, Beijing, Washington D.C., Cairo, Hanoi, and Taipei.

ブランチオフィス (2カ所)

Table with 2 columns: 所在地, 所在地. Lists branch offices in Gadjah Mada University (Indonesia) and Mahidol University (Thailand).

土地・建物

(平成30年5月1日現在)

Table with 4 columns: 区分, 土地(m²), 建物(m²) (建面積, 延面積), 備考. Provides detailed area and facility information for various campus locations.

教育研究施設

Table with 5 columns: 地区, 名称, 構造, 面積(m²), 備考. Lists educational and research facilities across different campus areas.

21世紀交流プラザ

Table with 5 columns: 地区, 名称, 構造, 面積(m²), 備考. Lists facilities like 箱崎文系地区21世紀交流プラザ.

サークル共用施設

Table with 5 columns: 地区, 名称, 構造, 面積(m²), 備考. Lists facilities like 課外活動施設 I, II.

学内・学外合宿施設

Table with 5 columns: 地区, 名称, 構造, 面積(m²), 利用者. Lists facilities like 研修センター, 九重研究所.

九州地区国立大学九重共同研修所

Table with 5 columns: 地区, 名称, 構造, 面積(m²), 備考. Lists facilities like 宿泊棟, 体育館, 研修棟.

課外活動施設

Table with 2 columns: 地区, 施設内容. Lists facilities like 総合体育館, 陸上競技場, テニスコート.

学生寄宿舎等

Table with 5 columns: 地区, 名称, 構造, 面積(m²), 備考. Lists dormitories like ドミトリー I, II, III.

同窓会館

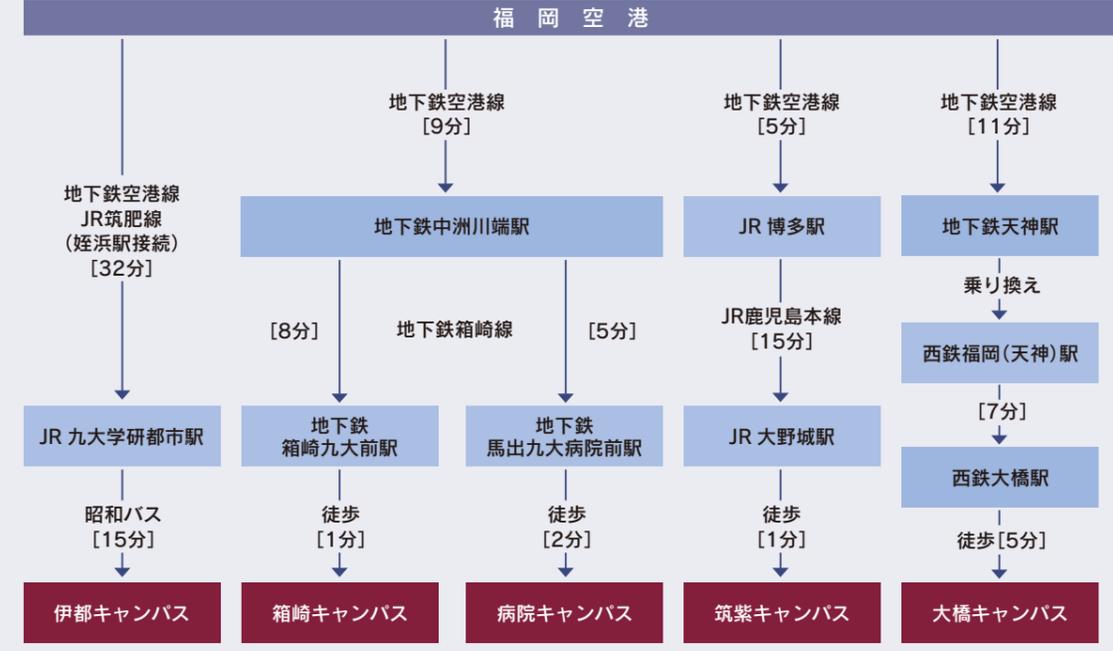
Table with 5 columns: 地区, 名称, 構造, 面積(m²), 備考. Lists 同窓会館.

キャンパスライフ・健康支援センター

Table with 5 columns: 地区, 名称, 構造, 面積(m²), 備考. Lists health support centers like 健康相談室.



交通アクセス



※所要時間はおよその時間。 ※伊都キャンパスへは、博多、天神からの直行バスも運行。 ※その他のアクセス方法は http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/access/ito/ でご確認ください。

- 歴代総長 / 運営組織
役員等 / 経営協議会委員
教育研究 評議会評議員
沿革
伊都キャンパス への移転
学府・研究院 制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び 在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・ 諸施設
案内図

- 歴代総長 / 運営組織
役員等 / 経営協議会委員
教育研究 評議会評議員
沿革
伊都キャンパス への移転
学府・研究院 制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び 在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・ 大学院修了後 の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム 及び教育プログラ ムの採択状況
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・ 諸施設
案内図